福山市

2024年度

服部大池

福山市　駅家　町　地内

服部大池耐震対策工事　実施設計書

	当初設計		第１回変更
工事概要	工事延長	L=166.7m	
	堤体工(後法面)		
	盛土工(ランダム材)	V=437m3	
	ブロック積工	L=33.4m(A=113m2)	
	仮設工	一式	
	堤体工(天端)		
	水路工	L=100.5m	
	舗装工	A=704m2	
	転落防止柵	L=166.7m	
	仮設工	一式	
	構造物撤去工	一式	

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

・本特記仕様書は、服部大池耐震対策工事に適用する。
・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
・令和5年8月　広島県　土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
・その他関連規格類
「令和5年8月　広島県　土木工事共通仕様書の1-1-1-26　週休二日の対応」は本工事においては適用しない

第2節　工程表の提出について

・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節　地元への周知

・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節　施工承認図の作成

・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

第5節　現場代理人の常駐義務

・本工事において、現場代理人は常駐しなければならない。なお、やむを得ない事情により上記の指定により難い場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第6節　情報共有システム

1 本工事は、受注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
　広島県工事中情報共有システム
　https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html
3 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
4 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
5 受注者は、情報共有システムの利用にあたり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること
6 工事情報共有システムの完了後のデータ受理方法について
　作 成 者　：受注者
　納品方法：CD、DVD
　作成方法：「情報共有システム→共有書類・検査支援→一括ダウンロードしたデータ

第7節　工事に着手すべき期日について

・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

第8節　法定外労災保険の付保について

・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

第9節　保安施設設置基準について

・工事標示板及び工事説明看板の挨拶文の記載については、広島県保安施設設置基準に準じたものにすること。

第10節　再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

第2章　材料

第1節　コンクリートの配合指定

・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章　施工条件

第1節　施工時期・時間の制限

・施工内容：堤体工（後法面）、伐根（木-295）
・時期　　：農閑期、貯水位低下後
・上記によりがたい場合は別途協議すること。

第2節　関係機関との協議

・協議先機関名：上下水道局
・協議内容　　：工事に支障となる排水管撤去について

第3節　検査期間

・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第4節　交通誘導警備員

1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
4　本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
5　受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第5節　熱中症対策

・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13 日間、年末年始6 日間（12月29 日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
6 積算方法は次のとおりとする。
（1）補正方法
ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。
イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期
ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2
（2）補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

第6節　任意仮設

・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
・内容：堤体工（後法面）工事用道路、伐根（木-295）工事用道路

第7節　建設副産物について

(1)工事受注者は、工事着手前に、次の書類を本工事の監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先の現地確認写真を提出すること。
1 建設廃棄物処理計画書
・廃棄物処理業者（収集及び運搬）の許可証の写し（許可車両の自動車登録番号一覧及び自動車検査証の写しを含む）
・廃棄物処理業者（中間処理・最終処分）の許可証の写し（再生資源化施設にあっては、それを示す書類を含む）
・運搬ルート、処分場の位置、事業の範囲、処理能力及び処理方法を明示したもの
・各処分場の現地確認写真
・建設工事の受注者と処理業者（収集、運搬、中間処理・最終処分・再資源化施設）との二者の業務委託契約書の写し
2 再生資源利用計画書
3 再生資源利用促進計画書
(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「建設廃棄物処理計画書」に従い建設廃棄物及び特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に次の書類を監督職員に提出すること。なお、建設発生土については、処分先への搬入状況の写真を添付すること。
1 再生資源利用実施書
2 再生資源利用促進実施書
3 建設廃棄物処理実施書
・マニフェスト（産業廃棄物管理票）の写し及び再生資源化に係るものについては受入伝票の写し
（マニフェストは原則として環境省が示す全国統一のマニフェストを使用する。）
・収集及び運搬の写真並びに中間処理場及び最終処分場（直接最終処分の場合のみ）への搬入状況の写真

第8節　建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
・実施伝票は原本を提出すること。

第9節　特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第10節　排出ガス対策型建設機械の使用促進

・令和5年8月　広島県　土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章　その他

第1節　その他項目

・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第5章　施工条件

第1節　樹木のせん定及び伐採時の施工管理

1.）高木（せん定・伐採）（H=3.0m以上）
施行前・施工中・施工後の状況を写真管理すること。
せん定樹木の幹周（胸高約１．２０ｍ）を測定し写真管理すること。

2.）中低木（せん定・伐採）
施行前・施工中・施工後の状況を写真管理すること。
せん定後の樹高・幅・長さを測定し写真管理すること。

3.）下枝せん定
下枝せん定とは、地面より高さ３．００ｍまでの支障となる枝並びに道路、または隣接する家屋等に侵入している枝等を付根から刈り取ることを言う。
施工前・施工中・施工後の状況を写真管理すること。

4.）清掃
施行前・施工状況・施工後の状況を写真管理すること。

5.）除草
施工前・施工状況・施工後の状況を写真管理すること。

6.）薬剤散布
施工状況及び薬剤使用量を写真管理すること。

7.）処分
積込前と積込後の状況を写真管理する。その際には、黒板に「廃棄物搬入届兼許可伝票ナンバー」を明記し写真内へ表示すること。

8.）伐採
施工前・施工状況・施工後の状況を写真管理すること。

9.）植栽
施工前・施工状況・施工後の状況を写真管理すること。

（留意事項）
剪定を実施した樹木（サクラ）の枝等の切断面に、切口養生剤を塗布すること。

第6章　その他

第1節　現場標示板等について

「第20 回世界バラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。
・使用するロゴは「第20 回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
・「第20 回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
・ロゴ標示期限は2026年（令和8 年）3月31日とする。
（デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合せください。）

ため池整備工事共通仕様書

（適用）

1-1　本仕様書は，高さ(堤高)15m未満のフィルタイプのため池（調整池を含む）改修の堤体工，地盤改良工，洪水吐工，取水施設工，浚渫工その他これらに類する工種について適用するものとする。

1-2　設計図書において特に定めのない事項については,次の基準類によらなければならない。なお,基準類と設計図書に相違がある場合は,原則として設計図書の規定に従うものとし，この仕様書に定めのない事項，または疑義がある場合は，監督員に確認を求めなければならない。

1.	地改良事業設計指針「ため池整備」	農林水産省農村振興局
2.	土木工事等共通仕様書	農林水産省構造改善局
3.	広島県農林土木工事共通仕様書」	広島県農林水産局
4.	広島県土木工事共通仕様書	広島県建設技術センター
5.	農林土木工事施工管理基準	広島県農林水産局

（一般事項）

2-1　打合せ

この仕様書において「打合せを行う」とされた場合に，監督員は状況に応じ，受注者，現場代理人，監理技術者または主任技術者に対し指示，承諾または助言を行うものとし，指示及び承諾は文書（打合せ簿を含む）によって行うものとする。助言は口頭でもできるものとする。

2-2　測量

1.　事前測量を行い監督員に結果を提出し承諾を受けなければならない。

2.　基準点及び水準点は常に保全に努め，施工の支障となる基準点及び水準点は監督員と協議の上移設し，その管理を適切に行わなければならない。

3.　監督員が別に指示する測量については，これを速やかに実施しその成果を提出しなければならない。

2-3　段階確認

受注者は,工事完了後外面から明視できない箇所または重要な工事部分及び監督員が必要と認めて指示する作業段階ごとにその施工位置，施工状況等について監督員の確認を受けなければならない。

2-4　履行報告書

受注者は，月末締めで翌月７日までに履行報告書を監督員に提出しなければならない。

2-5　定義

1.「鋼土，刃金土」とは，堤体盛土のうち遮水を目的とした部分をいう。特に「刃金土」と

いう場合は，遮水性部分又は工法を示し，「鋼土」とは遮水性部分に用いる材料を示す場合もある。

2.「ランダム材」とは，堤体盛土のうち遮水性ゾーン（鋼土，刃金土）以外の部分をいう。

3.「ドレーン」とは，堤体からの浸透水による細粒材料の流失を防止し，かつ浸透水を堤体外へ安全に排出流下させることにより，堤体の浸透破壊を防止するものをいう。

4.「コンタクトクレイ」とは，土質材料と基礎岩盤面あるいはコンクリート構造物面が接する箇所において密着性をより高めるために貼付ける粘土質材料をいう。

5.「前法（表法）」とは，堤体上流側の法面をいう。

6.「後法（裏法）」とは，堤体下流側の法面をいう。

7.「取水施設」とは，底樋等の土木構造物と取水バルブ（ゲート）等の機械設備を含めたものの総称である。

8.「取水設備」とは，取水施設における取水バルブ（ゲート）等の機械設備を示す。

9.「樋管」とは，底樋，斜樋を含めたものの総称である。

10.「腰ブロック」とは，ドレーンを保護し，かつ浸透水を堤体外に速やかに排水流下させる積ブロックをいう。

11.「土砂吐」とは，ため池の最も低位置に設けられた池内に堆積する土砂等の排除施設をいう。

2-6　使用資材

1.　設計図及び仕様書に特定の製品名及び製造業者名を表示していない場合は，「日本工業規格（JIS 製品）」・団法人日本水道協会（JWWA 製品）」又は監督員が認める同等以上の製品であることとする。

2.　受注者は，本工事に使用する主要な資材について，名称・規格･品質・各種試験成績書及び購入先が確認できる資料を提出し，監督員の承諾を受けなければならない。

2-7　コンクリート工

この工事に使用するコンクリートは，「広島県土木工事共通仕様書」によるものとし，セメントは高炉 B 種とし，使用区分は次表のとおりとする。

表　　示	名　　称	設計基準強度	粗骨材最大寸法	スランプ	水ｾﾒﾝﾄ比
21-20-8	鉄筋構造物	σck=21N/mm^2	20mm	8cm	55%以下
18-40-8	無筋構造物	σck=18N/mm^2	40mm	8cm	60%以下
18-40-8	均しｺﾝｸﾘｰﾄ	σck=18N/mm^2	40mm	8cm	60%以下

2-8　施工体制立入点検について

1.　発注者は，受注者が工事の施工に当たり，遵守しなければならない法令上の義務が適正に履行されているかの立入調査を行うことができる。

2.　受注者は，発注者の指名する者が，工事現場，現場事務所又は営業所に立入調査を実施する場合は，これを受け入れなければならない。

＜施工一般＞

（堤体工）

3-1　雑物除去工

1.　受注者は，掘削に当たり，堤敷内の腐植土，草木根等の有機物及び基礎として不適当なもの並びに池水の浸透を誘導する雑物（風化土，転石，泥土等）は完全に除去しなければならない。なお，現地状況により完全に除去できない場合には，監督員と協議しなければならない。

2.　受注者は，設計図書に基づき工事現場内にある地表物及び物件を処理しなければならない。また，設計図書に示されていない地表物等については，監督員と協議しなければならない。

3-2　土取場

1.　堤体盛土材料の採取に当っては，指定する土取場について採取計画を施工計画書に記載し，監督職員の承諾を得なければならない。

2.　受注者は，伐開又は採土前に土取場で監督職員，所有者立会のもとに範囲等を確認し，後でトラブルのないようにしなければならない。又数量の確認ができるよう着工前後の測量，写真等必要書類を整理しなければならない。

3-3　表土剥ぎ取り

1.　受注者は，改修する堤体表土の剥ぎ取りに当たり，原則として全面にわたり同時に施工するものとする。
なお，やむを得ず盛土の進捗に応じて表土を剥ぎ取る場合には，表土と盛土が混合しないようにしなければならない。

2.　受注者は，表土の剥ぎ取りに当たり，設計図書に定めのない限り 30cm 以上とし，剥ぎ取り面に樹木の根等が残る場合，これを除去しなければならない。
なお，現地状況により除去できない場合には，監督員と協議しなければならない。

3-4　掘削工

1.　受注者は，掘削に当たり，計画基礎地盤標高に達する前にボーリング結果と現地の照合を行う等地盤の確認を行い，地盤改良の可否を検討するものとする。地盤改良等が必要となった場合には，監督員と協議するものとする。

2.　受注者は，浸透水をその原因により堤防の内外に区分して，誘導処理しなければならない。

3.　受注者は，床掘及び袖掘を設計図書に示す深さに掘り下げ，掘削完了後は監督員の検査を受けなければならない。
ただし，所定の深さ以前に良質堅固な不透水層に遭遇した場合は，監督員の指示を受けなければならない。

4.　受注者は，床掘及び袖掘には原則として火薬使用を避け，基礎の弛緩を防止し，やむを

得ずこれを使用する必要があるときは，監督員の指示を受けなければならない。

5.　受注者は，漏水を絶無にするため，基礎地盤の「凹凸」を取除いてよく清掃し，基礎地盤と築堤土との接触を密にしなければならない。

6.　受注者は，掘削に当たり必要な断面を確保するとともに，極力過掘りを避けるものとする。過掘りとなった場合，地山と同等若しくは良質な材料を用いて埋戻すものとするが，その処置について監督員の指示によるものとし，これに要する経費は受注者の負担により行わなければならない。

7.　受注者は，掘削法面の保護について十分工程計画を検討し，風化，変質が生じないようにしなければならない。

3-5　掘削土の流用工

1.　受注者は，掘削土を築堤材料へ流用する場合，設計図書によるものとする。

2.　受注者は，掘削に先立ち掘削土の盛立材料への流用の適否を検討するために掘削箇所の試掘を行うとともに土質試験を実施し,その試験結果を監督員に提出するものとする。なお,試験項目については監督員の指示によらなければならない。

3-6　掘削土の搬出工

1.　受注者は，泥土等軟弱な土砂を現場外へ搬出する場合、建設汚泥再生利用技術基準(案)の第４種建設発生土相当以上（コーン指数（ｑｃ）が 200kN/m2 以上若しくは一軸圧縮強度（ｑｕ）が 50kN/m2 以上）に改良しなければならない。

なお，第 4 種建設発生土相当以下の泥土等軟弱な土砂を本工事現場外へ搬出する必要がある場合は，監督員と協議するものとする。

2.　受注者は，泥土を他事業，他工事で再利用する場合，事前に泥土に含まれる有害物質に関する試験を行い，「水質汚濁防止法に基づく排水基準（一律排水基準)」を満たしていることを確認するものとする。なお,基準を満たしていない場合は監督員と協議するものとする。

3-7　堤体盛立工

1.　受注者は，盛立材料の試験を設計図書及び監督員の指示により行わなければならない。

2.　受注者は，鋼土には特に水密性の大きい粘質土を選び，透水係数ｋ＝1×10^{-5}cm／sec 以下の土を用いなければならない。

(JIS A 1214 の方法による，最大乾燥密度の 95%以上の時)

3.　受注者は，ランダム材には透水性があり重量の大きい砂質土で，透水係数ｋ＝1×10^{-3}～1×10^{-5}cm／sec の土を用いなければならない。

(JIS A 1214 の方法による，最大乾燥密度の 95%以上の時)

4.　受注者は，築堤用土の採取及び搬入について，1 日計画盛土量程度とし，降雨，降雪その他の事由により盛土を中断し，搬入土が余る場合，覆い等を施して過湿あるいは乾燥土とならないよう処置しなければならない。

5.　受注者は，用土運搬の方法について転圧の障害となる軌道，ポスト等は盛土の現場に設けてはならない。
また，自走式運搬機械で行なう場合も，その進入路等の軌跡が集中して過転圧を起さないように，取付部の拡張，運搬方法について考慮しなければならない。

6.　受注者は，築堤用土のまき出し及び転圧に当たり，原則として堤体の縦断方向に施工するものとし，横断方向に層状にならないように注意しなければならない。
ただし，樋管設置のための開削部で作業が困難な場合はこの限りではない。

7.　受注者は，盛土基礎地盤について支持力及び均等性に疑問がある場合には監督員と協議しなければならない。

8.　受注者は，まき出した土を，その日のうちに締固めなければならない。

9.　受注者は，床掘部の盛立において，湧水のあるときはこれを排除して十分に締固めなければならない。なお，排除の方法については，監督員と協議しなければならない。

10.　受注者は，地山及び既成盛立との接触面について特に十分に締固めなければならない。

11.　受注者は，盛土作業について最凹部から各層平坦に締固め，設計図書に示す高さまで盛立てるものとする。

12.　受注者は，水平な面を施工する場合，平坦な締固め，排水が良好となるよう施工しなければならない。

13.　受注者は，タイヤローラまたは振動ローラで転圧作業を行うこととする。

14.　受注者は,転圧作業に当たり,ローラの転圧幅は30cm以上重複させなければならない。

15.　受注者は,地山又は既成盛立との接触面及び地形上ローラの使用が不可能な箇所の転圧に際しては，地山との密着及び既成盛立との均一化を図るよう特に留意し，タンパ，振動ローラ等の小型締固め機械または人力で入念に締固めなければならない。

16.　受注者は，法面部の盛土について，規定以上の寸法の広さまでまき出し，十分締固めを行うものとする。また，はみ出した部分は，盛立完了後に切り取り，法面を仕上げるものとする。

17.　受注者は，冬期の盛立において，盛立面の氷雪又は凍土，霜柱は必ず除去して転圧しなければならない。また，含水比あるいは締固め密度が所定の値を満足していない場合，その1層を破棄あるいは再締固めしなければならない。

18.　受注者は，盛土の施工中において，用土の不適若しくは転圧の不十分，又は受注者の不注意によって湧水あるいは盛立法面の崩壊があった場合，その部分及びこれに関連する部分の盛立について再施工しなければならない。

19.　受注者は，盛立現場の排水を常に十分行い，雨水等が盛立部分に残留しないよう緩勾配をつけて仕上げるものとする。

20.　受注者は，転圧後平滑面が出来た場合，次層との密着を図るため，かき起しをしてから

次のまき出しを行わなければならない。

21.　受注者は，まき出し面が乾燥した場合は散水等により，まき出し材料と同程度の含水比となるよう調整し施工しなければならない。

22.　受注者は,まき出し土中に過大な粒径の岩石,不良土及びその他草木根などがある場合,これを除去しなければならない。

23.　受注者は，盛土作業中に沈下等の有害な現象があった場合，その処理方法について監督員と協議しなければならない。

24.　受注者は，岩盤面に盛立する場合，浮石やオーバーハング部を取除き，十分清掃のうえコンタクトクレイを貼り付けた後施工しなければならない。
また，コンタクトクレイを施工するときは，その厚さ及び施工方法について監督員と協議しなければならない。

25.　受注者は，締固めに当たり，過転圧による品質の低下に十分注意し，適正な盛立管理のもとに施工しなければならない。

26.　受注者は，締固め後，乾燥によるクラックが発生した場合，その処理範囲について監督員と協議し，健全な層まで取除き再施工しなければならない。

27.　受注者は，盛立作業ヤード上で締固め機械を急旋回してはならない。

28.　受注者は，施工中において用土の含水比，締固め試験，透水試験等の施工管理試験を行わなければならない。

29.　まき出し厚さ，転圧回数の標準は次のとおりとする。ただし，施工前及び土質変更時には現場盛土試験を行い，転圧状況等の確認を行い，監督員と協議し決定するものとする。

	ﾀｲﾔﾛｰﾗ (3500m/h)		振動ローラ (1000m/h)		タンパ (550m/h)	
	まき出厚 (m)	転圧回数 (回)	まき出厚 (m)	転圧回数 (回)	まき出厚 (m)	転圧回数 (回)
鋼　　土	0.20	8	0.20	8	0.10	8
ランダム	0.30	6	0.30	6	0.20	6 s

30.施工管理

①　施工管理は，別紙ため池出来形管理基準（写真撮影）及びため池品質管理基準によるものとし，試験方法，回数，施工管理基準は本仕様書によるものとする。

②　受注者は，土質が変化する時等，監督員の指示により含水比試験を行わなければならない。許容含水比は最適含水比±5%とする。

③　試験結果が管理基準値に達しない場合は監督員の指示にしたがうものとする。

3-8　コンクリート工

受注者は，構造物の施工に当たり，図面に表示している箇所以外で生コンクリートの施工

打継ぎを行う場合には，塩ビ製止水板を設置し，漏水がないようにするものとする。

3-9　法面保護工

1.　受注者は，設計図書で示された工法で十分転圧し，法面を整形しなければならない。

2.　受注者は，曲線部及び局部で波止ブロックの施工ができない箇所は，強度 18N／mm^2 以上のコンクリートで仕上げなければならない。

3-10　裏法フィルター工

受注者は，後法（裏法）フィルターの施工に当たり，1 層の仕上がり厚さが 30cm 以下となるようまき出し，タンパ（60～100kg 級）等により締固めなければならない。

3-11　腰ブロック工

受注者は，腰ブロック水抜孔の施工に当たり，塩化ビニル管（VUφ50mm）を２～３㎡に 1 箇所程度の割合で設置しなければならない。

3-12　ドレーン工

受注者は，砕石又は砂によるドレーンについて，1 層の仕上り厚さが 30cm 以下となるようまき出し，振動ローラ又はタンパ（60～100kg 級）等により締固めなければならない。

（地盤改良工）

4-1　浅層改良工

1.　受注者は，設計図書に示す種類の固化材を使用するものとし，地盤改良の施工方法等を施工計画書に記載し，監督員に提出しなければならない。なお，これ以外の改良方法を行なう場合には，監督員と協議しなければならない。

2.　受注者は，工事着手前に室内配合試験を行い，使用する固化材の添加量について監督員の承諾を得なければならない。

3.　受注者は，風による飛散公害と作業員の健康障害等を招かないよう必要な措置を講じるとともに天候に留意し，雨天，強風時及び気温５℃以下のときは散布してはならない。また，施工時に異常が発生した場合には，直ちに監督員に報告し，指示を受けるものとする。

4.　受注者は，バックホウ等により所定の深さまで現地土と固化材を混合･攪拌するものとし，混合状態の良否を観察し，目視による色むらがなくなるまで行うものとし，混合むらが生じた場合は，再度混合する。

5.　受注者は，固化材を混合，攪拌し所定の養生期間を経た後，基盤面の仕上げを行うものとする。

6.　受注者は，セメント系固化材を使用する場合，必要に応じて透流出水の PH を測定するものとする。なお，測定方法については，監督員の指示を受けるものとする。

7.　また，六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）を実施し，試験結果（計量証明書）を提出するものとする。試験方法は「セメント及びセメント系固化材を使用した改良

土などの六価クロム溶出試験実施要領」によるものとする。また，土質条件，施工条件等により試験方法，検体数に変更が生じた場合は，監督員と協議するものとし，設計変更の対象とする。

・試験対象工種名及び検体数

仮設工地盤改良工　：　配合設計段階　　1 検体（試験方法 1）

施工後段階　　1 検体（試験方法 2）

（洪水吐工）

5-1　洪水吐工

1.　受注者は，堰体に接する部分の掘削に当たり，発破と過掘りを避けて基盤を緩めないようにしなければならない。また，洪水吐の越流堰設置箇所部分の掘削は，正確な断面を保持しなければならない。

2.　受注者は，設計図書に掘削土等の流用計画が示されている場合，流用工種との工程調整を図り，所定量を確保しなければならない。

3.　受注者は，特に堰体コンクリートと岩盤の密着について留意し，浮石等を除去，清掃のうえモルタルを敷き均して施工しなければならない。

4.　受注者は，堤体越流部及び放水路の断面形状等について，設計図書によるものとし，表面に生じた空隙にはコンクリート等を充填し，突起部はすべて削り取って平滑に仕上げなければならない。

5.　受注者は，洪水吐周辺の盛土について，土とコンクリートの境界面が水みちとならないように施工しなければならない。

6.　受注者は、設計図書のとおり床版ずれ止めアンカーを正確に取付けなければならない。

（取水施設工）

6-1　取水施設工

1.　受注者は，底樋管巻立コンクリート及び止水壁周辺の盛土について，境界面が水みちとならないよう，特に十分に締固めなければならない。また，締固め機械によって底樋管等に損傷を与えないよう注意して施工しなければならない。

2.　受注者は，底樋管上の盛土の転圧について巻立コンクリートの天端から 60cm までは，重機械によらずにタンパ等で十分に締固めなければならない。

3.　受注者は，取水施設設置のための現況堤体開削部について，盛土材料と旧堤体土とのなじみを良くするため境界面のかき起しや散水を行うものとし，堤体開削部より漏水することのないように施工しなければならない。

4.　受注者は，掘削において管敷設，接合，基礎工，埋戻し等の作業及び管体の安全を考慮して必要な幅員及び法勾配を確保するものとし，過掘りの発生は極力避けなければならない。継手掘り箇所又はやむを得ず基礎地盤を過掘りした場合，良質な材料を用いて締固め，当初地盤と同等程度に復元しなければならない。

5.　受注者は，設計図書に示すとおり取水施設の継手を設置しなければならない。なお，盛土の圧密沈下等により支障を生じないようにしなければならない。

6.　受注者は,堤体盛土に支障のないよう工程上余裕を持って底樋管を設置するものとする。

7.　受注者は，管路の埋戻し用土に掘削土を流用するとき石礫，有機物等の有害物を含まないようにしなければならない。

8.　受注者は，斜樋管に塩ビ管・ヒューム管等を用いる場合，管体に損傷を与えないよう丁寧に取扱い，継手は水密になるよう接合しなければならない。

9.　受注者は，底樋管と斜樋管の取付部，斜樋管の取水孔部，施工継手等は漏水のないよう施工しなければならない。

10.　受注者は,樋管工事の施工に当たり樋管部巻立コンクリート打設前及び樋管完成時の各段階で監督員の承認を受けなければならない。

6-2　ゲート及びバルブ製作工

1.　受注者は，製作に先立ち，承諾図書を２部（承諾後返却分１部を含む） 提出するものとする。

2.　受注者は，完成図書を２部提出するものとする。なお，完成図書等の内容，様式等については監督員と打合せのうえ作成するものとする。

3.　受注者は，製作に使用するすべての材料について，水圧に耐えうる強度を有し，各種形状寸法は正確に承諾図書に適合したものでなければならない。

4.　受注者は，鋳鋼，鋳鉄，砲金等の鋳造品は十分押湯をし，表面平滑であって，鋳房，気泡，その他鋳造上の欠点のないものでなければならない。

6-3　取水ゲート

1.　受注者は,扉体の主横桁は設計最大水圧を均等に受ける位置に配置しなければならない。

2.　受注者は，シートフレームの設計，製作に当たりコンクリートにより弾性支持されるレールと考えられるので，扉体に作用する水圧を有効かつ安全にコンクリートへ分布伝達できるようにしなければならない。

3.　受注者は，水密部となる扉体及びシートフレームを平削加工したうえ，共摺合せを十分に行い完全なる水密を保たなければならない。

4.　受注者は，スルースバルブの巻上機について巻上オネジ及びメネジがその荷重に耐えられる構造としなければならない。

5.　受注者は，オネジの軸受部について開閉が容易に行えるようにベアリングを装置しなければならない。

6.　受注者は，巻上機に開閉度を表示する目盛板とハンドルの回転方向による開閉別を区分できる表示板を取付けなければならない。

（土砂吐ゲート）

6-4　土砂吐ゲート

1.　受注者は，扉体の主桁は設計最大深を均等に受ける位置に配置し，その水圧に対して十分な強度を有する構造としなければならない。

2.　受注者は，シートフレームの設計，製作に当たり，コンクリートにより弾性支持されるレールと考えられるので，扉体に作用する水圧を有効かつ安全に側壁コンクリートへ分布伝達できるようにしなければならない。

3.　受注者は，水密部となる扉体及びシートフレームを平削加工したうえ，共摺合せを十分に行い完全なる水密を保たなければならない。

4.　受注者は，開閉が円滑に行える構造としなければならない。

（仮設備工）

7-1　道路工

1.　工事用道路は工程計画，安全性を考慮し施工しなければならない。

2.　工事用道路については，施工計画書に記載しなければならない。

7-2　水替工

1.　仮締切，仮廻し水路は，設計図書によるほか，流水等に対し安全な構造とし適切な維持管理をしなければならない。

2.　工事に起因する汚濁水は，環境保全，自然保護等について十分留意し，必要に応じて流末処理（沈砂池等）をするなど十分に注意しなければならない。

3.　受注者は，汚濁水の流出等不測の事態が生じた場合は，監督員及び関係者に速やかに連絡し迅速に対処しなければならない。

4.　仮締切内の水替は排水計画に万全を期し常時適切に管理をしなければならない。

7-3　仮排水工の管理

1.　仮排水工は，受注者の責任において適切な維持管理をしなければならない。

2.　仮排水工の計画流量を超える場合の処置については，予め監督員と協議するものとし，緊急時に備えなければならない。

ため池 出来形管理基準(写真撮影)

種　類	細　目	撮　影　箇　所	撮　影　頻　度	摘　要
堤体工		盛土幅員，まき出し厚，転圧，法長，法面(芝)法勾配，排水側溝その他必要な箇所を撮影する	施工延長概ね20～40mにつき1箇所の割合で撮影する。 上記に満たない場合は2箇所撮影する。	
余水吐工		床掘，基礎，幅，高さ，厚さ，配筋，打継目，パイプ敷設，外観検査，ジョイント関係，その他必要箇所を撮影する。	概ね2スパンにつき1箇所の割合で撮影する。 箇所単位の構造物については適宜撮影する。	
樋管工		床掘，基礎，幅，高さ，厚さ，配筋，打継目，その他必要箇所を撮影する。	施工延長概ね10mにつき1箇所の割合で撮影する。箇所単位の構造物については適宜撮影する。	
地盤改良 (浅層混合)		改良前に改良深の確認状況その他必要箇所を撮影する。	施工延長概ね20～40mにつき1箇所の割合で撮影する。	

ため池 段階確認　事項

項　目	内　容	備　考
地盤支持力の確認	ブロック積擁壁	キャスポル等にて確認
	余水吐	
	土砂吐	
	底樋	
準備工	丁張	
盛土工	現場透水試験	品質管理基準のとおり
鉄筋構造物	鉄筋組立完了時	
準備工	丁張	
堤体基礎地盤面	現場透水試験　$K=1\times10^{-4}$cm/s以下	

ため池 品質管理基準

種別	重要度	試験（測定）項目	管理基準			
			試験(測定)方法	規格値	試験（測定）基準	摘要
材料試験	必須	土の粒度試験	JIS A 1204		原則として，当初及び土質の変化時，ただし規模等により回数は別途表示。	※必須の試験(測定)項目は必ず実施すること
		土の突固め試験	JIS A 1210			
		土の密度試験	JIS A 1202			
		土の透水試験	JIS A 1218			
		土の含水比試験	JIS A 1203			
	その他	土の一軸試験	JIS A 1216		当初設計に比べ重大な変化が認められる場合，発注者と協議してから実施のこと	※その他の試験(測定)項目は必要に応じて実施すること
		土の三軸圧縮試験	土木試験基準			
		土の圧密試験	JIS A 1217			
		土のセン断試験	土木試験基準			
		土の液性限界試験	JIS A 1205			
		土の塑性限界試験	JIS A 1206			
施工試験	必須	土の含水比試験	JIS A 1203	施工含水比は，標準突き固め最適含水比の±5.0%の範囲にあること。		
		六価クロム溶出試験	環境庁告示第46条溶出試験	試験方法1	地盤改良工施工前	
		現場密度試験	JIS A 1210	D値９５％以上	遮水性ゾーン ： 盛土1m毎，延長50m毎に1回， 1回当り3個 ランダムゾーン ： 盛土2m毎，延長50m毎に1回， 1回当り3個	
		現場透水試験	立坑法 JGS1316	K=1.0*10^-5cm/s以下	遮水性ゾーン ： 盛土1m毎，延長50m毎に1回， 1回当り1個	
				K=1.0*10^-3 ～1.0*10^-5cm/s	ランダムゾーン ： 盛土2m毎，延長50m毎に1回， 1回当り1個	

総括情報表

変更回数	0	
適用単価地区	70 福山市	
単価適用日	00-06.05.01(0)	
諸経費体系	9 公共(011015～)	
	当世代	前世代
諸経費工種	21 ため池工事	
工事費端数区分	01 千円未満切捨	
週休補正区分	00 補正なし	
施工地域・工事場所区分	02 一般交通影響有り(2)	
契約保証費区分	01 金銭的保証(0.04%)	
前払支出割合区分	00 補正なし	
軽油区分	00 一般軽油使用	
復興補正区分	00 補正なし	
ＩＣＴ補正区分	00 補正なし	

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					
ため池	1	式			レベル１
堤体工(後法面)	1	式			レベル２
土工	1	式			レベル３
掘削工					レベル４
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	150	m3			00 単第 0 -0001号表
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	79	m3			00 単第 0 -0001号表
盛土工					レベル４
ため池工事締固 ランダム材 W＜1.0	7	m3			00 単第 0 -0002号表

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
ため池工事締固 ランダム材　1.0≦W＜2.5	110	m3			00 単第　0 -0004号表
ため池工事締固 ランダム材　2.5≦W＜4.0	320	m3			00 単第　0 -0007号表
作業土工					レベル４
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	130	m3			00 単第　0 -0001号表
機械併用埋戻(小規模土工)	73	m3			00 単第　0 -0010号表
購入土					レベル４
購入土 ランダム材	440	m3			00
整形工	1	式			レベル３
基面整正					レベル４

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
基面整正	50	m2			00 単第 0 -0013号表
盛土法面整形					レベル４
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	330	m2			00 単第 0 -0014号表
作業残土処理	1	式			レベル３
残土運搬					レベル４
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り　距離11.0km以下(8.0km超)	150	m3			00 単第 0 -0015号表
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる					
受入費 表土	150	m3			00
法面植生工	1	式			レベル３

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
盛土法面					レベル４
植生シート工 肥料袋無_標準品 [規]500m2未満	330	m2			00 単第 0 -0016号表
練積ブロック擁壁	1	式			レベル３
コンクリートブロック基礎					レベル４
基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ	33	m			00 単第 0 -0017号表
コンクリートブロック積					レベル４
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	113	m2			00 単第 0 -0021号表
裏込材(砕石)					レベル４
裏込砕石 C-40	54	m3			00 単第 0 -0022号表

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
石材小型車割増	65	m3			00
吸出し防止材設置					レベル４
吸出し防止材(全面)設置 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	137	m2			00 単第 0 -0023号表
小口止工					レベル４
1号小口止工	1	箇所			00 単第 0 -0024号表
2号小口止工	1	箇所			00 単第 0 -0027号表
路肩工	1	式			レベル３
路肩工					レベル４
路肩工	65	m			00 単第 0 -0028号表

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工	1	式			レベル３
工事用道路					レベル４
工事用道路	1	式			00 単第 0 -0029号表
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる					
受入費(仮設) 砂質土等	1	式			00 単第 0 -0041号表
堤体工(天端)	1	式			レベル２
土工	1	式			レベル３
掘削工					レベル４
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	220	m3			00 単第 0 -0042号表

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	640	m3			00 単第 0 -0042号表
盛土工					レベル４
盛土・埋戻（人力土工） 砂・砂質土	2	m3			00 単第 0 -0043号表
作業残土処理	1	式			レベル３
残土運搬					レベル４
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離11.0km以下(8.5km超)	270	m3			00 単第 0 -0044号表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離0.3km以下	590	m3			00 単第 0 -0045号表
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる					
受入費 砂質土等	270	m3			00

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
水路工	1	式			レベル３
作業土工					レベル４
床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し	65	m3			00 単第 0 -0046号表
機械併用埋戻（一般）	35	m3			00 単第 0 -0047号表
整形工					レベル４
基面整正	100	m2			00 単第 0 -0013号表
水路工					レベル４
自由勾配側溝 300×400×2000	30.3	m			00 単第 0 -0050号表
自由勾配側溝 自由勾配側溝(各種) 1000≧重量	70.2	m			00 単第 0 -0051号表

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量	101	枚			00 単第 0 -0052号表
境界ブロック工	1	式			レベル３
歩車道境界ブロック					レベル４
歩車道境界ブロック	20.8	m			00 単第 0 -0053号表
舗装工	1	式			レベル３
アスファルト舗装工					レベル４
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	6	m			00 単第 0 -0056号表
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	693	m2			00 単第 0 -0057号表
殻運搬 舗装版破砕 DID区間無し 運搬距離3.5km以下(1.5km超)	35	m3			00 単第 0 -0058号表

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	704	m2			00 単第 0 -0059号表
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	692	m2			00 単第 0 -0060号表
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	680	m2			00 単第 0 -0061号表
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる					
受入費 As殻	82	t			00
防護柵工	1	式			レベル３
転落防止柵					レベル４
横断・転落防止柵 PCブロック建込 ビーム式・パネル式 [規]100m以上 ブラウン プレキャストCoブロック建込	167	m			00 単第 0 -0062号表
仮設工	1	式			レベル３

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土工					レベル４
仮設土工	1	式			00 単第 0 -0063号表
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる					
受入費(仮設) 表土	1	式			00 単第 0 -0065号表
法面工					レベル４
仮設法面工	1	式			00 単第 0 -0066号表
交通管理工					レベル４
交通誘導警備員B	35	人			00
構造物撤去工	1	式			レベル２

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
構造物取壊し工	1	式			レベル３
歩車道境界ブロック					レベル４
歩車道境界ブロック撤去 処分	392	m			00 単第　0 -0067号表
構造物とりこわし工					レベル４
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	2.3	m3			00 単第　0 -0068号表
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	17	m3			00 単第　0 -0069号表
掘削 岩塊・玉石 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	0.3	m3			00 単第　0 -0070号表
殻等運搬，処分					レベル４
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	2.3	m3			00 単第　0 -0071号表

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	36	m3			00 単第 0 -0072号表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離11.0km以下(8.5km超)	0.3	m3			00 単第 0 -0044号表
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる					
受入費 Co殻　有筋	5.8	t			00
受入費 Co殻　無筋	86	t			00
受入費 岩塊等	0.3	m3			00
鋼材取壊し	1	式			レベル３
遊具等撤去					レベル４
遊具撤去 ブランコ	1	基			00 単第 0 -0073号表

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
遊具撤去 鉄棒	1	基			00 単第 0 -0074号表
遊具撤去 スベリ台	1	基			00 単第 0 -0075号表
遊具撤去 シーソー	1	基			00 単第 0 -0076号表
鋼材運搬					レベル４
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊 片道運搬距離8.5km以下(6.0km超) SPK23040410	1.1	t			00
諸経費調整（諸経費率対象額から控除） 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					
スクラップ	1.1	t			00
伐採工	1	式			レベル３
伐採					レベル４

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
支障木伐採 チェーンソー伐採 幹周20cm未満	238	本			00 単第 0 -0077号表
支障木伐採 チェーンソー伐採 幹周20cm以上30cm未満	5	本			00 単第 0 -0079号表
支障木伐採 チェーンソー伐採 幹周30cm以上60cm未満	12	本			00 単第 0 -0080号表
支障木伐採 チェーンソー伐採 幹周60cm以上90cm未満	9	本			00 単第 0 -0081号表
支障木伐採 チェーンソー伐採 幹周90cm以上120cm未満	5	本			00 単第 0 -0082号表
支障木伐採 チェーンソー伐採 幹周120cm以上150cm未満	2	本			00 単第 0 -0083号表
支障木伐採 チェーンソー伐採 幹周150cm以上180cm未満	2	本			00 単第 0 -0084号表
支障木伐採 木-165	1	式			00 単第 0 -0085号表
支障木伐採 木-295	1	式			00 単第 0 -0086号表

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
伐根					レベル４
支障木伐根 機械伐根 幹周20cm未満	238	本			00 単第 0 -0087号表
支障木伐根 機械伐根 幹周20cm以上30cm未満	5	本			00 単第 0 -0089号表
支障木伐根 機械伐根 幹周30cm以上60cm未満	12	本			00 単第 0 -0090号表
支障木伐根 機械伐根 幹周60cm以上90cm未満	9	本			00 単第 0 -0091号表
支障木伐根 機械伐根 幹周90cm以上120cm未満	5	本			00 単第 0 -0092号表
支障木伐根 機械伐根 幹周120cm以上150cm未満	3	本			00 単第 0 -0093号表
支障木伐根 機械伐根 幹周150cm以上180cm未満	3	本			00 単第 0 -0094号表
支障木伐根 機械伐根 幹周180cm以上	6	本			00 単第 0 -0095号表

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬，処分					レベル４
運搬工 中低木　樹高50cm以上100cm未満 運搬距離22km	31	本			00 単第 0 -0096号表
運搬工 中低木　樹高100cm以上200cm未満 運搬距離22km	215	本			00 単第 0 -0098号表
運搬工 中低木　樹高200cm以上300cm未満 運搬距離22km	1	本			00 単第 0 -0099号表
運搬工 高木　幹周25cm以上40cm未満 運搬距離22km	4	本			00 単第 0 -0100号表
運搬工 高木　幹周40cm以上60cm未満 運搬距離22km	4	本			00 単第 0 -0101号表
運搬工 高木　幹周60cm以上90cm未満 運搬距離22km	9	本			00 単第 0 -0102号表
運搬工 木-86,90,106,107,127,141,147,148,149 運搬距離22km	1	式			00 単第 0 -0103号表
運搬工 木根 運搬距離22km	1	式			00 単第 0 -0104号表

本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
処分費対象額調整（直接工事費計上分） 「処分費等」の取扱いによる					
受入費 建設発生木材	100	m3			00
受入費 木根	60	m3			00
石材仮置き	1	式			レベル３
ベンチ石					レベル４
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下 SPK23040410	2.2	t			00
記念碑(小)					レベル４
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT4～4.5t級2.9t吊 片道運搬距離2.0km以下 SPK23040410	1.2	t			00
記念碑(大)					レベル４

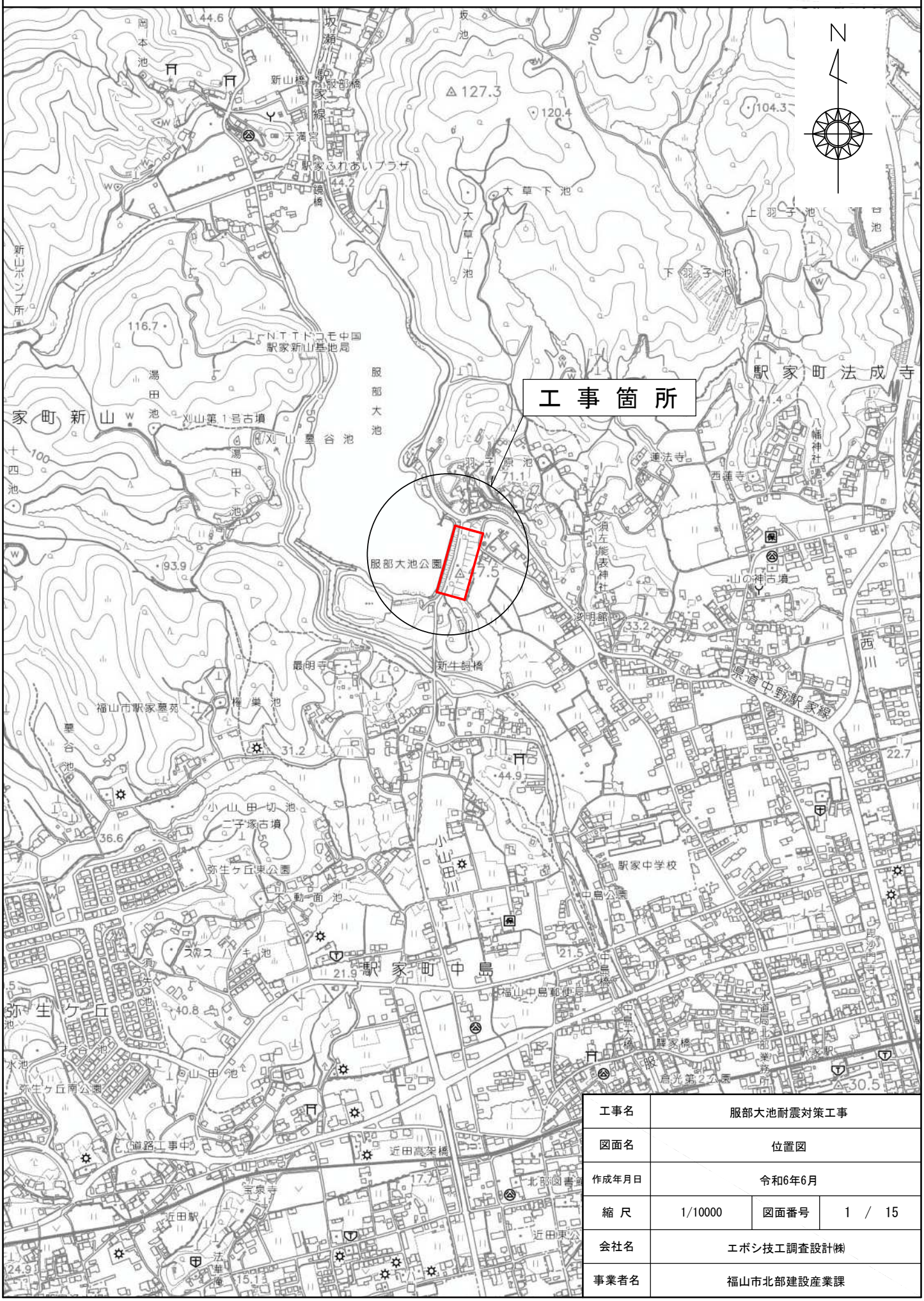
本工事費　　内訳表

費目・工種・施工名称など		数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
	運搬 記念碑(大)	1	式			00 単第 0 -0105号表
直接工事費						
運搬費						
	仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 10km 製品長 12m以内	1	式			00 単第 0 -0106号表
共通仮設費率分額						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
工事原価						

本工事費　　内訳表

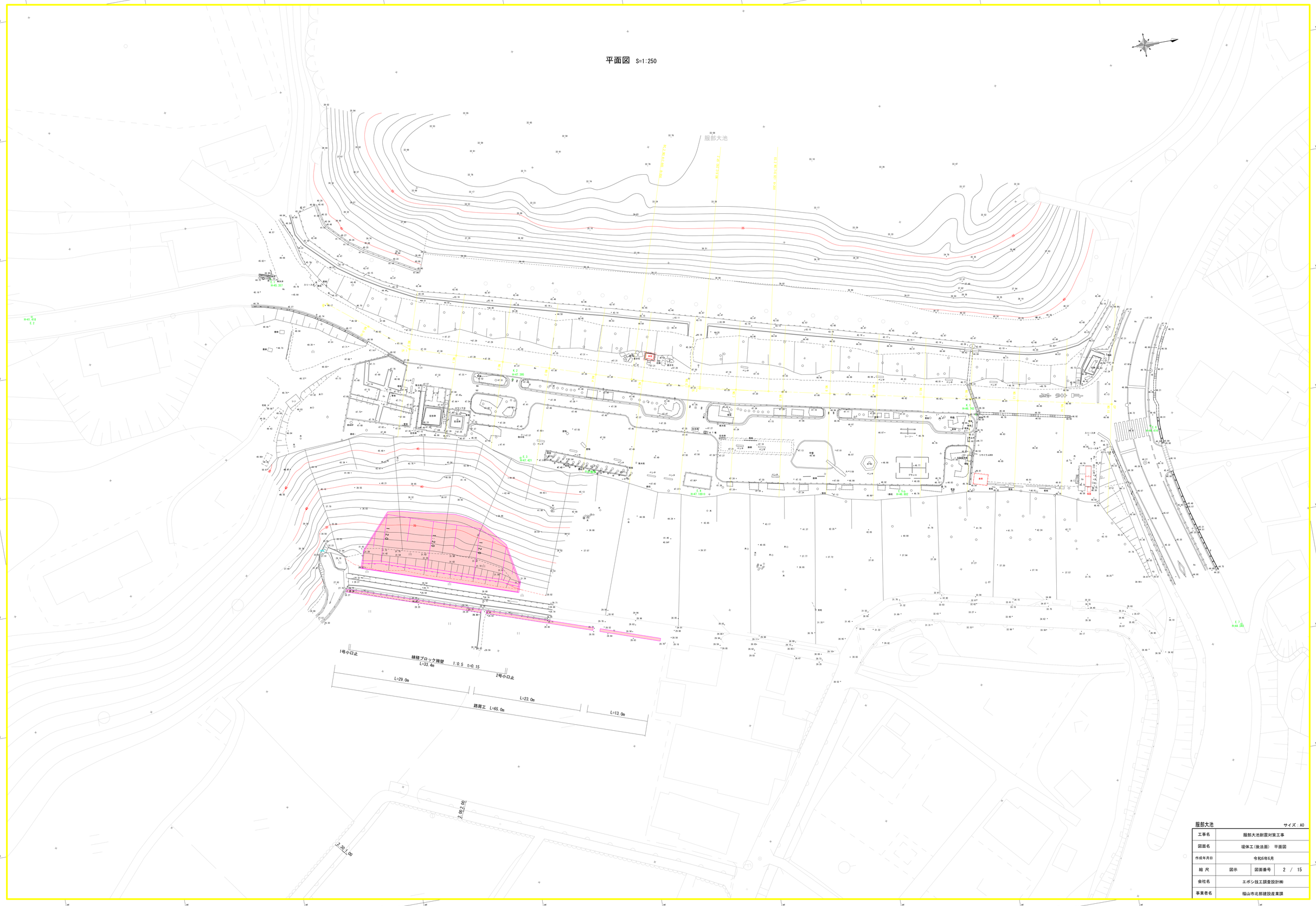
費目・工種・施工名称など	数　量	単　位	単　価	金　額	備　考
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
＊＊工事価格計＊＊					
＊＊消費税相当額計＊＊					
＊＊請負工事費計＊＊					

位置図



工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	位置図		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	1/10000	図面番号	1 / 15
会社名	エボシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

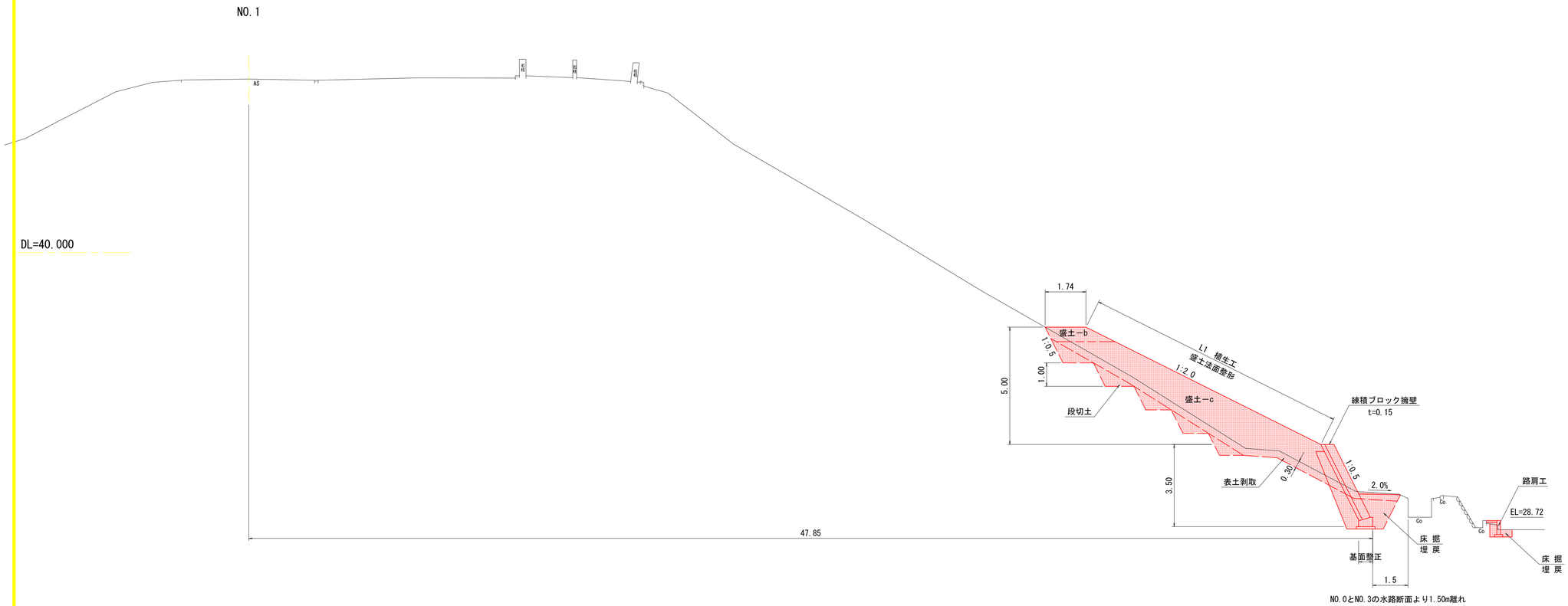
平面図 S=1:250



服部大池　　サイズ：A0

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	堤体工（後法面） 平面図		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	図示	図面番号	2 / 15
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

標準断面図　S=1:100

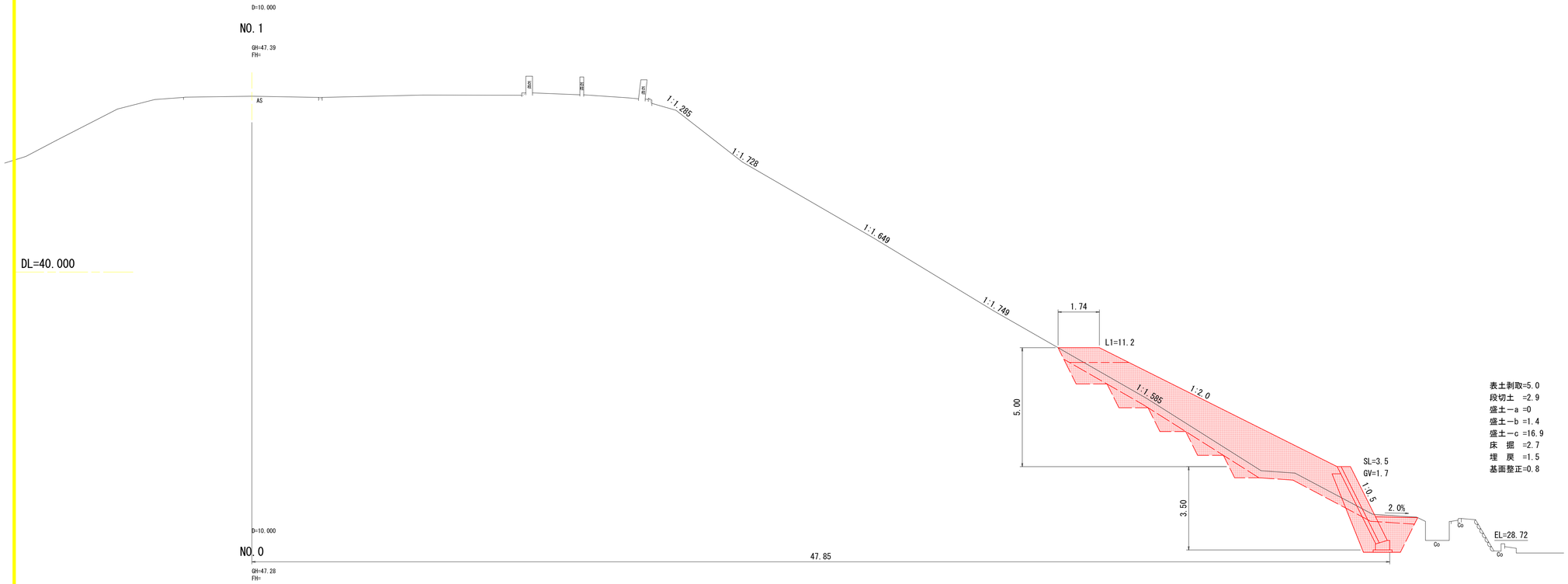


施工幅(B)区分

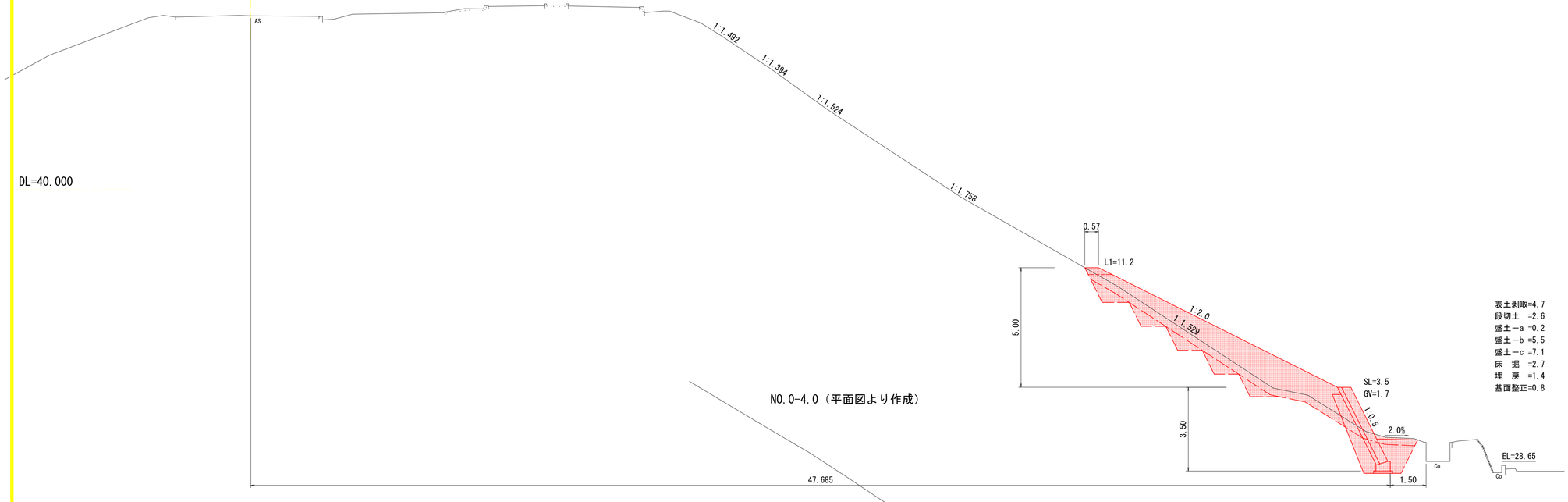
盛土(ランダム材)	記号
B<1.0m	a
1.0m≦B<2.5m	b
2.5m≦B<4.0m	c
B≧4.0m	d

服部大池　　サイズ：A1

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	堤体工(後法面)　標準断面図		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	図示	図面番号	3 / 15
会社名	エボシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		



表土剥取=5.0
段切土 =2.9
盛土－a =0
盛土－b =1.4
盛土－c =16.9
床 掘 =2.7
埋 戻 =1.5
基面整正=0.8

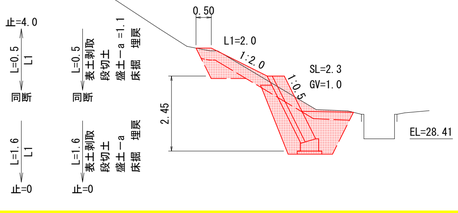


表土剥取=4.7
段切土 =2.6
盛土－a =0.2
盛土－b =5.5
盛土－c =7.1
床 掘 =2.7
埋 戻 =1.4
基面整正=0.8

施工幅(B)区分

盛土(ランダム材)	記号
B<1.0m	a
1.0m≦B<2.5m	b
2.5m≦B<4.0m	c
B≧4.0m	d

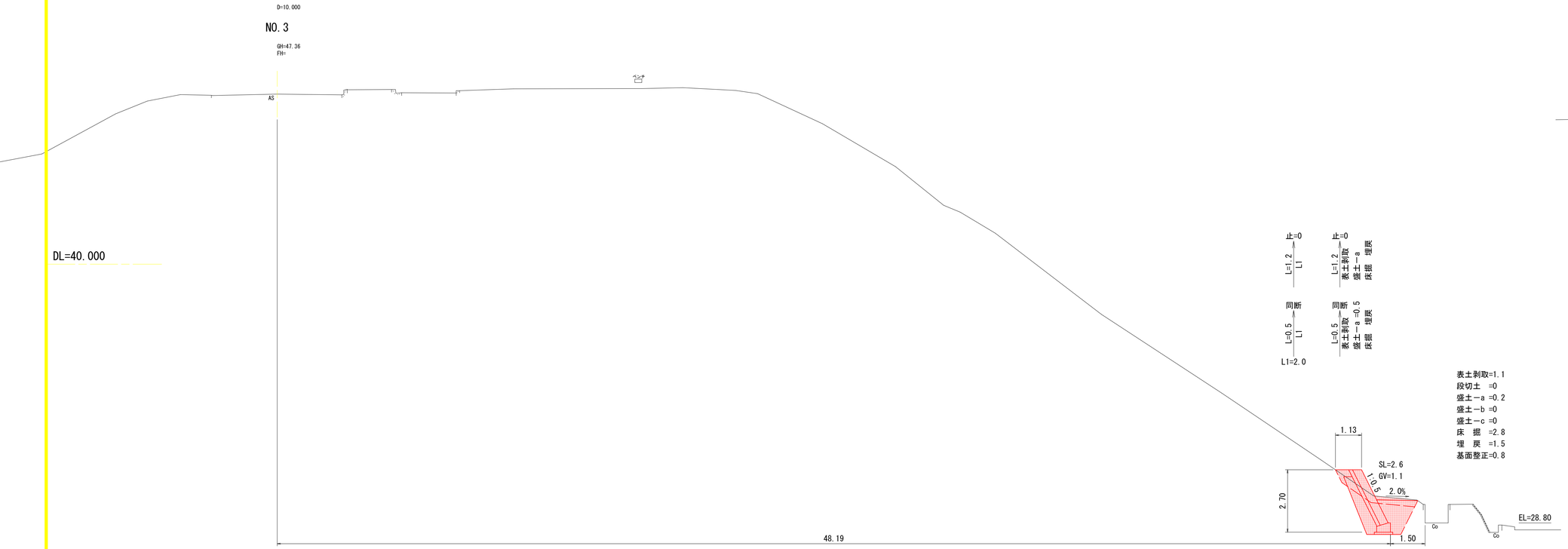
NO.0-4.0（平面図より作成）



表土剥取=1.7
段切土 =0.5
盛土－a =0.9
盛土－b =0
盛土－c =0
床 掘 =2.8
埋 戻 =1.3
基面整正=0.8

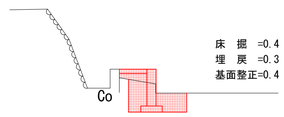
服部大池 NO.0~NO.1 サイズ：A1

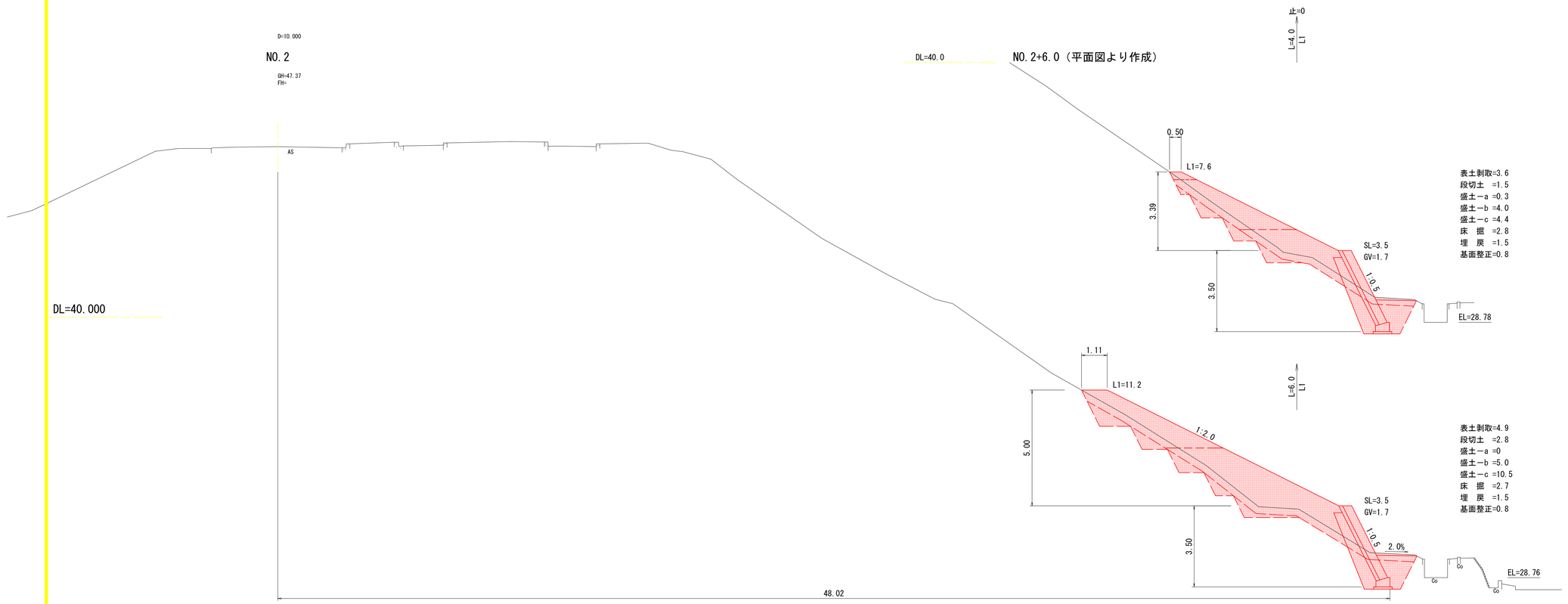
工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	堤体工(後法面) 横断図 1/2		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	図示	図面番号	4 / 15
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		



路肩工 S=1:50

No.0-6.5～No.5+9.15
L=65.0





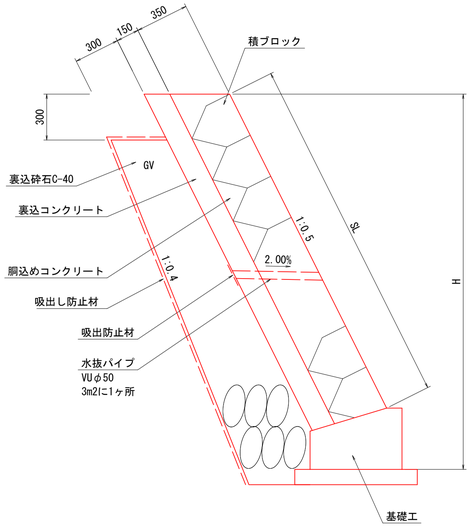
施工幅(B)区分

盛土(ランダム材)	記号
B<1.0m	a
1.0m≦B<2.5m	b
2.5m≦B<4.0m	c
B≧4.0m	d

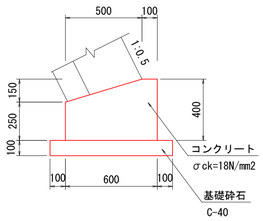
服部大池 NO.2～NO.3 サイズ：A1

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	堤体工(後法面) 横断図 2/2		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	図示	図面番号	5 / 15
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

練積ブロック擁壁　S=1:20



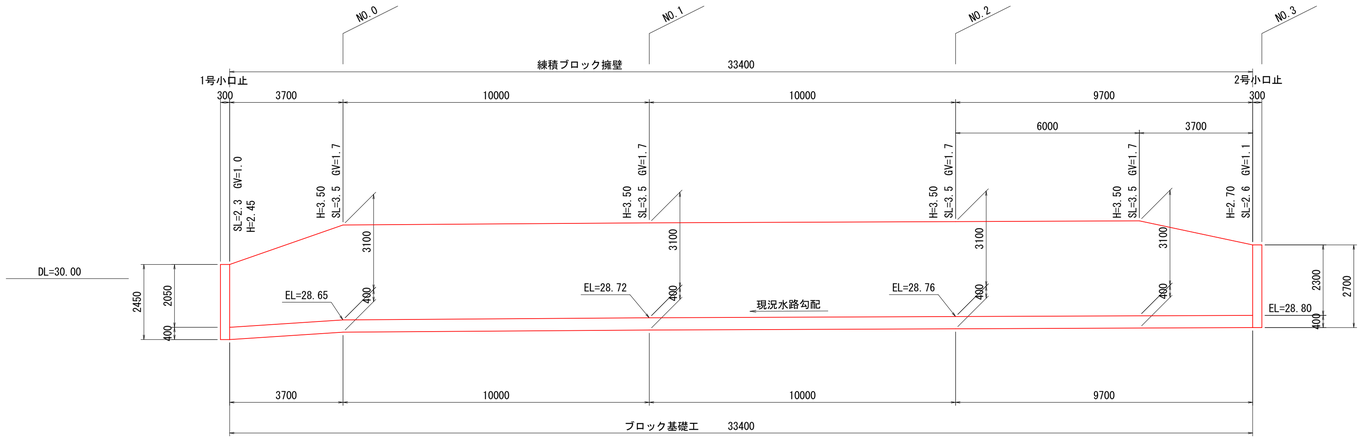
基礎工　S=1:20



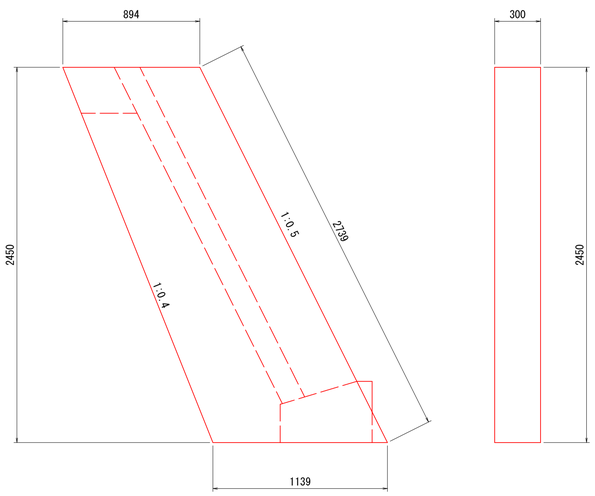
材料表　　10m当り

名　称	規格寸法	単位	数 量
基礎砕石	C-40	m2	8.00
		m3	0.96
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	2.03
型　枠	小型構造物	m2	6.50
目 地 材	t=10mm	m2	0.20

練積ブロック擁壁正面図　S=1:100



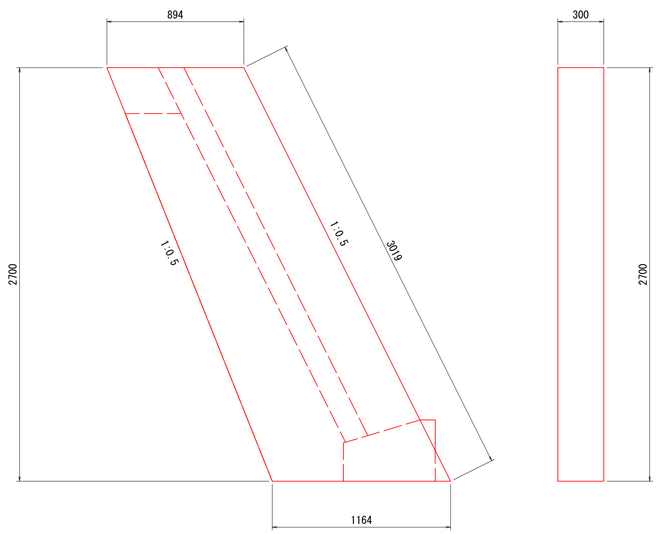
1号小口止　S=1:20



材料表　　1箇所当り

名　称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	無筋構造物	m3	0.75
型　枠	無筋構造物	m2	5.80

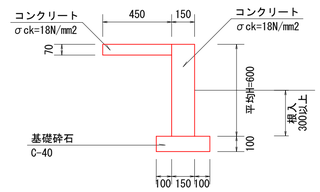
2号小口止　S=1:20



材料表　　1箇所当り

名　称	規格寸法	単位	数 量
コンクリート	無筋構造物	m3	0.84
型　枠	無筋構造物	m2	6.46

路肩工　S=1:20



路肩工材料表　　10m当り

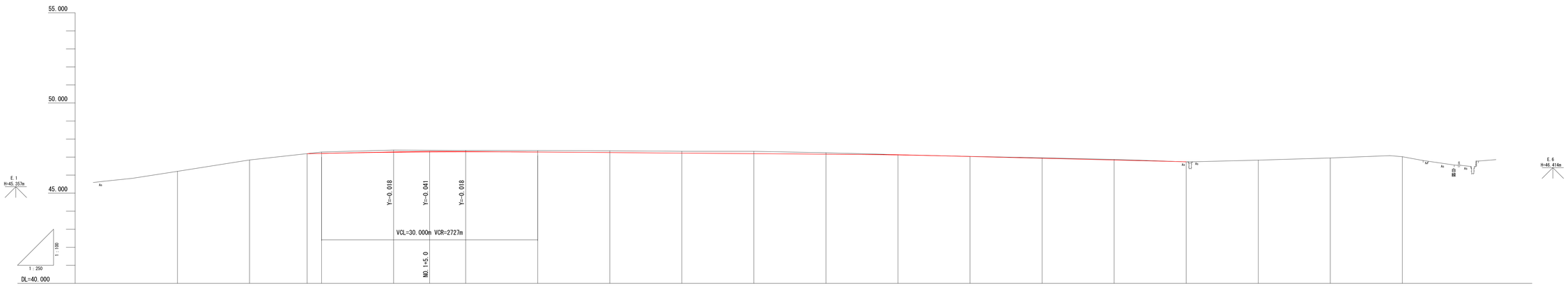
名　称	規格寸法	単位	数 量
基礎砕石	C-40	m2	3.50
		m3	0.42
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	1.22
型　枠	小型構造物	m2	12.00

服部大池　　サイズ：A1

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	堤体工(後法面)　構造図		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	図示	図面番号	6 / 15
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

服部大池　　サイズ：A0

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	堤体工(天端)　平面図		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	1/250	図面番号	7 / 15
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

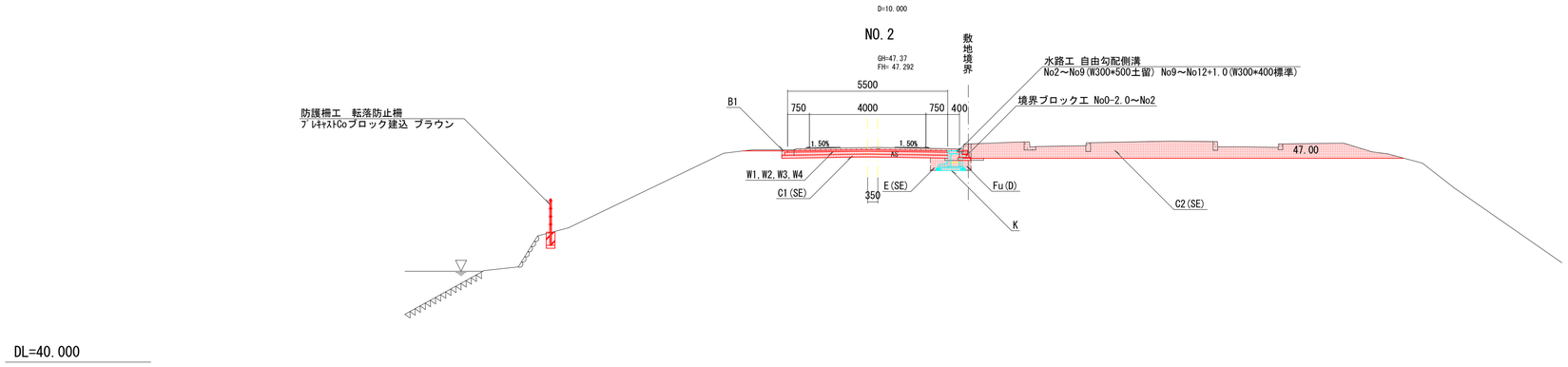


勾　配	47.189 ; i=0.800% L=17.000m ; 47.325 ; i=0.300% L=65.000m ; 47.130 ; i=0.975% L=40.000m ; 46.740
盛土高	
切土高	0.000 ; 0.075 ; 0.123 ; 0.078 ; 0.080 ; 0.100 ; 0.103 ; 0.100 ; 0.130 ; 0.117 ; 0.080 ; 0.031 ; 0.000 ; 0.007 ; 0.025 ; 0.032 ; 0.000
計画高	47.189 ; 47.205 ; 47.267 ; 47.284 ; 47.292 ; 47.280 ; 47.250 ; 47.227 ; 47.220 ; 47.190 ; 47.183 ; 47.160 ; 47.139 ; 47.130 ; 47.033 ; 46.935 ; 46.838 ; 46.740
地盤高	46.21 ; 46.84 ; 47.28 ; 47.39 ; 47.37 ; 47.36 ; 47.35 ; 47.33 ; 47.32 ; 47.32 ; 47.30 ; 47.24 ; 47.17 ; 47.13 ; 47.04 ; 46.96 ; 46.87 ; 46.74 ; 46.83 ; 46.95 ; 47.02
追加距離	-20.000 ; -10.000 ; 0.000 ; 10.000 ; 20.000 ; 30.000 ; 40.000 ; 47.665 ; 50.000 ; 60.000 ; 62.293 ; 70.000 ; 76.921 ; 80.000 ; 90.000 ; 100.000 ; 110.000 ; 120.000 ; 130.000 ; 140.000 ; 150.000
単距離	0.000 ; 10.000 ; 10.000 ; 10.000 ; 10.000 ; 10.000 ; 10.000 ; 7.665 ; 2.335 ; 10.000 ; 2.293 ; 7.707 ; 6.921 ; 3.079 ; 10.000 ; 10.000 ; 10.000 ; 10.000 ; 10.000 ; 10.000 ; 10.000
測点名	NO.0-20 ; NO.0-10 ; NO.0 IP.1 ; NO.1 ; NO.2 ; NO.3 ; NO.4 ; BC.2 ; NO.5 ; NO.6 ; SP.2 ; NO.7 ; EC.2 ; NO.8 ; NO.9 ; NO.10 ; NO.11 ; NO.12 ; NO.13 ; NO.14 ; NO.15
曲　線	IP.1 IA=21-00-28 ; IP.2 IA=5-35-15 R =300.000 TL= 14.640 CL= 29.256 SL= 0.357
片勾配 擦付図	
拡　幅	

服部大池　　サイズ：594.0/996.7

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	堤体工(天端)　縦断図		
作成年月日	令和6年6月		
縮　尺	H=1/250 V=1/100	図面番号	8 / 15
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

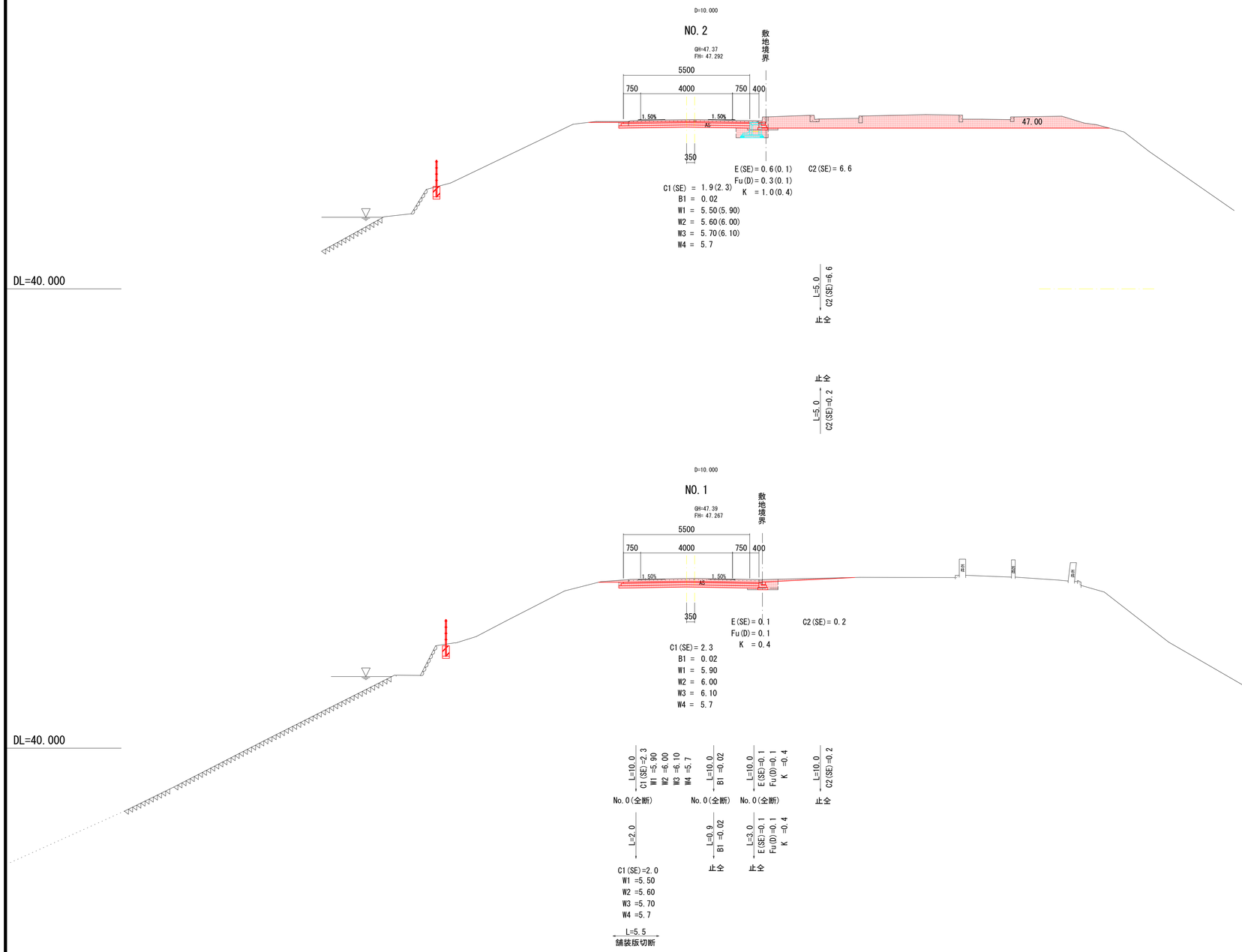
凡　　例	
記　　号	種　　別
C1(SE)	掘削(道路)
C2(SE)	掘削(公園)
B1	路肩盛土
E(SE)	床　　掘
Fu(D)	埋　　戻 (W1<1m)
K	基面整正
W1	表　　層　　再生密粒度アスコン
W2	上層路盤　再生粒度調整砕石(RM-30)
W3	下層路盤　　再生砕石(RC-30)
W4	舗装版破砕　As舗装 平均t=5cm



服部大池　NO.2　　サイズ：A1

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	堤体工(天端)　標準断面図		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	1/100	図面番号	9 / 15
会社名	エボシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

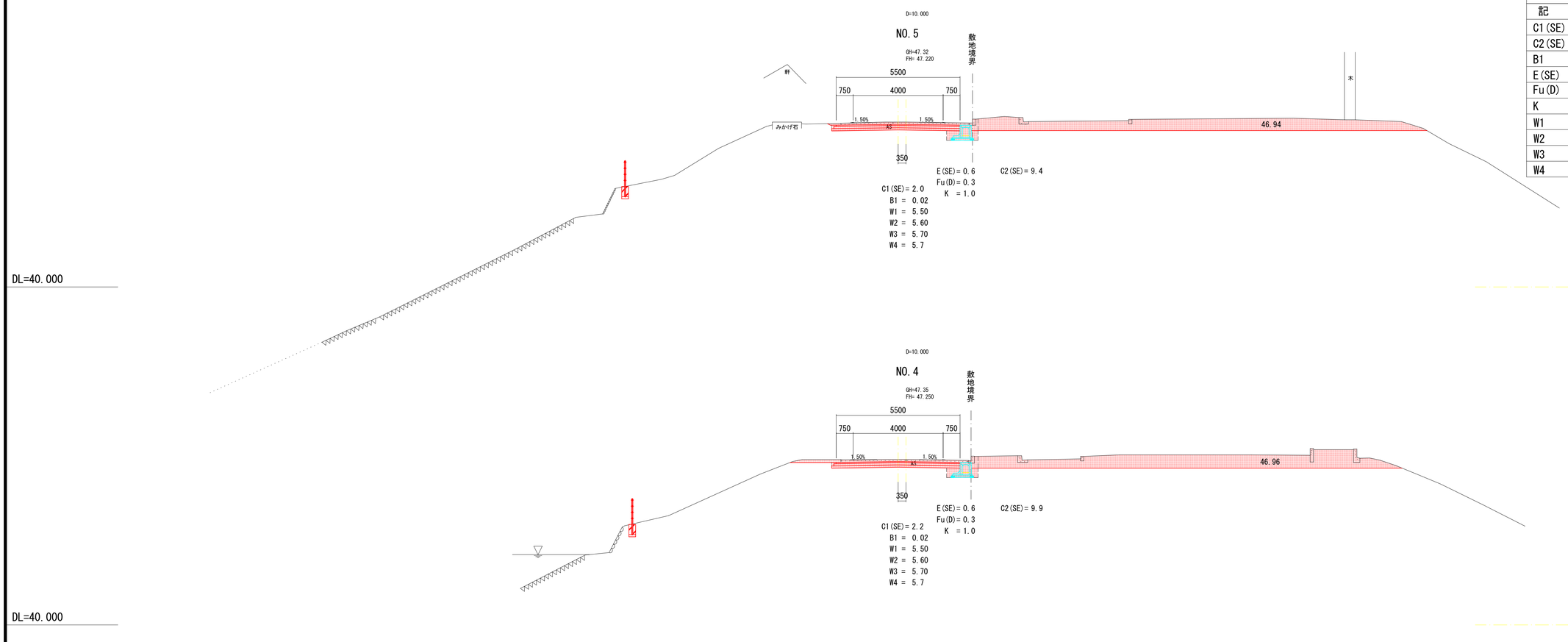
凡　　例	
記　号	種　別
C1(SE)	掘削(道路)
C2(SE)	掘削(公園)
B1	路肩盛土
E(SE)	床　掘
Fu(D)	埋　戻 (W1<1m)
K	基面整正
W1	表　層　再生密粒度アスコン
W2	上層路盤　再生粒度調整砕石(RM-30)
W3	下層路盤　再生砕石(RC-30)
W4	舗装版破砕　As舗装　t=15cm以下



服部大池　NO.1～NO.2　　サイズ：A1

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	堤体工(天端)　横断図 1/5		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	1/100	図面番号	10 / 15
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

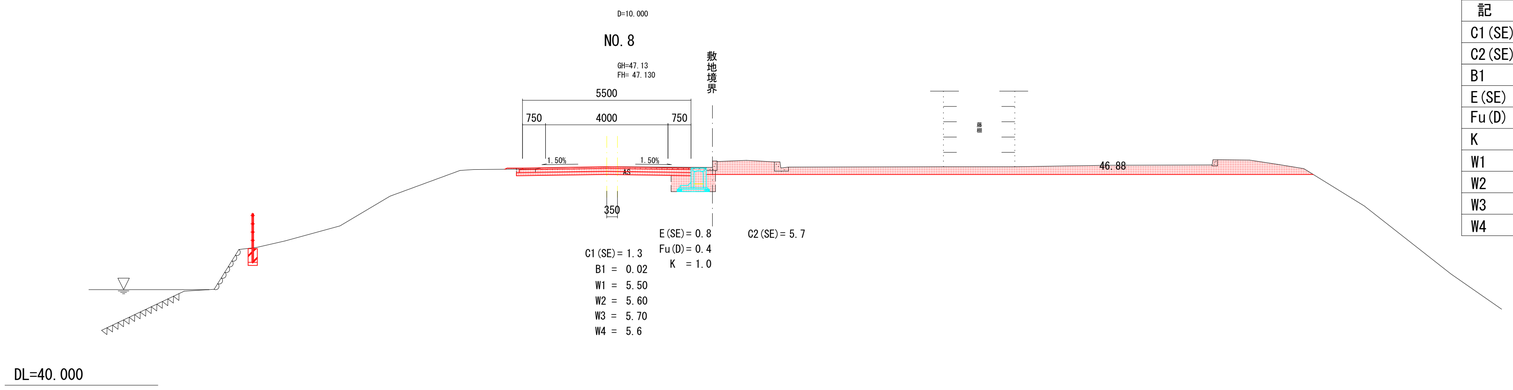
凡　　例	
記　　号	種　　別
C1(SE)	掘削(道路)
C2(SE)	掘削(公園)
B1	路肩盛土
E(SE)	床　　掘
Fu(D)	埋　　戻 (W1<1m)
K	基面整正
W1	表　　層　　再生密粒度アスコン
W2	上層路盤　再生粒度調整砕石(RM-30)
W3	下層路盤　　再生砕石(RC-30)
W4	舗装版破砕　As舗装　t=15cm以下

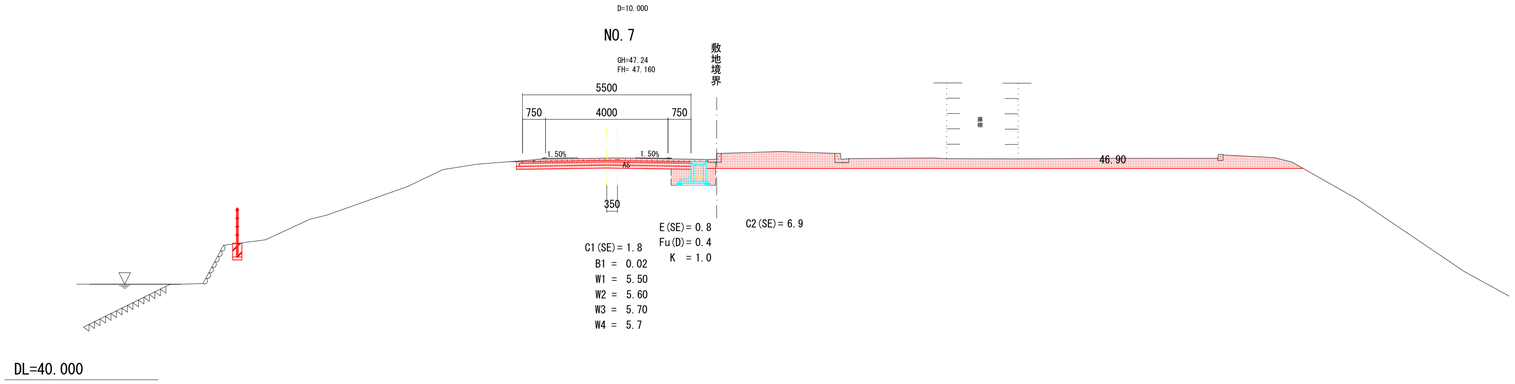


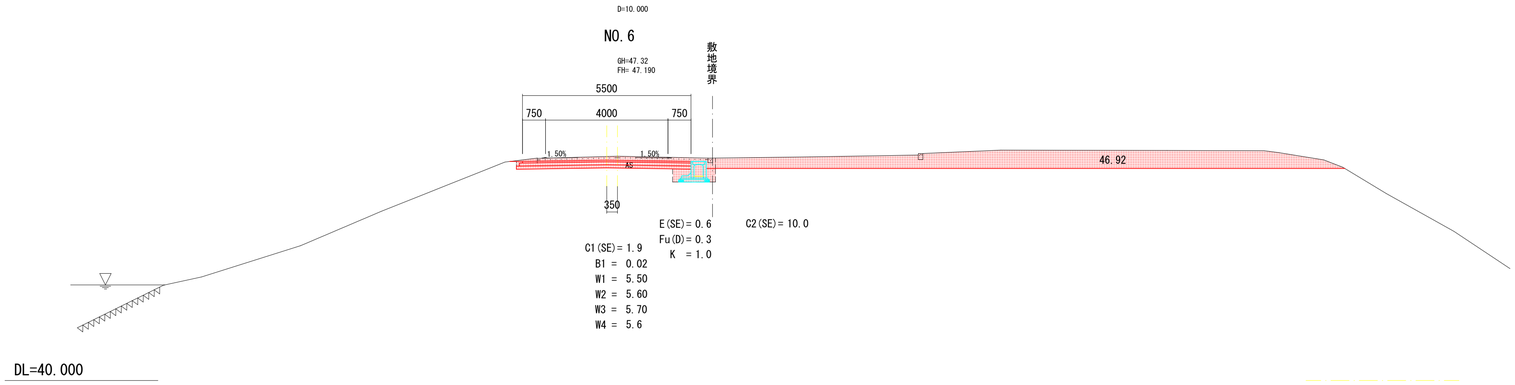
服部大池　NO.3～NO.5　　サイズ：A1

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	堤体工(天端)　横断図 2/5		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	1/100	図面番号	11 / 15
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

凡　　例	
記　　号	種　　別
C1(SE)	掘削(道路)
C2(SE)	掘削(公園)
B1	路肩盛土
E(SE)	床　　掘
Fu(D)	埋　　戻 (W1<1m)
K	基面整正
W1	表　　層　　再生密粒度アスコン
W2	上層路盤　再生粒度調整砕石(RM-30)
W3	下層路盤　　再生砕石(RC-30)
W4	舗装版破砕　As舗装　t=15cm以下

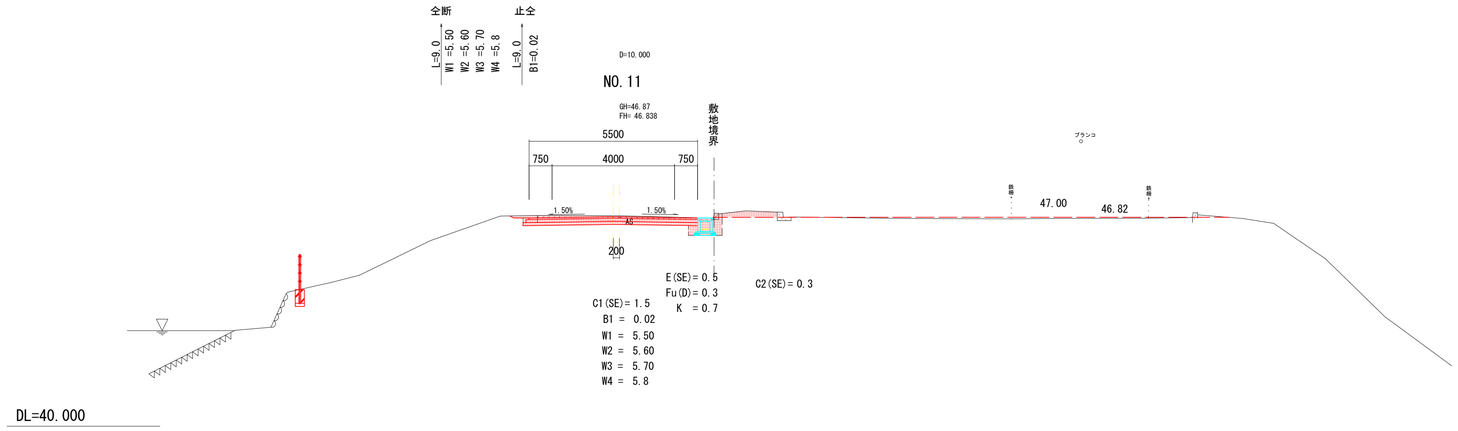


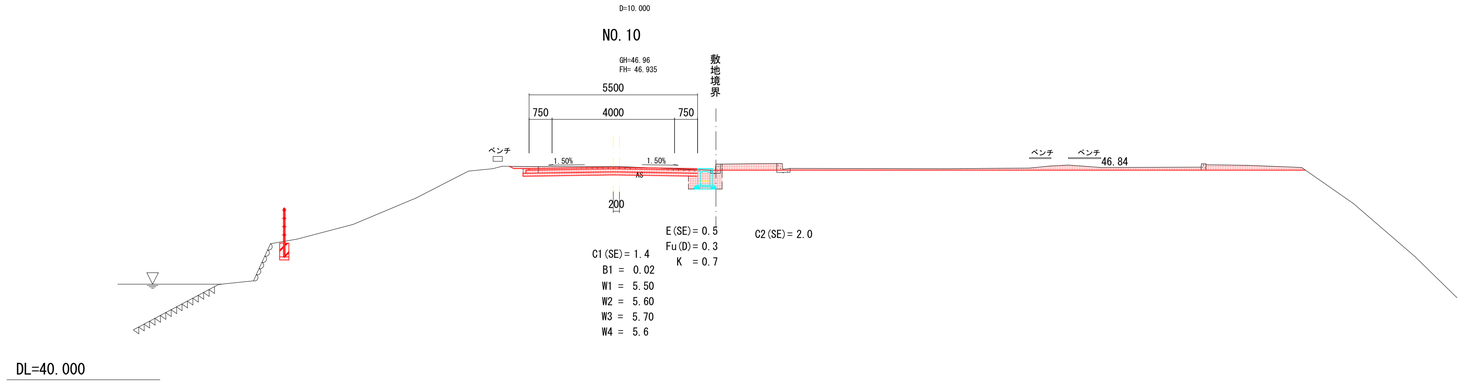


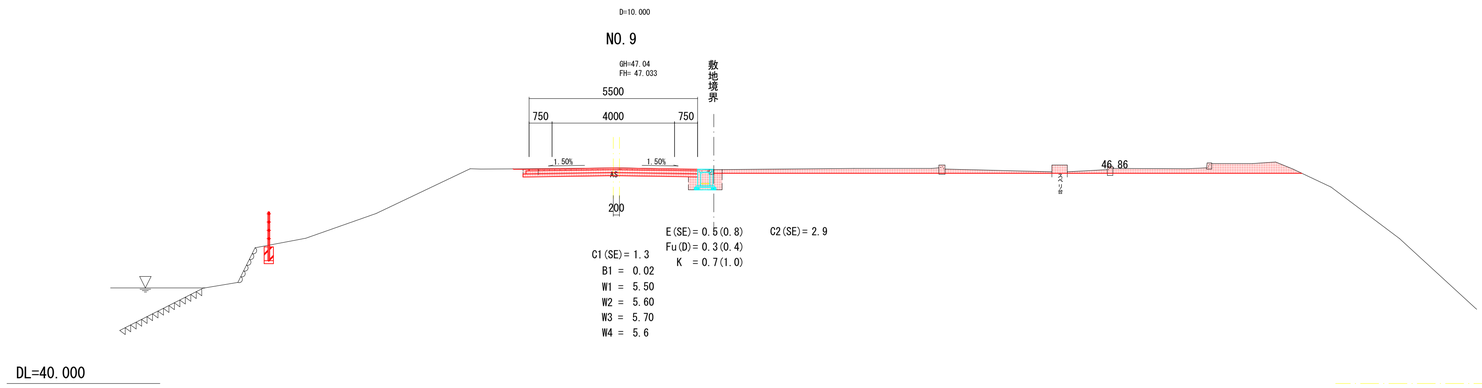


服部大池　NO.6～NO.8　　サイズ：A1

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	堤体工(天端)　横断図 3/5		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	1/100	図面番号	12 / 15
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		







凡　　例	
記　　号	種　　別
C1(SE)	掘削(道路)
C2(SE)	掘削(公園)
B1	路肩盛土
E(SE)	床　　掘
Fu(D)	埋　　戻 (W1<1m)
K	基面整正
W1	表　　層　　再生密粒度アスコン
W2	上層路盤　再生粒度調整砕石(RM-30)
W3	下層路盤　　再生砕石(RC-30)
W4	舗装版破砕　As舗装　t=15cm以下

服部大池　NO.9~NO.11　　サイズ：A1

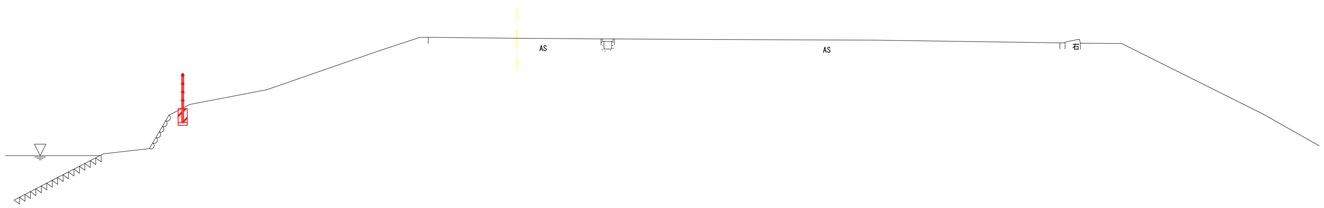
工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	堤体工(天端)　横断図 4/5		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	1/100	図面番号	13 / 15
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

凡　　例	
記　　号	種　　別
C1(SE)	掘削(道路)
C2(SE)	掘削(公園)
B1	路肩盛土
E(SE)	床　　掘
Fu(D)	埋　　戻 (W1<1m)
K	基面整正
W1	表　　層　　再生密粒度アスコン
W2	上層路盤　再生粒度調整砕石(RM-30)
W3	下層路盤　　再生砕石(RC-30)
W4	舗装版破砕　As舗装　t=15cm以下

D=10.000

NO.14

GH=46.95
FH= 40.000

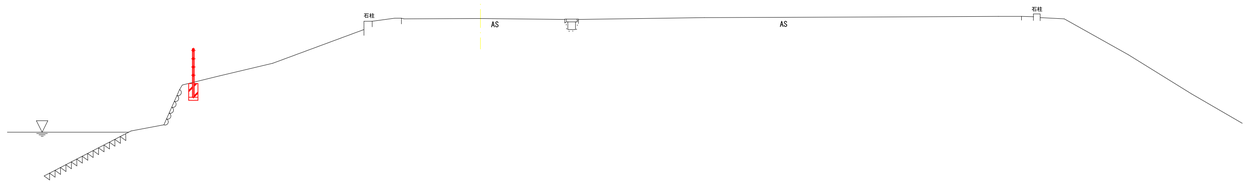


DL=40.000

D=10.000

NO.13

GH=46.83
FH= 40.000



DL=40.000

W1 = 0.00
W2 = 0.00
W3 = 0.00
W4 = 0.0

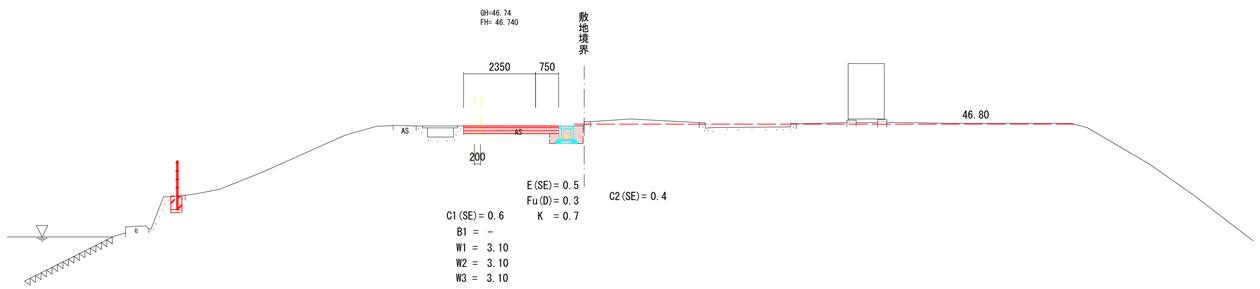
止仝　　止仝

L=1.0　W1 =3.10　W2 =3.10　W3 =3.10　W4 =3.9　L=1.0　E(SE)=0.5　Fu(D)=0.3　K =0.7　L=1.0　C2(SE)=0.4

D=10.000

NO.12

GH=46.74
FH= 46.740

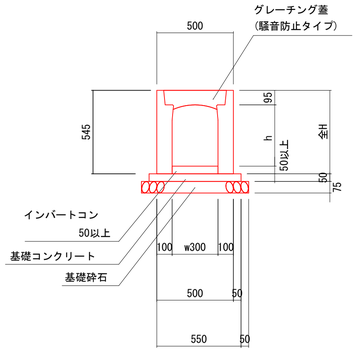


DL=40.000

服部大池　NO.12～NO.14　　サイズ：A1

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	堤体工(天端)　横断図 5/5		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	1/100	図面番号	14 / 15
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

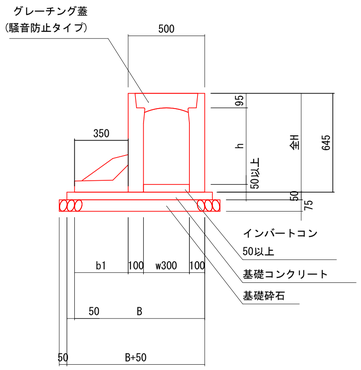
標準 w300×400 S=1:20



単位数量 10m当り

自由勾配側溝	標準 300*400*2000	10	m
インバートコン	18kN/mm2	0.15	m3
基礎コンクリート	18kN/mm2	0.30	m3
基礎砕石	RC-40	0.53	m3
蓋版	1:3	10	枚

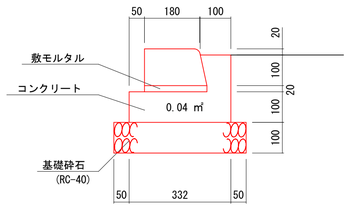
土留 w300×500 S=1:20



単位数量 10m当り

自由勾配側溝	土留め 300*500*2000	10	m
インバートコン	18kN/mm2	0.15	m3
基礎コンクリート	18kN/mm2	0.48	m3
基礎砕石	RC-40	0.79	m3
蓋版	1:3	10	枚

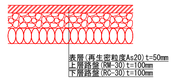
歩車道境界ブロック S=1:10



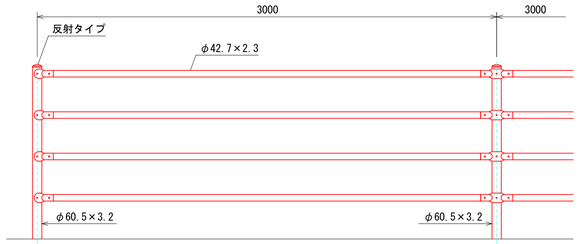
単位数量 10m当り

歩車道境界ブロック	180/204/120*600	10	m
コンクリート	18kN/mm2	0.4	m3
型枠		3.2	m2
基礎砕石	RC-40	4.3	m2
モルタル	1:3	0.04	m3

舗装構成 S=1:20



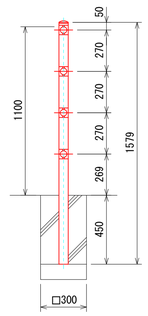
転落防止柵(P種) S=1/20
カラー：ブラウン



設計条件
設計荷重・・・防護柵の設置基準・同解説のＰ種に基づく。

備考
1．外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上アクリル樹脂静電粉体塗装とする。但し、ボルト・ナット類は溶融亜鉛めっきのみとする。

基礎ブロック用(C)



服部大池 サイズ：A1

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	堤体工(天端) 構造図		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	図示	図面番号	15 / 15
会社名	エボシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

参　考　図　書

施工単価表

掘削　　SPK23040001　　単第　0 -0001号表

土砂 上記以外(小規模)　　標準以外　　1　m3　当り

機械構成比:　21.98%　労務構成比:　69.33%　材料構成比:　8.69%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　2,434.5000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	21.98%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 E=8　標準以外			B=5　上記以外(小規模)		

施 工 単 価 表

単第 0 -0002号表

ため池工事締固

ランダム材 W＜1.0

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
盛土・埋戻（人力土工） 砂・砂質土	1	m3			単第 0-0003号表
＊＊単位当り＊＊	1	m3			

盛土・埋戻（人力土工）

施 工 単 価 表

単第 0 -0003号表

砂・砂質土　　10　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.56	人			
普通作業員	0.68	人			
諸雑費	10.00	%			
＊＊＊合計＊＊＊	10	m3			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=1　砂・砂質土 C=4　タンパ（Ⅱ）			B=1　盛土：人力まき出し		

施 工 単 価 表

単第 0 -0004号表

ため池工事締固
ランダム材 1.0≦W＜2.5

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ため池工事締固（振動ローラ） ハンドガイド式 0.8～1.1t級 仕上厚0.22m 締固め6回	1	m3			単第 0-0005号表
盛土・埋戻（人力土工） 砂・砂質土	1	m3			単第 0-0006号表
＊＊単位当り＊＊	1	m3			

施 工 単 価 表

ため池工事締固（振動ローラ）　　単第 0 -0005号表

ハンドガイド式 0.8～1.1t級　　仕上厚0.22m　締固め6回　　1　m3　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.8～1.1t	1.38	供用日			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	6.66	L			1.3*5.125
特殊作業員	1.00	人			
諸雑費	1	式			
１m3当り		m3			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=3　ハンドガイド式 0.8～1.1t級 C=0.22　仕上り厚さ（m） E=900　締め固速度（m/h）			B=6　締固め回数（回） D=0.4　作業効率 G=1.38　運転日当り損料日数(ハンドガイド式)		

盛土・埋戻（人力土工）

施 工 単 価 表

単第 0 -0006号表

砂・砂質土　　10　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.68	人			
諸雑費	1	式			
＊＊＊合計＊＊＊	10	m3			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=1　砂・砂質土 C=1　締固めを計上しない			B=1　盛土：人力まき出し		

施 工 単 価 表

単第 0 -0007号表

ため池工事締固
ランダム材 2.5≦W＜4.0

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ため池工事締固（振動ローラ） 搭乗式コンバインド型 3.0～4.0t級 仕上厚0.22m 締固め6回	1	m3			単第 0-0008号表
整地 敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 障害有り	1	m3			単第 0-0009号表
＊＊単位当り＊＊	1	m3			

施 工 単 価 表

ため池工事締固（振動ローラ）　　単第 0 -0008号表

搭乗式コンバインド型 3.0～4.0t級　　仕上厚0.22m　締固め6回　　1　m3　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.40	日			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.80	L			3.7*4
運転手(特殊)	1.00	人			
諸雑費	1	式			
1m3当り		m3			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=2　搭乗式コンバインド型 3.0～4.0t級 C=0.22　仕上り厚さ（m） E=1000　締め固速度（m/h）			B=6　締固め回数（回） D=0.4　作業効率 F=1.4　運転日当り賃料日数(搭乗式コンバインド型)		

施工単価表

整地　SPK23040003　単第 0 -0009号表

敷均し(ルーズ)　標準(10,000m3未満) 障害有り　1 m3 当り

機械構成比: 23.64%　労務構成比: 48.23%　材料構成比: 28.13%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 138.0100

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	23.64%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	48.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	28.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 敷均し(ルーズ) C=2 障害有り			B=1 標準(10,000m3未満)		

機械併用埋戻(小規模土工)

施 工 単 価 表

単第 0 -0010号表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械投入(バックホウ) 土砂 小規模(標準以外)	1.1	m3			単第 0-0011号表 1*1.1111
埋戻(人力) 砂・砂質土	1.0	m3			単第 0-0012号表
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=5 C=1			B=2 D=0.9 土量換算係数		

施工単価表

機械投入(バックホウ)　SPK23040007　単第 0 -0011号表

土砂　小規模(標準以外)　1 m3 当り

機械構成比: 21.98%　労務構成比: 69.33%　材料構成比: 8.69%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,660.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	21.98%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂			B=5　小規模(標準以外)		

施 工 単 価 表

単第 0 -0012号表

埋戻(人力)
砂・砂質土　　10　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.20	人			
普通作業員	0.68	人			
諸雑費	10.00	%			
＊＊＊合計＊＊＊	10	m3			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=1 砂・砂質土 C=5 振動コンパクタ（Ｉ）			B=2 埋戻：人力まき出し		

施工単価表

基面整正　　SPK23040017　　単第　0 -0013号表

1　m2　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　446.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	100.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

法面整形　SPK23040025　単第 0 -0014号表

盛土部 法面締固め有り 現場制約無し　レキ質土,砂及び砂質土,粘性土　1 m2 当り

機械構成比: 12.90%　労務構成比: 73.86%　材料構成比: 13.24%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 658.5100

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.90%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	30.50%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	27.27%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	16.09%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	13.24%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=1 法面締固め有り D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

土砂等運搬　SPK23040002　単第 0 -0015号表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間有り　距離11.0km以下(8.0km超)　1　m3　当り

機械構成比: 19.19%　労務構成比: 71.06%　材料構成比: 9.75%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 5,345.9000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=42 距離11.0km以下(8.0km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=2 DID区間有り		

施 工 単 価 表

植生シート工　　単第 0 -0016号表

肥料袋無_標準品　　[規]500m2未満　　1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
植生工(人力施工)【材工共】 植生シート工 肥料袋無(標準品)	1.000	m2			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m2			
A=1 肥料袋無_標準品			B=3 [規]500m2未満		

基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ

施 工 単 価 表

単第 0 -0017号表

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 C-40	8.00	m2			単第 0-0018号表
石材小型車割増	0.96	m3			
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	2.03	m3			単第 0-0019号表
型枠 一般型枠 小型構造物	6.50	m2			単第 0-0020号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	m			
＊＊単位当り＊＊	1	m			

施工単価表

基礎砕石　SPK23040034　単第 0 -0018号表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下　C-40　1　m2　当り

機械構成比: 5.88%　労務構成比: 76.10%　材料構成比: 18.02%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,145.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.84%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
クラッシャラン 40～0mm	12.56%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00005 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

基礎砕石　SPK23040034　単第 0 -0018号表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下　C-40　1　m2　当り

機械構成比: 5.88%　労務構成比: 76.10%　材料構成比: 18.02%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,145.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 D=1　-(全ての費用)			B=2　C-40		

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第 0 -0019号表

小型構造物 18-8-40BB　人力打設　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 44.86%　材料構成比: 55.14%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,616.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

型枠　SPK23040156　単第　0 -0020号表

一般型枠　小型構造物　1　m2　当り

機械構成比:　0.00%　労務構成比:　100.00%　材料構成比:　0.00%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価：　8,042.9000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1　一般型枠 C=1　-(全ての費用)			B=2　小型構造物		

施 工 単 価 表

コンクリートブロック積工(練積)　　単第 0 -0021号表

滑面ブロック　18-8-40BB　1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_ブロック積工【手間のみ】 時間的制約なし	1.000	m2			
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.168	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.168	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=2 小型車割増有 H=0.15 裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし			K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

裏込砕石　　SPK23040035　　単第　0 -0022号表

C-40　　1　m3　当り

機械構成比:　4.60%　労務構成比:　66.47%　材料構成比:　28.93%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　6,007.8000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.58%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	32.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.62%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
クラッシャラン 40～0mm	23.96%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00005 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	4.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

裏込砕石　SPK23040035　単第 0 -0022号表

C-40　1　m3　当り

機械構成比: 4.60%　労務構成比: 66.47%　材料構成比: 28.93%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 6,007.8000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2　C-40			C=1　-(全ての費用)		

施工単価表

吸出し防止材(全面)設置　SPK23040047　単第 0 -0023号表

合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m　1 m2 当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 25.64%　材料構成比: 74.36%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 798.9000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.31%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m	74.36%		不織布(合繊) 厚10mm,強度9.8kN/m		TTPC00048 TTPT00048
積算単価			積算単価		EP001
A=1　合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m					

1号小口止工

施 工 単 価 表

単第 0 -0024号表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.8	m3			単第 0-0025号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	5.8	m2			単第 0-0026号表
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第 0 -0025号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1 m3 当り

機械構成比: 4.32%　労務構成比: 37.95%　材料構成比: 57.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,669.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第 0 -0025号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB　バックホウ(クレーン機能付)打設　1　m3　当り

機械構成比: 4.32%　労務構成比: 37.95%　材料構成比: 57.73%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,669.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=2 小型車割増有			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

施工単価表

型枠　SPK23040156　単第 0 -0026号表

一般型枠　鉄筋・無筋構造物　1 m2 当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 100.00%　材料構成比: 0.00%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 8,890.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

2号小口止工

施 工 単 価 表

単第 0 -0027号表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	0.8	m3			単第 0-0025号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	6.5	m2			単第 0-0026号表
＊＊単位当り＊＊	1	箇所			

路肩工

施 工 単 価 表

単第 0 -0028号表

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 C-40	3.50	m2			単第 0-0018号表
石材小型車割増	0.42	m3			
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	1.22	m3			単第 0-0019号表
型枠 一般型枠 小型構造物	12.00	m2			単第 0-0020号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	m			
＊＊単位当り＊＊	1	m			

工事用道路

施 工 単 価 表

単第 0 -0029号表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
耕地表土掘削（機械）	286	m2			単第 0-0030号表
耕地表土埋戻（機械）	286	m2			単第 0-0032号表
<シート>ブルーシート 3.6×5.4,#2000	315	m2			
路体(築堤)盛土・埋戻 施工幅員2.5m以上4.0m未満	530	m3			単第 0-0034号表
整地 敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 障害有り	34	m3			単第 0-0009号表
再生クラッシャラン 40～0mm	41	m3			
石材小型車割増	41	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外	620	m3			単第 0-0001号表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離2.5km以下(1.5km超)	620	m3			単第 0-0035号表
暗渠排水管 据付・撤去 直管 200～400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm	73	m			単第 0-0036号表
敷鉄板設置撤去工 撤去	33	m2			単第 0-0037号表
敷鉄板設置撤去工 設置	33	m2			単第 0-0039号表

工事用道路

施 工 単 価 表

単第　0 -0029号表

1　　式　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間197日	7	枚			単第　0-0040号表
＊＊単位当り＊＊	1	式			

耕地表土掘削（機械）

施 工 単 価 表

単第 0 -0030号表

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機-28_バックホウ運転(賃料) クローラ型山積0.8m3	0.11	日			単第 0-0031号表
諸雑費	1	式			
＊＊＊合計＊＊＊	100	m2			
＊＊単位当り＊＊	1	m2			
A=1 表土掘削					

施 工 単 価 表

単第 0 -0031号表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クローラ型山積0.8m3

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	88.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.39	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	日			
A=7 クローラ型山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=88 軽油消費量(L/日) D=1.39 機械賃料数量(供用日/日)		

耕地表土埋戻（機械）

施 工 単 価 表

単第 0 -0032号表

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機-28_バックホウ運転(賃料) クローラ型山積0.8m3	0.12	日			単第 0-0033号表
諸雑費	1	式			
＊＊＊合計＊＊＊	100	m2			
＊＊単位当り＊＊	1	m2			
A=2 表土埋戻					

施 工 単 価 表

単第 0 -0033号表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クローラ型山積0.8m3

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	78.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.37	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	日			
A=7 クローラ型山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=78 軽油消費量(L/日) D=1.37 機械賃料数量(供用日/日)		

施工単価表

路体(築堤)盛土・埋戻　SPKN2304004　単第 0 -0034号表

施工幅員2.5m以上4.0m未満　1 m3 当り

機械構成比: 16.95%　労務構成比: 73.89%　材料構成比: 9.16%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 774.1500

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.87%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	8.08%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	65.25%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.16%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

土砂等運搬　SPK23040002　単第 0 -0035号表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間無し　距離2.5km以下(1.5km超)　1　m3　当り

機械構成比: 19.19%　労務構成比: 71.06%　材料構成比: 9.75%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,079.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=12　距離2.5km以下(1.5km超)			B=6　バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

暗渠排水管　SPK23040092　単第 0 -0036号表

据付・撤去 直管 200～400mm　硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm　1 m 当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 19.61%　材料構成比: 80.39%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,284.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.56%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径300(318×9.2)	80.39%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0407 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm G=4 期間6～12ヶ月未満(損料率0.45) I=1 -(全ての費用)			B=1 直管 D=58 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算		
【管材料単価】 管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

敷鉄板設置撤去工
撤去

施 工 単 価 表

単第 0 -0037号表

1000 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	1.40	人			
普通作業員	1.40	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	1.40	日			単第 0-0038号表
諸雑費	1	式			
＊＊＊合計＊＊＊	1,000	m2			
＊＊単位当り＊＊	1	m2			
A=2 撤去					

施 工 単 価 表

単第 0 -0038号表

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊_山積0.8m3

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	119.00	L			
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	1.14	供用日			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	日			
A=19 クレーン付2.9t吊_山積0.8m3 C=1 運転労務数量(人/日)			B=119 軽油消費量(L/日) D=1.14 機械賃料数量(供用日/日)		

敷鉄板設置撤去工

施 工 単 価 表

単第 0 -0039号表

設置

1000 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	1.50	人			
普通作業員	1.50	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊_山積0.8m3	1.50	日			単第 0-0038号表
諸雑費	1	式			
＊＊＊合計＊＊＊	1,000	m2			
＊＊単位当り＊＊	1	m2			
A=1 設置					

施 工 単 価 表

単第 0 -0040号表

敷鉄板賃料

22×1524×3048,802kg/枚　　賃貸期間197日　　1　枚　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(賃料)鋼板 22×1524×3048,802kg/枚 360日以内	197.000	枚・日			
(賃料)鋼板 22×1524×3048,802kg/枚 整備費	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	枚			
A=3　22×1524×3048,802kg/枚 C=197　敷鉄板賃貸期間（日）			B=1　賃料 D=2　整備費有り		

施 工 単 価 表

単第 0 -0041号表

受入費(仮設)
砂質土等

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
受入費(仮設) 砂質土等	620	m3			
＊＊単位当り＊＊	1	式			

施工単価表

掘削　　SPK23040001　　単第　0 -0042号表

土砂 オープンカット 押土無し　　障害無し 5,000m3未満　　1　m3　当り

機械構成比: 45.14%　労務構成比: 34.64%　材料構成比: 20.22%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 317.6600

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	45.14%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	34.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	20.22%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　土砂 C=2　押土無し E=3　5,000m3未満			B=1　オープンカット D=1　障害無し		

盛土・埋戻（人力土工）

施 工 単 価 表

単第 0 -0043号表

砂・砂質土　　10　m3　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.34	人			
普通作業員	0.68	人			
諸雑費	10.00	%			
＊＊＊合計＊＊＊	10	m3			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=1　砂・砂質土 C=3　タンパ（Ｉ）			B=1　盛土：人力まき出し		

施工単価表

土砂等運搬　SPK23040002　単第 0 -0044号表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　DID区間有り 距離11.0km以下(8.5km超)　1 m3 当り

機械構成比: 46.25%　労務構成比: 38.07%　材料構成比: 15.68%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,718.1000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=32 距離11.0km以下(8.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

土砂等運搬　　SPK23040002　　単第　0 -0045号表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)　　DID区間無し　距離0.3km以下　　1　m3　当り

機械構成比:　19.19%　労務構成比:　71.06%　材料構成比:　9.75%　市場単価構成比:　0.00%　標準単価:　1,336.5000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2　小規模 C=1　土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=2　距離0.3km以下			B=6　バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1　DID区間無し		

施工単価表

床掘り　SPK23040015　単第 0 -0046号表

土砂 平均施工幅1m以上2m未満　無し 障害無し　1 m3 当り

機械構成比: 21.49%　労務構成比: 63.32%　材料構成比: 15.19%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 266.5600

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	21.49%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
運転手(特殊)	63.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.19%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 -(全ての費用)			B=2 平均施工幅1m以上2m未満 D=1 障害無し		

機械併用埋戻（一般）

施 工 単 価 表

単第 0 -0047号表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機械投入（バックホウ） 土砂 平均施工幅1m以上2m未満	1.0	m3			単第 0-0048号表 1*1
埋戻（人力） 砂・砂質土	1.0	m3			単第 0-0049号表
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=5 C=1			B=2 D=1 土量換算係数		

施工単価表

機械投入（バックホウ）　SPK23040007　単第 0 -0048号表

土砂　平均施工幅1m以上2m未満　1 m3 当り

機械構成比: 29.72%　労務構成比: 56.19%　材料構成比: 14.09%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価： 281.4600

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3	29.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排1 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00010 MTPT00010
運転手(特殊)	56.19%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	14.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=3 平均施工幅1m以上2m未満		

施 工 単 価 表

単第 0 -0049号表

埋戻（人力）
砂・砂質土　　10　　m3　　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.20	人			
普通作業員	0.68	人			
諸雑費	10.00	%			
＊＊＊合計＊＊＊	10	m3			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=1　砂・砂質土 C=5　振動コンパクタ（Ｉ）			B=2　埋戻：人力まき出し		

施 工 単 価 表

単第 0 -0050号表

自由勾配側溝
300×400×2000

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝_ふた2枚掛製品_側溝本体 300*400*2000 参考質量399kg	0.500	本			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.064	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.048	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1 昼間施工 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40			B=2 300×400×2000 F=1 - I=0.53 基礎砕石の設計数量(m3/10m)		
J=1 18-8-40BB M=1 -			L=0.45 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

単第 0 -0051号表

自由勾配側溝
自由勾配側溝(各種) 1000≧重量　　1　m　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
自由勾配側溝 300*500*2000　土留用	0.500	個			
再生クラッシャラン 40～0mm	0.095	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.067	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1　昼間施工 C=100　【F】自由勾配側溝(2m/本) E=1　時間的制約なし			B=50　自由勾配側溝(各種) D=1　1000≧重量 F=1　-		
G=2　RC-40 J=1　18-8-40BB M=1　-			I=0.79　基礎砕石の設計数量(m3/10m) L=0.63　基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)		

施 工 単 価 表

単第 0 -0052号表

蓋版

蓋版(各種) 40≧重量　　1　　枚　　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_蓋版【手間のみ】 コンクリート・鋼製_40kg/枚以下 時間的制約なし	1.000	枚			
自由勾配側溝 グレーチング T-25 300用 L=500 細目 ノンスリップ 騒音防止	1.000	枚			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	枚			
A=1 昼間施工 D=200 【F】蓋版(枚) F=1 時間的制約なし			B=9 蓋版(各種) E=1 40≧重量 G=1 -		

歩車道境界ブロック

施 工 単 価 表

単第 0 -0053号表

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
歩車道境界ブロック 歩道接続部(180/204×120×600) 設置 RC-40	10	m			単第 0-0054号表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.4	m3			単第 0-0055号表
型枠 一般型枠 小型構造物	3.2	m2			単第 0-0020号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	m			
＊＊単位当り＊＊	1	m			

施工単価表

歩車道境界ブロック　SPK23040287　単第 0 -0054号表

歩道接続部(180/204×120×600)　設置 RC-40　1 m 当り

機械構成比: 0.54%　労務構成比: 66.65%　材料構成比: 32.81%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,529.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.54%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	30.07%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	16.82%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	16.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
歩車道境界(歩道接続部) 180/204×120×600 参考質量32kg	31.14%		歩車道境界ブロック A種 150/170×200×600		TTPCH0040 TTPT00218
再生クラッシャラン 40～0mm	1.17%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

歩車道境界ブロック　SPK23040287　単第 0 -0054号表

歩道接続部(180/204×120×600)　設置 RC-40　1 m 当り

機械構成比: 0.54%　労務構成比: 66.65%　材料構成比: 32.81%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 4,529.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=1 RC-40			B=8 歩道接続部(180/204×120×600) F=4 生コンクリート無し		

施工単価表

コンクリート　SPK23040154　単第 0 -0055号表

小型構造物 18-8-40BB　人力打設　1　m3　当り

機械構成比: 0.00%　労務構成比: 44.86%　材料構成比: 55.14%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 29,616.0000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	24.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.75%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	8.67%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.14%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

舗装版切断　SPK23040306　単第 0 -0056号表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1 m 当り

機械構成比: 6.05%　労務構成比: 55.50%　材料構成比: 38.45%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 580.6500

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断　SPK23040306　単第 0 -0056号表

アスファルト舗装版　アスファルト舗装版厚15cm以下　1 m 当り

機械構成比: 6.05%　労務構成比: 55.50%　材料構成比: 38.45%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 580.6500

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

舗装版破砕　SPK23040305　単第 0 -0057号表

アスファルト舗装版　障害無し 舗装版厚15cm以下　1 m2 当り

機械構成比: 9.20%　労務構成比: 82.23%　材料構成比: 8.57%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 176.6400

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.20%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬　SPK23040152　単第 0 -0058号表

舗装版破砕　DID区間無し 運搬距離3.5km以下(1.5km超)　1 m3 当り

機械構成比: 45.57%　労務構成比: 37.51%　材料構成比: 16.92%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,266.8000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破砕 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=15 運搬距離3.5km以下(1.5km超)		

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK23040232　単第 0 -0059号表

全仕上り厚100mm 1層施工　RC-30　1 m2 当り

機械構成比: 4.87%　労務構成比: 15.24%　材料構成比: 79.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,146.5000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	1.95%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.54%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.50%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	7.01%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.46%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)　SPK23040232　単第 0 -0059号表

全仕上り厚100mm 1層施工　RC-30　1 m2 当り

機械構成比: 4.87%　労務構成比: 15.24%　材料構成比: 79.89%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,146.5000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャラン 30～0mm	78.14%		クラッシャラン 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.44%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100　全仕上り厚(mm) D=1　-(全ての費用)			B=3　RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK23040234　単第 0 -0060号表

RM-30　全仕上り厚100mm 1層施工　1 m2 当り

機械構成比: 10.05%　労務構成比: 31.45%　材料構成比: 58.50%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 555.9700

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.02%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.18%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.47%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	5.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.81%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)　SPK23040234　単第 0 -0060号表

RM-30　全仕上り厚100mm 1層施工　1 m2 当り

機械構成比: 10.05%　労務構成比: 31.45%　材料構成比: 58.50%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 555.9700

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整砕石 30～0mm	54.88%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 RM-30 H=1 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK23040241　単第 0 -0061号表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1 m2 当り

機械構成比: 1.63%　労務構成比: 10.57%　材料構成比: 87.80%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,536.2000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.04%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.12%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.74%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)　SPK23040241　単第 0 -0061号表

平均幅員3.0m超　1層当り平均仕上厚50mm　1 m2 当り

機械構成比: 1.63%　労務構成比: 10.57%　材料構成比: 87.80%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 1,536.2000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	79.45%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.66%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施 工 単 価 表

横断・転落防止柵 PCブロック建込　　単第 0 -0062号表

ビーム式・パネル式 [規]100m以上 ブラウン　プレキャストCoブロック建込　　1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
設置【手間のみ】 プレキャストコンクリートブロック建込 ビーム式・パネル式(支柱間隔3m)	1.000	m			
転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色 2.3×φ42.7×3000 プレキャストCoブロック建込	1.000	m			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m			
A=1 ビーム式・パネル式 D=1 [規]100m以上 F=1 -			B=10 転落防止柵-標準品-4段ビーム型,白色 E=1 -		

仮設土工

施 工 単 価 表

単第　0 -0063号表

1　　式　　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数　　量	単 位	単　　価	金　　額	備　　考
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	130	m3			単第　0-0042号表
ため池工事締固 流用土　2.5≦W＜4.0	130	m3			単第　0-0064号表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離11.0km以下(8.5km超)	9	m3			単第　0-0044号表
＊＊単位当り＊＊	1	式			

施 工 単 価 表

単第 0 -0064号表

ため池工事締固

流用土 2.5≦W＜4.0

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ため池工事締固（振動ローラ） 搭乗式コンバインド型 3.0～4.0t級 仕上厚0.22m 締固め6回	1	m3			単第 0-0008号表
整地 敷均し(ルーズ) 標準(10,000m3未満) 障害有り	1	m3			単第 0-0009号表
＊＊単位当り＊＊	1	m3			

施 工 単 価 表

受入費(仮設)
表土

単第 0 -0065号表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
受入費(仮設) 表土	9	m3			
＊＊単位当り＊＊	1	式			

仮設法面工

施 工 単 価 表

単第 0 -0066号表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
法面整形 盛土部 法面締固め有り 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	29	m2			単第 0-0014号表
植生シート工 肥料袋無_標準品 [規]500m2未満	29	m2			単第 0-0016号表
＊＊単位当り＊＊	1	式			

施工単価表

歩車道境界ブロック撤去　SPK23040289　単第 0 -0067号表

処分　1 m 当り

機械構成比: 4.78%　労務構成比: 93.45%　材料構成比: 1.77%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 700.1300

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.22m3(平積0.16) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.78%		小型バックホウ [クローラ型・超小旋回型] 山積0.22m3		KTPC00002 KTPT00002
普通作業員	47.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	18.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.77%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1　処分					

施 工 単 価 表

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)　　単第 0 -0068号表

機械施工　　1　m3　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_鉄筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=1 昼間施工 C=1 -			B=1 機械施工 D=1 時間的制約なし		

施 工 単 価 表

構造物とりこわし工(無筋構造物)　　単第 0 -0069号表

機械施工　　1　m3　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_無筋構造物【手間のみ】 機械施工 時間的制約なし	1.000	m3			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	m3			
A=1　昼間施工 C=1　-			B=1　機械施工 D=1　時間的制約なし		

施工単価表

掘削　　SPK23040001　　単第　0 -0070号表

岩塊・玉石 オープンカット 押土無し　障害無し 5,000m3未満　1　m3　当り

機械構成比: 45.14%　労務構成比: 34.64%　材料構成比: 20.22%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 406.0200

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	45.14%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	34.64%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	20.22%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 岩塊・玉石 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

殻運搬　SPK23040152　単第 0 -0071号表

Co(鉄筋)構造物とりこわし　DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)　1 m3 当り

機械構成比: 42.35%　労務構成比: 42.40%　材料構成比: 15.25%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,836.9000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

施工単価表

殻運搬　SPK23040152　単第 0 -0072号表

Co(無筋)構造物とりこわし　DID区間有り 運搬距離14.4km以下(10.9km超)　1　m3　当り

機械構成比: 42.35%　労務構成比: 42.40%　材料構成比: 15.25%　市場単価構成比: 0.00%　標準単価: 2,289.4000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

遊具撤去
ブランコ

施工単価表

単第　0 -0073号表

1　基　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.26	人			
普通作業員	0.78	人			
＊＊単位当り＊＊	1	基			

遊具撤去
鉄棒

施 工 単 価 表

単第 0 -0074号表

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.03	人			
普通作業員	0.09	人			
＊＊単位当り＊＊	1	基			

施 工 単 価 表

単第 0 -0075号表

遊具撤去
スベリ台

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.14	人			
普通作業員	0.41	人			
＊＊単位当り＊＊	1	基			

遊具撤去
シーソー

施 工 単 価 表

単第 0 -0076号表

1 基 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.07	人			
普通作業員	0.20	人			
＊＊単位当り＊＊	1	基			

施 工 単 価 表

単第 0 -0077号表

支障木伐採

チェーンソー伐採　　幹周20㎝未満　　10　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
造園工	0.1	人			
普通作業員	0.21	人			
チェーンソー運転 80cc　鋸長600㎜	0.09	日			単第 0-0078号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

単第 0 -0078号表

チェーンソー運転
80cc 鋸長600㎜

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	1.0	人			
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.7	L			
チェンソー ガソリンエンジン 鋸長600㎜エンジン排気量0.080L=80cc	1.0	日			
雑材料	3	%			
＊＊単位当り＊＊	1	日			

施 工 単 価 表

単第 0 -0079号表

支障木伐採

チェーンソー伐採　　幹周20cm以上30cm未満　　10　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
造園工	0.18	人			
普通作業員	0.33	人			
チェーンソー運転 80cc　鋸長600mm	0.12	日			単第 0-0078号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

単第 0 -0080号表

支障木伐採

チェーンソー伐採　　幹周30cm以上60cm未満　　10　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
造園工	0.7	人			
普通作業員	1.35	人			
チェーンソー運転 80cc　鋸長600mm	0.37	日			単第 0-0078号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

単第 0 -0081号表

支障木伐採

チェーンソー伐採　　幹周60cm以上90cm未満　　10　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
造園工	1.75	人			
普通作業員	3.37	人			
チェーンソー運転 80cc　鋸長600mm	0.89	日			単第 0-0078号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

単第 0 -0082号表

支障木伐採

チェーンソー伐採　　幹周90cm以上120cm未満　　10　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
造園工	3.5	人			
普通作業員	6.75	人			
チェーンソー運転 80cc　鋸長600㎜	1.25	日			単第 0-0078号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

単第 0 -0083号表

支障木伐採

チェーンソー伐採　　幹周120cm以上150cm未満　　10　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
造園工	5.3	人			
普通作業員	10.1	人			
チェーンソー運転 80cc　鋸長600㎜	1.9	日			単第 0-0078号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

単第 0 -0084号表

支障木伐採

チェーンソー伐採　　幹周150cm以上180cm未満　　10　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
造園工	8.6	人			
普通作業員	16.6	人			
チェーンソー運転 80cc　鋸長600㎜	3.1	日			単第 0-0078号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

支障木伐採
木-165

施 工 単 価 表

単第 0 -0085号表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.2	人			
特殊作業員	3.0	人			
普通作業員	5.0	人			
<賃>ダンプトラック 積載質量4t	1.0	日			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.5	日			
チェーンソー運転 80cc 鋸長600㎜	5.0	日			単第 0-0078号表
＊＊単位当り＊＊	1	式			

支障木伐採
木-295

施 工 単 価 表

単第 0 -0086号表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	8.0	人			
普通作業員	23.0	人			
<賃>ダンプトラック 積載質量4t	14.0	日			
<賃>高所作業車(トラック架装リフト) ブーム型(伸縮ブーム・バスケット型) 作業床高24m,標準デッキタイプ	1.0	日			
<賃>高所作業車(トラック架装リフト) ブーム型(伸縮ブーム・バスケット型) 作業床高18～18.5m,標準デッキタイプ	1.0	日			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1～3,2011,2014	2.0	日			
チェーンソー運転 80cc 鋸長600mm	18.0	日			単第 0-0078号表
＊＊単位当り＊＊	1	式			

施 工 単 価 表

単第 0 -0087号表

支障木伐根

機械伐根　　幹周20㎝未満　　10　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.08	人			
チェーンソー運転 80cc　鋸長600㎜	0.01	日			単第 0-0078号表
トラック運転(ｸﾚｰﾝ装置付) 4t積2.9t吊	0.09	時間			単第 0-0088号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

単第 0 -0088号表

トラック運転(ｸﾚｰﾝ装置付)
4t積2.9t吊

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.3	L			
運転手(特殊)	0.17	人			
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t積吊能力2.9t	1	時間			
＊＊単位当り＊＊	1	時間			

施 工 単 価 表

支障木伐根　　単第 0 -0089号表

機械伐根　　幹周20cm以上30cm未満　　10　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.24	人			
チェーンソー運転 80cc　鋸長600mm	0.04	日			単第 0-0078号表
トラック運転(ｸﾚｰﾝ装置付) 4t積2.9t吊	0.27	時間			単第 0-0088号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

支障木伐根　　単第 0 -0090号表

機械伐根　　幹周30cm以上60cm未満　　10　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	1.15	人			
チェーンソー運転 80cc　鋸長600mm	0.17	日			単第 0-0078号表
トラック運転(ｸﾚｰﾝ装置付) 4t積2.9t吊	1.27	時間			単第 0-0088号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

単第 0 -0091号表

支障木伐根
機械伐根　　幹周60cm以上90cm未満　　10　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	4.3	人			
チェーンソー運転 80cc　鋸長600mm	0.65	日			単第 0-0078号表
トラック運転(ｸﾚｰﾝ装置付) 4t積2.9t吊	4.76	時間			単第 0-0088号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

単第 0 -0092号表

支障木伐根
機械伐根　　幹周90cm以上120cm未満　　10　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	10.7	人			
チェーンソー運転 80cc　鋸長600mm	1.6	日			単第 0-0078号表
トラック運転(ｸﾚｰﾝ装置付) 4t積2.9t吊	11.8	時間			単第 0-0088号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

支障木伐根　　単第 0 -0093号表

機械伐根　　幹周120cm以上150cm未満　　10　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	13.0	人			
チェーンソー運転 80cc　鋸長600mm	1.9	日			単第 0-0078号表
トラック運転(ｸﾚｰﾝ装置付) 4t積2.9t吊	14.0	時間			単第 0-0088号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

単第 0 -0094号表

支障木伐根

機械伐根　　幹周150cm以上180cm未満　　10　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	16.0	人			
チェーンソー運転 80cc　鋸長600mm	2.7	日			単第 0-0078号表
トラック運転(ｸﾚｰﾝ装置付) 4t積2.9t吊	16.0	時間			単第 0-0088号表
＊＊＊合計＊＊＊	10	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

単第 0 -0095号表

支障木伐根

機械伐根　　幹周180cm以上　　1　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1～3,2011,2014	0.5	日			
運転手(特殊)	0.5	人			
普通作業員	1.0	人			
チェーンソー運転 80cc　鋸長600mm	1.0	日			単第 0-0078号表
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

運搬工　　単第　0 -0096号表

中低木　樹高50cm以上100cm未満　　運搬距離22km　　100　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	13.4	時間			単第　0-0097号表
諸雑費	1	式			
＊＊＊合計＊＊＊	100	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

単第 0 -0097号表

機-01_トラック(クレーン装置付)運転
ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t

1 時間 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	0.17	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	5.30	L			
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t級吊能力2.9t	1	時間			
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	時間			
A=4 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t C=0 特殊運転手数量(人/h) 省略=自動計算			B=0 労務単価の夜間等割増率 D=0 燃料消費量 (L/h) 標準=省略		

施 工 単 価 表

運搬工　　単第　0 -0098号表

中低木　樹高100cm以上200cm未満　　運搬距離22km　　100　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	16.1	時間			単第　0-0097号表
諸雑費	1	式			
＊＊＊合計＊＊＊	100	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

運搬工　　単第　0 -0099号表

中低木　樹高200cm以上300cm未満　　運搬距離22km　　100　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	19.4	時間			単第　0-0097号表
諸雑費	1	式			
＊＊＊合計＊＊＊	100	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

運搬工　　単第　0 -0100号表

高木　幹周25cm以上40cm未満　　運搬距離22km　　100　本　当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	43.5	時間			単第　0-0097号表
諸雑費	1	式			
＊＊＊合計＊＊＊	100	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

単第 0 -0101号表

運搬工

高木　幹周40cm以上60cm未満　　運搬距離22km　　100　本　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	102.5	時間			単第 0-0097号表
諸雑費	1	式			
＊＊＊合計＊＊＊	100	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

運搬工　　単第　0 -0102号表

高木　幹周60cm以上90cm未満　　運搬距離22km　　100　本　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	245	時間			単第　0-0097号表
諸雑費	1	式			
＊＊＊合計＊＊＊	100	本			
＊＊単位当り＊＊	1	本			

施 工 単 価 表

運搬工　　単第　0 -0103号表

木-86,90,106,107,127,141,147,148,149　　運搬距離22km　　1　式　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	7.5	時間			単第　0-0097号表
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	式			

施 工 単 価 表

運搬工
木根　　運搬距離22㎞　　単第 0 -0104号表　　1　式　当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	18	時間			単第 0-0097号表
諸雑費	1	式			
＊＊単位当り＊＊	1	式			

運搬

施 工 単 価 表

単第 0 -0105号表

記念碑(大)

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.5	日			
特殊作業員	0.5	人			
＊＊単位当り＊＊	1	式			

施 工 単 価 表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬　　単第 0 -0106号表

運搬距離 10km　　製品長 12m以内　　1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基本運賃 運搬距離 10km 製品長 12m以内 運搬質量 5.6t	1.000	式			単第 0-0107号表
積込み,取卸しに要する費用	1.000	式			単第 0-0108号表
＊＊単位当り＊＊	1	式			
A=10 運搬距離(km) C=1 - E=5.6 運搬質量(t)			B=1 12m以内 D=1 - F=1 -		
H=1 - L=2 基地積込み,現場取卸し			J=1 -		

施 工 単 価 表

単第 0 -0107号表

基本運賃

運搬距離 10km　　製品長 12m以内 運搬質量 5.6t　　1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基本運賃	1.000	式			
t当り基本運賃	5.600	t			
＊＊単位当り＊＊	1	式			
A=1 基本運賃 C=1 12m以内			B=10 運搬距離(km) D=5.6 運搬質量(t)		

積込み,取卸しに要する費用

施 工 単 価 表

単第 0 -0108号表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材積込み費（基地）	5.600	t			
仮設材取卸し費（現場）	5.600	t			
＊＊単位当り＊＊	1	式			
A=5 積込み,取卸しに要する費用 K=2 基地積込み,現場取卸し			D=5.6 運搬質量(t)		

堤体工（後法面）
数量計算書

令和　6年　6月

服部大池耐震対策工事　　数量内訳書

工　種	種　別	規　格	材　料	堤体工 前法	堤体工 後法	洪水吐	取水工	単位	合　計	単価	金　額	適　用
堤体工（後法面）								式	1			
土　工								式	1			
	掘削工											
	表　土　剥　取	処分土	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.13m3		149.3			m^3	150			土工集計表より
	段　切　土	砂質土	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.13m3		78.8			m^3	79			土工集計表より
	盛土工											
	盛　土	ランダム材　幅W<1.0	ﾀﾝﾊﾟ 60～100kg		7.2			m^3	7			土工集計表より
	盛　土	ランダム材　幅1.0m≦B<2.5m	振動ローラ ﾊﾝﾄﾞｶﾞｲﾄﾞ式 0.8～1.1t		112.5			m^3	110			土工集計表より
	盛　土	ランダム材　幅2.5m≦B<4.0m	振動ローラ3～4ｔ		324.7			m^3	320			土工集計表より
	作業残土											
	床　掘	砂質土	ﾊﾞｯｸﾎｳ　山積0.13m3		125.4			m^3	130			土工集計表より
	埋　戻（タンパ）	砂質土	ﾀﾝﾊﾟ 60～100kg		72.8			m^3	73			土工集計表より
	購入土											
	購　入　土	ランダム材　配分表より	ダンプトラック2ｔ積		444.6			m^3	440			土工配分表より
整　形　工								式	1			
	基　面　整　正	砂質土			53.2			m^2	50			土工集計表より
	盛土法面整形	砂質土			329.4			m^2	330			土工集計表より
作業残土処理								式	1			
	残土運搬											
	表　土　剥　取	処分土	ダンプトラック2ｔ積		149.3			m^3	150			土工配分表より
	処分費対象額調整											
	表　土　剥　取	処分土			149.3			m^3	150			土工配分表より

服部大池耐震対策工事　　数量内訳書

工　種	種　別	規　格	材　料	堤体工 前法	堤体工 後法	洪水吐	取水工	単位	合　計	単価	金　額	適　用
法面植生工								式	1			
	盛土法面											
	盛土法面	植生シート			329.4			m²	330			
練積ブロック擁壁								式	1			
	基礎コンクリート	18N/mm2			33.4			m	33			
	ブロック積工	裏込コンクリート厚ｔ=0.15m　1：0.5			113.0			m²	113			
	裏込工	C-40			54.4			m³	54			小型車割増65m3
	吸出し防止材		ｔ＝10ｍｍ		137.0			m²	137			
	水抜きﾊﾟｲﾌﾟ	吸出防止材 ＶＵ	ANﾏｯﾄ等 φ50mm/（2～3m2）					ケ m	-			
	伸縮目地材	ｴﾗｽﾀｲﾄ	ｔ＝10ｍｍ		5.9			m²	-			
	1号小口止工	無筋構造物	ｔ＝0.30ｍ		1			箇所	1			
	2号小口止工	無筋構造物	ｔ＝0.30ｍ		1			箇所	1			
路肩工												
	路肩工	小型構造物			65.0			m	65			平面図より
仮設工								式	1			
	工事用道路							式	1			
	耕地表土掘削・埋戻				286.3			m²	286			
	ブルーシート				314.9			m²	315			
	盛土	設置			527.9			m³	530			
	整地	t=10cm			33.9			m³	34			
	ＲＣ－４０				40.7			m³	41			小型車割増
	掘削運搬処分	撤去			620.5			m³	620			586.6+33.90
	仮設排水管	VUφ300			73.0			m	73.0			
	敷鉄板	1.524　×　3.048　t=22mm	重量802kg/枚		7.0			枚	7			7×802=5614kg A=1.524*3.048*7=32.5m2
	借地面積	水田			286.3			m²	-			
				総括内訳2								

全　体　土　量　配　分　表

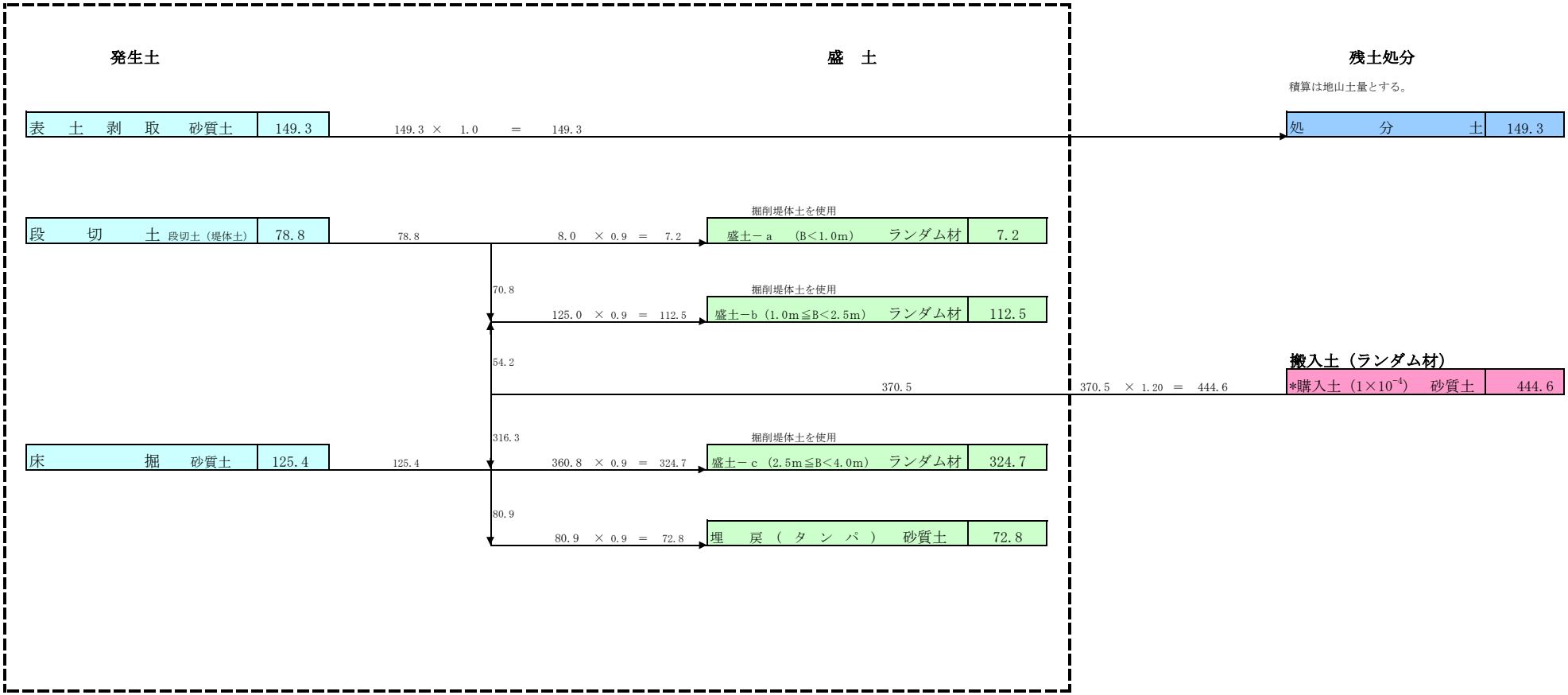
単位 m^3

土質の締固め変化率
発生土　自然状態　1.0　　緩めた状態　1.2　　締固めた状態　0.9

積算は地山土量とする。

搬入土を地山換算 1.2/0.9＝1.33　　発生土利用 1/0.9＝1.11

*全体土工量配分表は土工数量集計表と連動しています。



土　工　数　量　集　計　表

工　種	種　別	規　格	堤体工計算書より 前　法		後法		洪水吐	取水工	単位	合　計
土　工	処分土									
	表　土　剥　取	処分土			149.3				m^3	149.3
	段　切　土	砂質土			78.8				m^3	78.8
	発生土									
	床　掘	砂質土			125.4				m^3	125.4
	盛　土									
	盛　土-a	B＜1.0m			7.2				m^3	7.2
	盛　土-d	1.0m≦B＜2.5m			112.5				m^3	112.5
	盛　土-c	2.5m≦B＜4.0m			324.7				m^3	324.7
	埋　戻	人力（タンパ）砂質土			72.8				m^3	72.8
	基　面　整　正	砂質土			53.2				m^2	53.2
	植　生　工 盛土法面整形	砂質土			329.4				m^2	329.4

＊　工事土工分けについて

・　単年度施工として集計しています。

服部大池

堤 体 工 数 量 計 算 書

後法　　堤体横断図より

種別 / 番号	距離	表土剥取 断面	平均	数量
	-	0.0	-	-
	1.6	1.7	0.85	1.4
NO. 0-4.0	0.5	1.7	1.70	0.9
NO. 0	4.0	4.7	3.20	12.8
NO. 1	10.0	5.0	4.85	48.5
NO. 2	10.0	4.9	4.95	49.5
NO. 2+6.0	6.0	3.6	4.25	25.5
NO. 3	4.0	1.1	2.35	9.4
	0.5	1.1	1.10	0.6
	1.2	0.0	0.55	0.7
計				m^3 149.3

後法

種別 / 番号	距離	段切土 断面	平均	数量
	-	0.0	-	-
	1.6	0.5	0.25	0.4
NO. 0-4.0	0.5	0.5	0.50	0.3
NO. 0	4.0	2.6	1.55	6.2
NO. 1	10.0	2.9	2.75	27.5
NO. 2	10.0	2.8	2.85	28.5
NO. 2+6.0	6.0	1.5	2.15	12.9
NO. 3	4.0	0.0	0.75	3.0
計				m^3 78.8

種別 / 番号	距離	断面	平均	数量

服部大池

堤 体 工 数 量 計 算 書

後法

種別 / 番号	距離	床掘 断面	床掘 平均	床掘 数量
	-	0.0	-	-
	1.6	2.8	1.40	2.2
NO. 0-4.0	0.5	2.8	2.80	1.4
NO. 0	4.0	2.7	2.75	11.0
NO. 1	10.0	2.7	2.70	27.0
NO. 2	10.0	2.7	2.70	27.0
NO. 2+6.0	6.0	2.8	2.75	16.5
NO. 3	4.0	2.8	2.80	11.2
	0.5	2.8	2.80	1.4
	1.2	0.0	1.40	1.7
路肩工	65.0		0.40	26.0
計				m^3 125.4

後法

種別 / 番号	距離	埋戻 断面	埋戻 平均	埋戻 数量
	-	0.0	-	-
	1.6	1.3	0.65	1.0
NO. 0-4.0	0.5	1.3	1.30	0.7
NO. 0	4.0	1.4	1.35	5.4
NO. 1	10.0	1.5	1.45	14.5
NO. 2	10.0	1.5	1.50	15.0
NO. 2+6.0	6.0	1.5	1.50	9.0
NO. 3	4.0	1.5	1.50	6.0
	0.5	1.5	1.50	0.8
	1.2	0.0	0.75	0.9
	65.0		0.30	19.5
計				m^3 72.8

後法

種別 / 番号	距離	基面整正（ﾌﾞﾛｯｸ基礎） 断面	平均	数量
NO. 0-4.0	-	0.8	-	-
NO. 0	4.0	0.8	0.80	3.2
NO. 1	10.0	0.8	0.80	8.0
NO. 2	10.0	0.8	0.80	8.0
NO. 2+6.0	6.0	0.8	0.80	4.8
NO. 3	4.0	0.8	0.80	3.2
	65.0		0.40	26.0
計				m^2 53.2

服部大池

堤 体 工 数 量 計 算 書

後法　　横断図より

種別 / 番号	距離	盛土-a		
			平均	数量
摺り付け部	-	0.0	-	-
	1.6	1.1	0.55	0.9
	0.5	1.1	1.10	0.6
NO. 0-4.0	-	0.9	-	-
NO. 0	4.0	0.2	0.55	2.2
NO. 1	10.0	0.0	0.10	1.0
NO. 2	10.0	0.0	0.00	0.0
NO. 2+6.0	6.0	0.3	0.15	0.9
NO. 3	4.0	0.2	0.25	1.0
摺り付け部	-	0.5	-	-
	0.5	0.5	0.50	0.3
	1.2	0.0	0.25	0.3
計				m^3 7.2

後法

種別 / 番号	距離	盛土-b		
		断面	平均	数量
NO. 0-4.0	-	0.0	-	-
NO. 0	4.0	5.5	2.75	11.0
NO. 1	10.0	1.4	3.45	34.5
NO. 2	10.0	5.0	3.20	32.0
NO. 2+6.0	6.0	4.0	4.50	27.0
NO. 3	4.0	0.0	2.00	8.0
計				m^3 112.5

後法

種別 / 番号	距離	盛土-c		
		断面	平均	数量
NO. 0-4.0	-	0.0	-	-
NO. 0	4.0	7.1	3.55	14.2
NO. 1	10.0	16.9	12.00	120.0
NO. 2	10.0	10.5	13.70	137.0
NO. 2+6.0	6.0	4.4	7.45	44.7
NO. 3	4.0	0.0	2.20	8.8
計				m^3 324.7

服部大池

堤 体 工 数 量 計 算 書

後法　　横断図より

種別 / 番号	距離	植生工 L1 法長	平均	数量	種別 / 番号	距離	盛土法面整形 L1 法長	平均	数量	種別 / 番号	距離			数量
摺り付け部	-	0.0	-	-	摺り付け部	-	0.0	-	-					
	1.6	4.0	2.00	3.2		1.6	4.0	2.00	3.2					
	0.5	4.0	4.00	2.0		0.5	4.0	4.00	2.0					
NO. 0-4.0	-	2.0	-	-	NO. 0-4.0	-	2.0	-	-					
NO. 0	4.0	11.2	6.60	26.4	NO. 0	4.0	11.2	6.60	26.4					
NO. 1	10.0	11.2	11.20	112.0	NO. 1	10.0	11.2	11.20	112.0					
NO. 2	10.0	11.2	11.20	112.0	NO. 2	10.0	11.2	11.20	112.0					
NO. 2+6.0	6.0	7.6	9.40	56.4	NO. 2+6.0	6.0	7.6	9.40	56.4					
NO. 3	4.0	0.0	3.80	15.2	NO. 3	4.0	0.0	3.80	15.2					
摺り付け部	-	2.0	-	-	摺り付け部	-	2.0	-	-					
	0.5	2.0	2.00	1.0		0.5	2.0	2.00	1.0					
	1.2	0.0	1.00	1.2		1.2	0.0	1.00	1.2					
計				m^2 329.4	計				m^2 329.4					

服部大池

擁　壁　工　数　量　計　算　書

後法　　構造図より

種別 / 番号	距離	練積ﾌﾞﾛｯｸ擁壁　SL 法長	平均	数量	種別 / 番号	距離	裏込砕石　GV 法長	平均	数量	種別 / 番号	距離	基礎コンクリート 法長	平均	数量
NO. 0-4.0					NO. 0-4.0									
	-	2.3	-	-		-	1.0	-	-					-
NO. 0	3.7	3.5	2.90	10.7	NO. 0	3.7	1.7	1.35	5.0	NO. 0				3.7
NO. 1	10.0	3.5	3.50	35.0	NO. 1	10.0	1.7	1.70	17.0	NO. 1				10.0
NO. 2	10.0	3.5	3.50	35.0	NO. 2	10.0	1.7	1.70	17.0	NO. 2				10.0
NO. 2+6.0	6.0	3.5	3.50	21.0	NO. 2+6.0	6.0	1.7	1.70	10.2	NO. 2+6.0				6.0
	3.7	2.6	3.05	11.3		3.7	1.1	1.40	5.2					3.7
NO. 3					NO. 3									
	防砂シート					天端＝5.00+2.66＝7.66m								
	平均高＝	面積113.0÷延長33.4÷斜率1.118＝3.03m												
	ブロック部マット面積＝	（高さ3.03）×√（1^2+0.4^2）×延長33.40+天幅（0.30×延長33.40m）＝119.02												
	マット面積+基礎部	119.02+33.40×（基礎高0.40+基礎砕石0.10）×√（1^2+0.4^2）＝137.01㎡						137.01	㎡					
	目地材	3ヶ所　×	SL3.5×1.118×幅（0.35+0.15）＝5.87					5.9	㎡					
							V=	54.4×1.20=	C-40 65.3					
計	33.4			㎡ 113.0	計				㎥ 54.4	計				m 33.4

服部大池

擁　壁　工　数　量　計　算　書

後法　　構造図より

種別 / 番号	距離	1号小口止		箇所	種別 / 番号	距離	2号小口止		延長	種別 / 番号	距離	法長	平均	数量
NO. 0-4.0				1	NO. 0-4.0									
NO. 0					NO. 0									
NO. 1					NO. 1									
NO. 2					NO. 2									
NO. 2+6.0					NO. 2+6.0									
NO. 3					NO. 3				1					
			合計	箇所 1				合計	箇所 1					

服部大池

仮　設　工　数　量　計　算　書

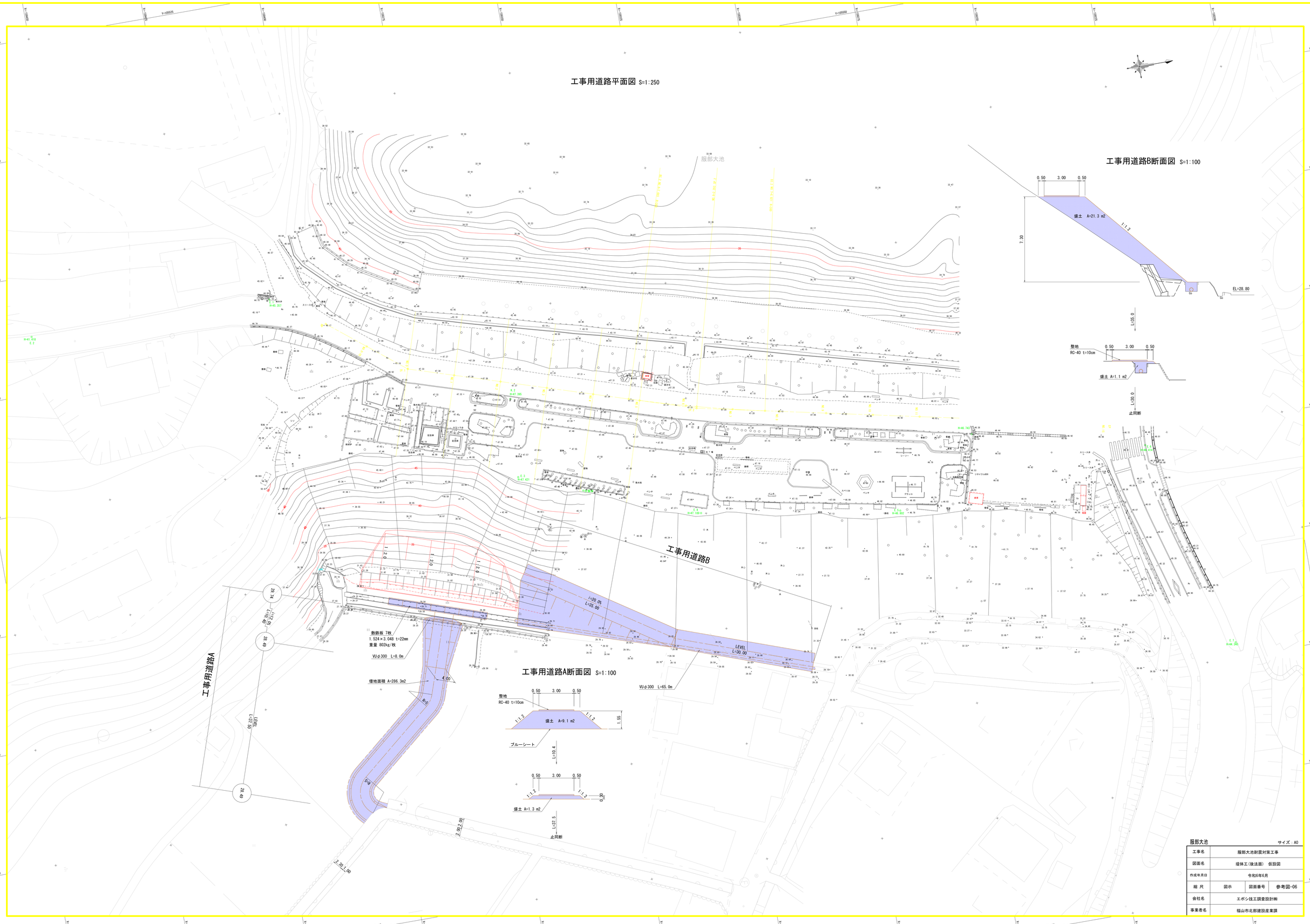
種別 / 番号	距離	仮設道路　盛土			種別 / 番号	距離	整地　ｔ＝10ｃｍ			種別 / 番号	距離	仮排水工　VUφ300		
		断面	平均	数量			断面	平均	数量			断面	平均	数量
工事用道路A 農地（水田）														
	－	1.3	－	－		延長 112.9	×幅3.0m	×厚0.1m＝	33.9	池下排水路内				8.0
	37.5	1.3	1.30	48.8										
	10.4	9.1	5.20	54.1										
工事用道路B 法下水路敷		1.1												
	30.0	1.1	1.10	33.0										
	35.0	21.3	11.20	392.0										65.0
				撤去 掘削運搬処分					撤去 掘削運搬処分					
		V=	527.9/0.9=	m3 586.6			V=	33.9/1.0=	m3 33.9					
				流用土					RC-40					
		V=	527.9/0.9=	m3 586.6			V=	33.9×1.2	m3 40.7					
計	延長 112.9			m3 527.9	計				m3 33.9					m 73.0

服部大池

仮　設　工　数　量　計　算　書

種別 / 番号	距離	仮設道路　借地面積 断面	平均	数量	種別 / 番号	距離	ブルーシート 断面	平均	数量	種別 / 番号	距離	敷鉄板 断面	平均	数量
工事用道路A 農地（水田）	仮設盛土幅より両側に+0.5mまでとする。					借地面積×重ね分10%とする。				仮設図より				7.0
仮設図より求積				286.3		286.3	× 1.10	＝	314.9					
		耕地表土掘削，埋戻し ＝		286.3										
計				m2 286.3	計				m2 314.9	計				枚 7.0

工事用道路平面図 S=1:250



服部大池

サイズ：A0

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	堤体工（後法面） 仮設図		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	図示	図面番号	参考図-06
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

堤体工（天端）
数量計算書

令和　6年　6月

数　量　総　括　表

工 事 名	服部大池耐震対策工事					事業区分 工事区分		
レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規　　格	単位	数量	設計数量	摘　　要
ため池	堤体工(天端)							
		土工						
			掘削(道路)	砂質土	m^3	216.8	220	
			掘削(公園)	砂質土	m^3	643.4	640	
		盛土工						
			路肩盛土		m^3	2.4	2	
		作業残土処理						
			運搬，処分	砂質土	m^3	273.2	270	
			土砂等運搬	後法面(仮設工) 流用土	m^3	586.6	590	
		水路工						
			床掘	砂質土	m^3	64.8	65	
			埋戻	流用土	m^3	35.1	35	
			基面整正		m^2	100.9	100	
			自由勾配側溝	標準(W300×400)	m	30.3	30.3	
				土留(W300×500)	m	70.2	70.2	
				蓋版	枚	101.0	101	

数　量　総　括　表

工 事 名	服部大池耐震対策工事					事業区分 工事区分		
レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規　　格	単位	数量	設計数量	摘　　要
		境界ブロック工						
			歩車道境界ブロック		m	20.8	20.8	
		舗装工						
			舗装版切断	t=15cm以下	m	5.5	6	
			舗装版破砕	t=15cm以下	m^2	693.0	693	
			殻運搬	舗装版破砕	m^3	34.7	35	
			処分	As殻	t	81.5	82	
			下層路盤(t=10cm)	再生砕石 (RC-30)	m^2	704.1	704	
			上層路盤(t=10cm)	再生密粒度調整砕石 (RM-30)	m^2	692.0	692	
			表層(t=5cm)	再生密粒度アスコン	m^2	679.8	680	
		防護柵工						
			転落防止柵	ビーム式 100m以上　ブラウン ﾌﾟﾚｷｬｽﾄCoブロック建込	m	166.7	167	
		仮設工			式	1.0		
			掘削		m^3	133.6	130	
			盛土	振動ローラ3～4ｔ	m^3	133.6	130	
			運搬，処分	表土	m^3	8.7	9	
			法面整形		m^2	29.2	29	
			植生工		m^2	29.2	29	

土　工　　数量集計表

種　別	細　別	規　格	単　位							計
掘削工										
	掘削(道路)	砂質土	m^3	216.8						216.8
	掘削(公園)	砂質土	m^3	643.4						643.4
	路肩盛土		m^3	2.4						2.4
残土処理工										
	残土処理	砂質土	m^3	273.2						273.2
	仮設工 仮設土工	表土	m^3	8.7						8.7
	後法面 流用土(仮設工)		m^3	586.6						586.6

土工収支計算書

発生土

種 別	規格	単位	発生土量（地山）
土工			
掘削(道路)	砂質土	m^3	216.8
掘削(公園)	砂質土	m^3	643.4
作業土工（床掘）			
水路工	砂質土	m^3	64.8
仮設道路	表土	m^3	8.7
砂質土	合計		925.0
表土	合計		8.7

必要土

種 別	規格	単位	必要土量（盛土）	変化率	必要土量（地山）
土工					
路肩盛土		m^3	2.4	1/ 0.9	2.7
作業土工（埋戻）					
水路工		m^3	35.1	1/ 0.9	39.0
仮設道路		m^3		1/ 0.9	23.5
				合計	65.2

発生土 ＞ 必要土 ⇒ 残土

	発生土		必要土		残土	
土量(砂質土) V＝	925.0	－	65.2	＝	273.2	m^3
			後法面(仮設工)			
		－	586.6			
仮設工	発生土				残土	
土量(表土) V＝	8.7			＝	8.7	m^3

計第　　表　　道路・公園　土　工　　計　算　表

測　点	距　離	掘削(砂質土) C1	平　均	立　積	掘削(砂質土) C2	平　均	立　積	路肩盛土 B1	距　離	立　積	摘　　要
No.0-2.0		2.0	-	-	-	-	-				
No.0	2.0	2.3	2.15	4.3	0.2	-	-	N0.0-0.9～N0.11+9.0=119.9m			
No.1	10.0	2.3	2.30	23.0	0.2	0.20	2.0				
No.1(+5.0)	5.0	2.3	2.30	11.5	0.2	0.20	1.0	0.02	119.9	2.4	
No.2(-5.0)	-	-	-	-	6.6	-	-				
No.2	5.0	2.3	2.30	11.5	6.6	6.60	33.0				
	-	1.9	-	-	-	-	-				
No.3	10.0	2.0	1.95	19.5	10.1	8.35	83.5				
No.4	10.0	2.2	2.10	21.0	9.9	10.00	100.0				
No.5	10.0	2.0	2.10	21.0	9.4	9.65	96.5				
No.6	10.0	1.9	1.95	19.5	10.0	9.70	97.0				
No.7	10.0	1.8	1.85	18.5	6.9	8.45	84.5				
No.8	10.0	1.3	1.55	15.5	5.7	6.30	63.0				
No.9	10.0	1.3	1.30	13.0	2.9	4.30	43.0				
No.10	10.0	1.4	1.35	13.5	2.0	2.45	24.5				
No.11	10.0	1.5	1.45	14.5	0.3	1.15	11.5				
No.12	10.0	0.6	1.05	10.5	0.4	0.35	3.5				
No.12+1.0	1.0	-	-	-	0.4	0.40	0.4				
計	123.0			216.8			643.4			2.4	

水路・境界ブロック工　　数 量 集 計 表

種　　別	細　　別	規　　格	単　位							計
作業土工										
	床堀	砂質土	m^3	64.8						64.8
	埋戻	流用土	m^3	35.1						35.1
	基面整正		m^2	100.9						100.9
水路工										
	自由勾配側溝									
		標準(W300×400)	m	平面図より 30.3						30.3
		土留(W300×500)	m	平面図より 70.2						70.2
		蓋版	枚	2枚/2m (30.3+70.2)/2*2						101.0
境界ブロック工										
	歩車道境界 ブロック		m	平面図より 20.8						20.8

計第　　表　　水路 土 工　　計　算　表

測　点	距　離	床堀(砂質土)			埋戻			基面整正			摘　　要
		E(SE)	平 均	立 積	Fu(D)	平 均	立 積	K	平 均	平 積	
No.0-3.0		0.1			0.1			0.4			
No.0	3.0	0.1	0.10	0.3	0.1	0.10	0.3	0.4	0.40	1.2	
No.1	10.0	0.1	0.10	1.0	0.1	0.10	1.0	0.4	0.40	4.0	
No.2	10.0	0.1	0.10	1.0	0.1	0.10	1.0	0.4	0.40	4.0	
No.2	-	0.6	-	-	0.3	-	-	1.0	-	-	
No.3	10.0	0.6	0.60	6.0	0.3	0.30	3.0	1.0	1.00	10.0	
No.4	10.0	0.6	0.60	6.0	0.3	0.30	3.0	1.0	1.00	10.0	
No.5	10.0	0.6	0.60	6.0	0.3	0.30	3.0	1.0	1.00	10.0	
No.6	10.0	0.6	0.60	6.0	0.3	0.30	3.0	1.0	1.00	10.0	
No.7	10.0	0.8	0.70	7.0	0.4	0.35	3.5	1.0	1.00	10.0	
No.8	10.0	0.8	0.80	8.0	0.4	0.40	4.0	1.0	1.00	10.0	
No.9	10.0	0.8	0.80	8.0	0.4	0.40	4.0	1.0	1.00	10.0	
No.9	-	0.5	-	-	0.3	-	-	0.7	-	-	
No.10	10.0	0.5	0.50	5.0	0.3	0.30	3.0	0.7	0.70	7.0	
No.11	10.0	0.5	0.50	5.0	0.3	0.30	3.0	0.7	0.70	7.0	
No.12	10.0	0.5	0.50	5.0	0.3	0.30	3.0	0.7	0.70	7.0	
No.12+1.0	1.0	0.5	0.50	0.5	0.3	0.30	0.3	0.7	0.70	0.7	
計	124.0			64.8			35.1			100.9	

舗装工　　数 量 集 計 表

種　　別	細　　別	規　　格	単　位							計
アスファルト舗装工										
	舗装版切断	t=15cm以下	m	5.5						5.5
	舗装版破砕	t=15cm以下	m^2	693.0						693.0
	殻運搬	舗装版破砕	m^3	34.7						34.7
	処分	As殻	t	81.5						81.5
	表層	再生密粒度アスコン t=5cm	m^2	679.8						679.8
	上層路盤	再生密粒度調整砕石（RM-30） t=10cm	m^2	692.0						692.0
	下層路盤	再生砕石（RC-30） t=10cm	m^2	704.1						704.1

計第　　表　　舗装工　　計　算　表

測　点	距　離	舗装版切断		延　長	舗装版破砕 W4	平　均	平　積	殻運搬，処分			摘　　要
N0.0-2.0				5.5	5.7						
N0.0	2.0				5.7	5.70	11.4				
N0.1	10.0				5.7	5.70	57.0				
N0.2	10.0				5.7	5.70	57.0				
N0.3	10.0				5.6	5.65	56.5				
N0.4	10.0				5.7	5.65	56.5				
N0.5	10.0				5.7	5.70	57.0				
N0.6	10.0				5.6	5.65	56.5				
N0.7	10.0				5.7	5.65	56.5				
N0.8	10.0				5.6	5.65	56.5				
N0.9	10.0				5.6	5.60	56.0				
N0.10	10.0				5.6	5.60	56.0				
N0.11	10.0				5.8	5.70	57.0				
	9.0				5.8	5.80	52.2				
N0.12	1.0				3.9	4.85	4.9				
	1.0				0.0	1.95	2.0				
									A=	693.0	
									t=	0.05	
									V=	693.0*0.05	
									=	34.7m3	
									2.35t/m3	81.5t	
計				5.5			693.0				

計第　　表　　舗装工　　計　算　表

測　点	距　離	表層 W1	表層 平　均	表層 平　積	上層路盤 W2	上層路盤 平　均	上層路盤 平　積	下層路盤 W3	下層路盤 平　均	下層路盤 平　積	摘　　要
N0.0-2.0		5.50			5.60			5.70			
N0.0	2.0	5.90	5.70	11.4	6.00	5.80	11.6	6.10	5.90	11.8	
N0.1	10.0	5.90	5.90	59.0	6.00	6.00	60.0	6.10	6.10	61.0	
N0.2	10.0	5.90	5.90	59.0	6.00	6.00	60.0	6.10	6.10	61.0	
		5.50			5.60			5.70			
N0.3	10.0	5.50	5.50	55.0	5.60	5.60	56.0	5.70	5.70	57.0	
N0.4	10.0	5.50	5.50	55.0	5.60	5.60	56.0	5.70	5.70	57.0	
N0.5	10.0	5.50	5.50	55.0	5.60	5.60	56.0	5.70	5.70	57.0	
N0.6	10.0	5.50	5.50	55.0	5.60	5.60	56.0	5.70	5.70	57.0	
N0.7	10.0	5.50	5.50	55.0	5.60	5.60	56.0	5.70	5.70	57.0	
N0.8	10.0	5.50	5.50	55.0	5.60	5.60	56.0	5.70	5.70	57.0	
N0.9	10.0	5.50	5.50	55.0	5.60	5.60	56.0	5.70	5.70	57.0	
N0.10	10.0	5.50	5.50	55.0	5.60	5.60	56.0	5.70	5.70	57.0	
N0.11	10.0	5.50	5.50	55.0	5.60	5.60	56.0	5.70	5.70	57.0	
	9.0	5.50	5.50	49.5	5.60	5.60	50.4	5.70	5.70	51.3	
N0.12	1.0	3.10	4.30	4.3	3.10	4.35	4.4	3.10	4.40	4.4	
	1.0	0.00	1.55	1.6	0.00	1.55	1.6	0.00	1.55	1.6	
計				679.8			692.0			704.1	

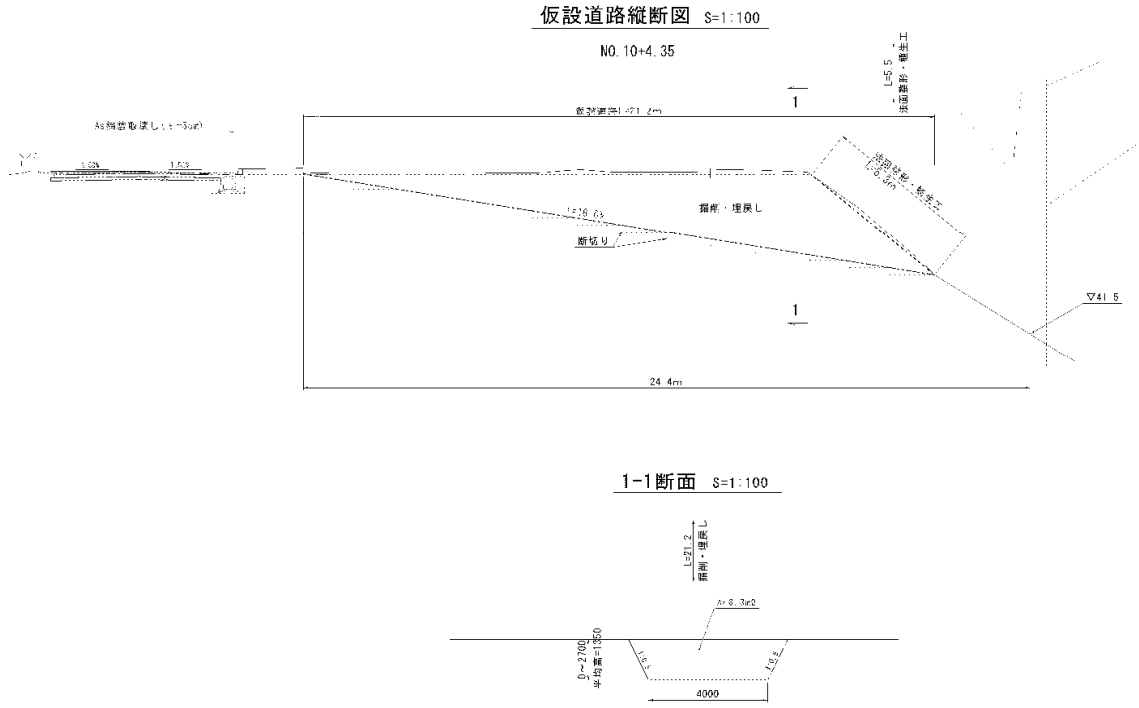
防護柵工　　数 量 集 計 表

種　　別	細　　別	規　　格	単　位							計
防護柵工										
	転落防止柵	ﾌﾟﾚｷｬｽﾄCoﾌﾞﾛｯｸ建込	m	平面図より 166.7						166.7

仮　設　工　　数量集計表

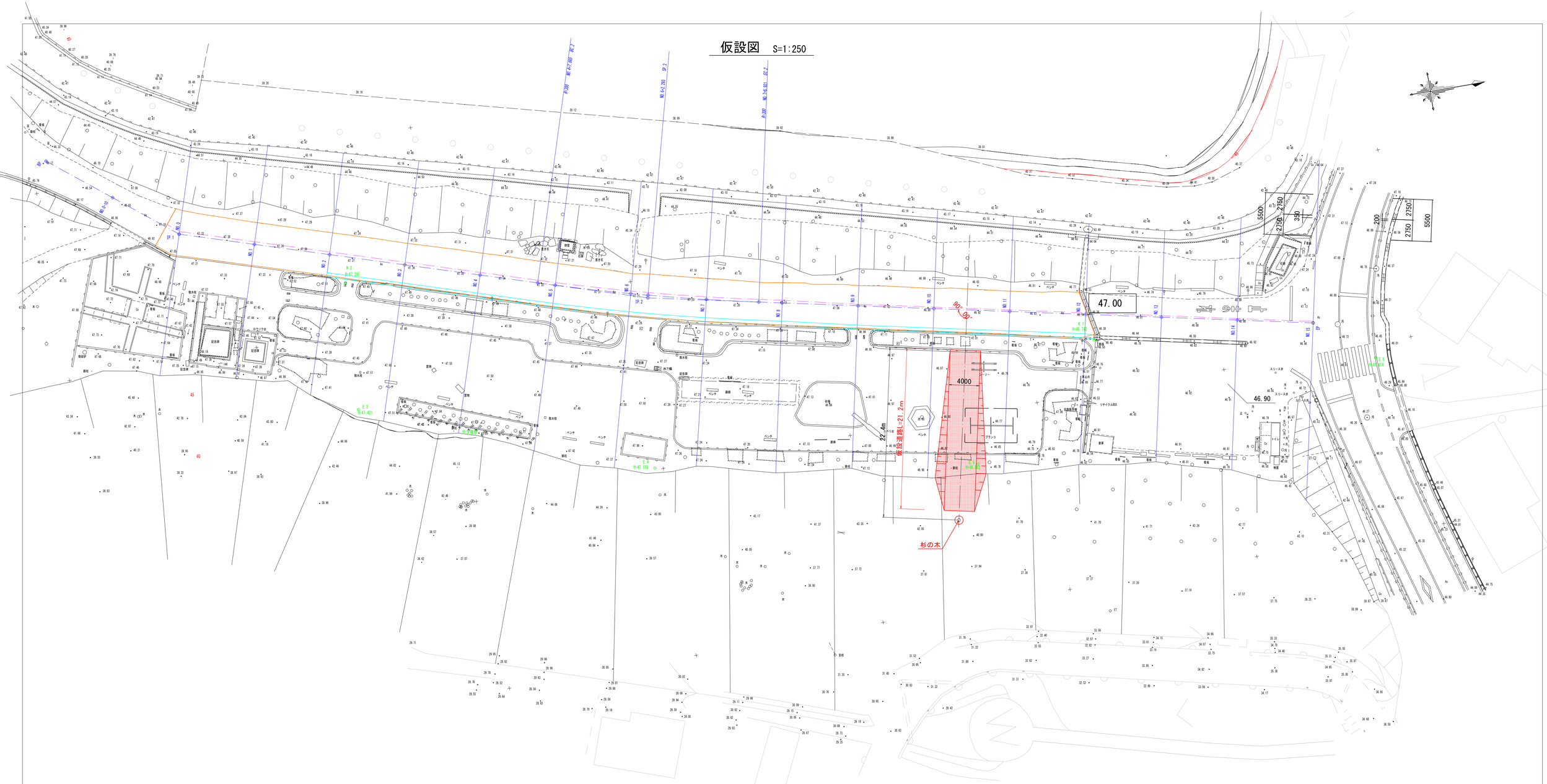
種　　別	細　　別	規　　格	単　位							計
仮設土工										
	掘削	砂質土	m3	133.6						133.6
		表土 運搬,処分	m3	8.7						8.7
	盛土	振動ローラ3～4ｔ 流用土	m3	133.6						133.6
	不足土			掘削 133.6	-	133.6/0.9 148.4	埋戻し -	表土 8.7		23.5
仮設法面工										
	法面整形		m2	29.2						29.2
	植生工		m2	29.2						29.2

工　種	仮設土工	材 料 計 算 書



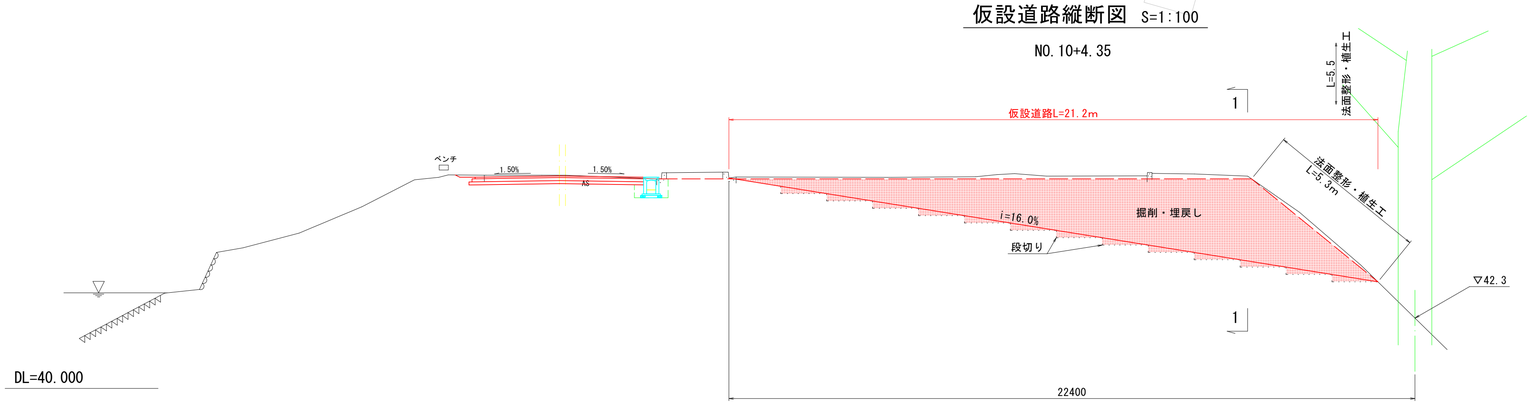
名　称	規　格	算　　式	単位	数　量
掘削	砂質土	6.3×21.2	m3	133.6
表土	(法面整形)*0.3	29.2×0.3	m3	8.7
盛土	振動ローラ3～4ｔ 流用土	6.3×21.2	m3	133.6
法面整形		5.3×5.5	m2	29.2
植生工		5.3×5.5	m2	29.2

仮設図 S=1:250

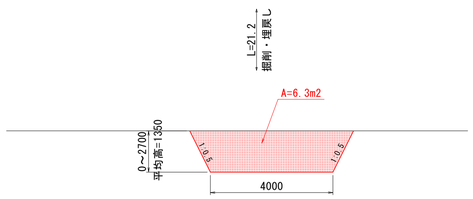


仮設道路縦断図 S=1:100

NO.10+4.35



1-1断面 S=1:100



服部大池　　サイズ：A1

工事名			
図面名	堤体工(天端)　仮設図		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	図示	図面番号	参考図-07
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

構造物撤去工
数量計算書

令和　6年　6月

本　工　事　費　内　訳　表

費　目	工　種	種　別	細　別	単 位	数　量	摘　要
た　め　池						
	構 造 物 撤 去 工					
		構造物取壊し工				
		歩車道境界ブロック撤去	処分	m	392	
		構造物とりこわし工	鉄筋構造物	m3	2.3	
		殻運搬 受入費	 ｺﾝ殻　有筋	m3 t	2.3 5.8	
		構造物とりこわし工	無筋構造物	m3	17	
		殻運搬 受入費	 ｺﾝ殻　無筋	m3 t	36 86	
		掘削	ベンチ石(足)	m3	0.3	
		土砂運搬 受入費	 岩塊等	m3	0.3	
		鋼材取壊し				
		遊具等撤去	ブランコ	基	1	
			鉄棒	基	1	
			スベリ台	基	1	
			シーソー	基	1	
		運搬	スクラップ	t	1.1	
		伐採工				
		伐採	20cm未満	本	238	
			20cm以上30cm未満	本	5	

本　工　事　費　内　訳　表

費　目	工　種	種　別	細　別	単 位	数　量	摘　要
			30cm以上60cm未満	本	12	
			60cm以上90cm未満	本	9	
			90cm以上120cm未満	本	5	
			120cm以上150cm未満	本	2	
			150cm以上180cm未満	本	2	
			木-165 運搬含	式	1	
			木-295 運搬含	式	1	
		伐根	20cm未満	本	238	
			20cm以上30cm未満	本	5	
			30cm以上60cm未満	本	12	
			60cm以上90cm未満	本	9	
			90cm以上120cm未満	本	5	
			120cm以上150cm未満	本	3	
			150cm以上180cm未満	本	3	
			180cm以上	本	6	
		運搬・処分	運搬距離L=22km			
			中低木 樹高50cm以上100cm未満	本	31	
			中低木 樹高100cm以上200cm未満	本	215	
			中低木 樹高200cm以上300cm未満	本	1	
			高木 幹周25cm以上40cm未満	本	4	
			高木 幹周40cm以上60cm未満	本	4	

本　工　事　費　内　訳　表

費　目	工　種	種　別	細　別	単 位	数　量	摘　要
			高木 幹周60cm以上90cm未満	本	9	
			木-86,90,106,107,127,141 147,148,149	式	1	
			受入費	m3	100	50t搬出見込
		運搬・処分(木根)	運搬距離L=22km			
			木根運搬	式	1	
			受入費	m3	60	30t搬出見込
		石材仮置き				
		運搬(4t積)	ベンチ石 2.0km以下	t	2.2	
		運搬(4t積)	記念碑(小) 2.0km以下	t	1.2	
		運搬 クレーン(16t吊)	記念碑(大)	式	1	

撤　去　工　　数 量 集 計 表

種　　別	細　　別	規　　格	単　位							計
構造物取壊し工										
	歩車道境界ブロック撤去		m	391.7						391.7
	構造物とりこわし工	鉄筋構造物	m3	2.3						2.3
	運搬，受入費	鉄筋Con	m3 t	2.3 2.3×2.5						2.3 5.8
	構造物とりこわし工	無筋構造物	m3	13.4	3.7					17.1
	運搬，受入費	無筋Con	m3 t	32.7 36.4×2.35	3.7					36.4 85.5
	石材撤去	岩塊等	m3	0.4						0.4
	運搬，受入費	岩塊等	m3	0.4						0.4
鋼材取壊し	遊具等撤去	ブランコ	基	1.0						1.0
		鉄棒	基	1.0						1.0
		スベリ台	基	1.0						1.0
		シーソー	基	1.0						1.0
	鋼材運搬		kg	1051.2						1051.2
	スクラップ控除		t	1051.2×1/1000 1.1						1.1

撤　去　工　　数 量 集 計 表

種　　別	細　　別	規　　格	単　位							計
伐採工										
	伐採			A区画	B区画	C区画	D区画	E区画	F区画	
		20cm未満	本	93	45	22	21	22	35	238
		20cm以上30cm未満	本	-	2	-	-	3	-	5
		30cm以上60cm未満	本	4	-	3	2	2	1	12
		60cm以上90cm未満	本	2	1	1	-	4	1	9
		90cm以上120cm未満	本	3	-	-	-	2	-	5
		120cm以上150cm未満	本	-	-	-	-	2	-	2
		150cm以上180cm未満	本	-	-	-	1	1	-	2
		木-165 運搬含	式	-	-	-	1	-	-	1
		木-295 運搬含	式	-	-	-	-	1	-	1
	伐根	20cm未満	本	93	45	22	21	22	35	238
		20cm以上30cm未満	本	-	2	-	-	3	-	5
		30cm以上60cm未満	本	4	-	3	2	2	1	12
		60cm以上90cm未満	本	2	1	1	-	4	1	9
		90cm以上120cm未満	本	3	-	-	-	2	-	5
		120cm以上150cm未満	本	-	-	-	-	2	-	+枯木N=1 3

撤　去　工　　数量集計表

種　　別	細　　別	規　　格	単　位							計
		150cm以上180cm未満	本	－	－	－	1	1	－	+枯木N=13
		180cm以上	本	－	－	－	1	1	－	+枯木N=46
	運搬工									
		中低木 樹高50cm以上100cm未満	本	23	2	1	4	－	1	31
		中低木 樹高100cm以上200cm未満	本	74	45	22	17	24	33	215
		中低木 樹高200cm以上300cm未満	本	－	－	－	－	－	1	1
		高木 幹周25cm以上40cm未満	本	－	－	2	－	1	1	4
		高木 幹周40cm以上60cm未満	本	－	－	－	2	2	－	4
		高木 幹周60cm以上90cm未満	本	2	1	1	－	4	1	9
		木-86,90,106,107,127 141,147,148,149	式							1
	運搬工 木根	運搬距離L=22Km	式							1

コンクリート撤去　数量計算(1)

計　算　表

種　別	規格・区分	計　算　式	単位	数　量
	歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ		m	26.36
66	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	0.03×26.36	m3	0.79
	歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ		m	37.05
	構造物取壊し	0.03×37.05	m3	1.11
67	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	(0.05+0.03)×37.05	m3	2.96
	コンクリート舗装			
	構造物取壊し	5.8m2×0.10	m3	0.58
77	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	5.8m2×0.10	m3	0.58
	歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ		m	137.23
85	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	0.03×137.23	m3	4.12
	構造物取壊し	0.05×26.14	m3	1.31
101	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	0.05×26.14	m3	1.31
	歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ		m	22.89
	構造物取壊し	0.02×22.89	m3	0.46
108	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	(0.04+0.02)×22.89	m3	1.37
	歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ		m	32.05
	構造物取壊し	0.03×32.05	m3	0.96
109	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	(0.03+0.05)×32.05	m3	2.56
	構造物取壊し	0.02×6.40	m3	0.13
120	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	0.02×6.40	m3	0.13
	歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ		m	16.54
	構造物取壊し	0.01×16.54	m3	0.17
121	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	(0.05+0.01)×16.54	m3	0.99
	構造物取壊し	0.02×3.55	m3	0.07
122	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	0.02×3.55	m3	0.07
	歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ		m	33.21
	構造物取壊し	0.02×33.21	m3	0.66
132	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	(0.04+0.02)×33.21	m3	1.99
	歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ		m	42.11
	構造物取壊し	0.03×42.11	m3	1.26
133	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	(0.06+0.03)×42.11	m3	3.79
	構造物取壊し	0.02×3.20	m3	0.06
135	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	0.02×3.20	m3	0.06
	歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ		m	5.56
	構造物取壊し	0.02×5.56	m3	0.11
138	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	(0.05+0.02)×5.56	m3	0.39
	歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ		m	12.38
	構造物取壊し	0.03×12.38	m3	0.37
139	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	(0.06+0.03)×12.38	m3	1.11
	構造物取壊し	0.09×0.40	m3	0.04
144	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	0.09×0.40	m3	0.04
	構造物取壊し	0.09×0.40	m3	0.04
145	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	0.09×0.40	m3	0.04
	歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ		m	26.33
147	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	0.05×26.33	m3	1.32
	構造物取壊し	0.09×39.83	m3	3.58
156	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	0.09×39.83	m3	3.58
	構造物取壊し	0.11×17.44	m3	1.92
162	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	0.11×17.44	m3	1.92
	構造物取壊し	0.04×15.17	m3	0.61
180	運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)	0.04×15.17	m3	0.61

コンクリート撤去　数量計算(1)				計 算 表
種　別	規格・区分	計　　算　　式	単位	数 量
		藤棚基礎	N	14.00
112	無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	0.60×0.60×0.60×14-1/4×π×0.13^2×0.50×14	m3	2.93
		歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ　計	m	391.7
		構造物取壊し　計	m3	13.4
		運搬処分(無筋ｺﾝｸﾘｰﾄ)　計	m3	32.7
112	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	横桁＝1/4×π×0.13^2×3.20×7	m3	0.30
〃	〃	縦桁＝1/4×π×0.13^2×3.50×30	〃	1.39
〃	〃	柱＝1/4×π×0.13^2×3.00×14	〃	0.56
		鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ　計	m3	2.3

コンクリート撤去　数量計算(2)				計　算　表
種　別	規格・区分	計　　算　　式	単位	数　量
76	無筋コンクリート	0.25×0.25×0.15×2	m3	0.02
81	〃	0.20×0.20×0.30×5	〃	0.06
82	〃	0.20×0.20×0.30×5	〃	0.06
83	〃	0.30×0.30×1.00	〃	0.09
84	〃	0.30×0.30×1.00	〃	0.09
86	〃	0.40×0.40×0.40×2	〃	0.13
87	〃	0.38×0.38×0.40×2	〃	0.12
89	〃	0.40×0.80×0.20+1.40×0.40×0.50×2+0.30×0.70×0.15	〃	0.66
90	〃	0.20×0.20×0.30×18	〃	0.22
91	〃	0.32×0.32×0.40×3	〃	0.12
92	〃	0.20×0.20×0.30×5	〃	0.06
93	〃	0.20×0.20×0.30×5	〃	0.06
94	〃	0.40×0.40×0.40×6	〃	0.38
99・100	〃	0.50×0.23×0.25×2	〃	0.06
113	〃	(0.35×0.80-0.17×0.61)×0.24+0.40×0.20×0.50	〃	0.08
114	〃	0.60×0.60×0.69-0.40×0.40×0.59	〃	0.15
117	〃	0.50×0.23×0.25	〃	0.03
118	〃	0.35×0.35×0.40	〃	0.05
119	〃	0.50×0.23×0.25	〃	0.03
124	〃	0.30×0.30×1.00	〃	0.09
136・137	〃	0.50×0.23×0.25×2	〃	0.06
142・143	〃	0.50×0.23×0.25×2	〃	0.06
149・150	〃	0.50×0.23×0.25×2	〃	0.06
153	〃	0.50×0.78×0.50	〃	0.20
154	〃	1.03×0.73×0.55	〃	0.41
161・164・194	〃	1/4×π×0.40^2×1.00×3	〃	0.38
		構造物取壊し　計	m3	3.7
		運搬処分　計	m3	3.7

計第　　表

ベンチ石(足)撤去　数量計算

計 算 表

種　別	規格・区分	計　　算　　式	単位	数 量
88	岩塊等	(0.17×0.60+0.16×0.60)×0.31	m3	0.06
102	〃	(0.12×0.60+0.18×0.60)×0.31	〃	0.06
104	〃	(0.18×0.60+0.16×0.60)×0.30	〃	0.06
152	〃	(0.19×0.60+0.21×0.60)×0.30	〃	0.07
155	〃	(0.16×0.50+0.18×0.50)×0.30	〃	0.05
157	〃	(0.11×0.60+0.14×0.60)×0.30	〃	0.05
		計	m3	0.35

鋼材撤去　数量計算

計　算　表

種　別	規格・区分	計　　算　　式	単位	数　量
44・80	山形鋼40×40	3.20×1.83kg/m×2	kg	11.7
76	鉄パイプΦ80	2.83×5.77kg/m	〃	16.3
	鉄パイプΦ50	0.84×3.58kg/m	〃	3.0
	プレート 0.25*0.84	0.25×0.84×7.85kg/m2	〃	1.6
81	ブランコ 鉄パイプΦ40	8.70×3.12kg/m	〃	27.1
82	ブランコ 鉄パイプΦ40	8.70×3.12kg/m	〃	27.1
83・84	鉄パイプΦ60	6.00×5.31kg/m×2	〃	63.7
86	鉄棒 鉄パイプΦ60	2.60×4.52kg/m	〃	11.8
	丸鋼Φ25	1.50×3.98kg/m	〃	6.0
87	鉄棒 鉄パイプΦ60	3.16×4.52kg/m	〃	14.3
	丸鋼Φ25	1.50×3.98kg/m	〃	6.0
89	スベリ台	1基当りW＝320kg	〃	320.0
90	鉄パイプΦ50	25.20×3.58kg/m	〃	90.2
91	シーソー 鉄パイプΦ80	3.55×5.77kg/m	〃	20.5
	2プレート 0.45*3.00	0.45×3.00×18.06kg/m2×2	〃	48.8
92	ブランコ 鉄パイプΦ40	8.70×3.12kg/m	〃	27.1
93	ブランコ 鉄パイプΦ40	8.70×3.12kg/m	〃	27.1
94	ブランコ 鉄パイプΦ80	5.70×7.47kg/m	〃	42.6
	鉄パイプΦ60	21.00×4.52kg/m	〃	94.9
99・100	鉄パイプΦ50	1.52×3.58kg/m×2	〃	10.9
103	角パイプ31*31	9.91×1.44kg/m	〃	14.3
117・119	鉄パイプΦ50	1.52×3.58kg/m×2	〃	10.9
118	鉄パイプΦ80	1.15×5.08kg/m	〃	5.8
124	鉄パイプΦ60	4.00×5.31kg/m	〃	21.2
136・137	鉄パイプΦ50	1.52×3.58kg/m×2	〃	10.9
142・143	鉄パイプΦ50	1.52×3.58kg/m×2	〃	10.9
149・150	〃	1.52×3.58kg/m×2	〃	10.9
161・164・194	鉄パイプΦ60	6.00×5.31kg/m×3	〃	95.6
		計	kg	1051.2
		遊具等撤去 ブランコ	基	1
		鉄棒	基	1
		スベリ台	基	1
		シーソー	基	1

石材仮置　　数 量 集 計 表

種　　別	細　　別	規　　格	単　位							計
仮置き										
	ベンチ石 運搬(4t積)	2.0km以下	t	2.2						2.2
	記念碑(小) 運搬(4t積)	2.0km以下	t	1.2						1.2
	運搬 記念碑(大) クレーン(16t吊)		式	1.0						1

石材仮置　数量計算				計　算　表
種　別	規格･区分	計　　算　　式	単位	数　量
ベンチ石 88	石材	1.60×0.16×0.31	m3	0.08
	石材重量	0.08m3×2.6	t	0.21
	移動距離		m	47.5
102	石材	1.56×0.13×0.31	m3	0.06
	石材重量	0.06m3×2.6	t	0.16
	移動距離		m	50.0
104	石材	1.53×0.13×0.30	m3	0.06
	石材重量	0.06m3×2.6	t	0.16
	移動距離		m	54.5
152	石材	1.55×0.14×0.30	m3	0.07
	石材重量	0.07m3×2.6	t	0.18
	移動距離		m	97.0
155	石材	1.55×0.16×0.30	m3	0.07
	石材重量	0.07m3×2.6	t	0.18
	移動距離		m	90.0
157	石材	1.52×0.11×0.30	m3	0.05
	石材重量	0.05m3×2.6	t	0.13
	移動距離		m	80.5
159	石材	1.82×0.50×0.24	m3	0.22
	石材重量	0.22m3×2.6	t	0.57
	移動距離		m	74.0
160	石材	1.84×0.50×0.24	m3	0.22
	石材重量	0.22m3×2.6	t	0.57
	移動距離		m	70.0
記念碑(小) 111	石材	1/2×(1.30+1.15)×0.94×0.22+1.50×0.30×0.45	m3	0.46
	石材重量	0.46m3×2.6	t	1.20
	移動距離		m	58.0

石材仮置　数量計算

計　算　表

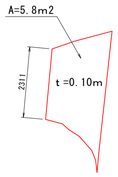
種　別	規格・区分	計　算　式	単位	数　量
記念碑(大) 115	石材	1/2×(1.60+1.00)×1.55×0.90+1.70×0.30×0.90	m3	2.27
	石材重量	2.27m3×2.6	t	5.90
	移動距離		m	64.0
仮置	ベンチ石 運搬(4t積)	88 , 102 , 104 , 152 , 155 , 157 , 159 , 160		
	総重量	0.21 + 0.16 + 0.16 + 0.18 + 0.18 + 0.13 + 0.57 + 0.57	t	2.2
	距離	47.5 + 50.0 + 54.5 + 97.0 + 90.0 + 80.5 + 74.0 + 70.0	m	≦2km 563.5
	記念碑(小) 運搬(4t積)	111		
	総重量	1.20	t	1.2
	距離	58.0	m	≦2km 58.0
	記念碑(大)運搬 クレーン(16t吊)	115	式	1

コンクリート撤去図（1）

コンクリート舗装（無筋）

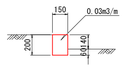
構造物とりこわし　S=1:100

（77）平面図

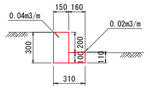


縁石・花壇コンクリート（無筋）S=1:30

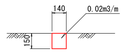
（66）断面図
歩車道境界ブロック
L=26.36m



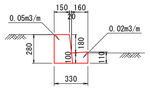
（108）断面図
歩車道境界ブロック
L=22.89m
構造物とりこわし



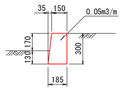
（122）断面図
構造物とりこわし
L=3.55m



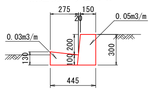
（138）断面図
歩車道境界ブロック
L=5.56m
構造物とりこわし



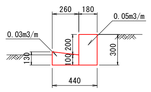
（147）断面図
歩車道境界ブロック
L=26.33m



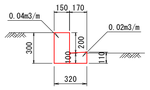
（67）断面図
歩車道境界ブロック
L=37.05m
構造物とりこわし



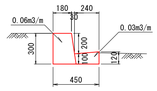
（109）断面図
歩車道境界ブロック
L=32.05m
構造物とりこわし



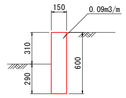
（132）断面図
歩車道境界ブロック
L=33.21m
構造物とりこわし



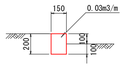
（139）断面図
歩車道境界ブロック
L=12.38m
構造物とりこわし



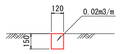
（156）断面図
構造物とりこわし
L=39.83m



（85）断面図
歩車道境界ブロック
L=137.23m

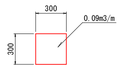


（120）断面図
構造物とりこわし
L=6.40m

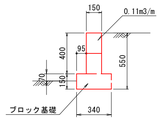


（133）断面図
歩車道境界ブロック
L=42.11m
構造物とりこわし

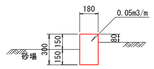
（144）平面図
構造物とりこわし
L=0.40m



（162）断面図
構造物とりこわし
L=17.44m



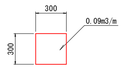
（101）断面図
構造物とりこわし
L=26.14m



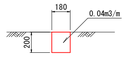
（121）断面図
歩車道境界ブロック
L=16.54m
構造物とりこわし

（135）断面図
構造物とりこわし
L=3.20m

（145）平面図
構造物とりこわし
L=0.40m

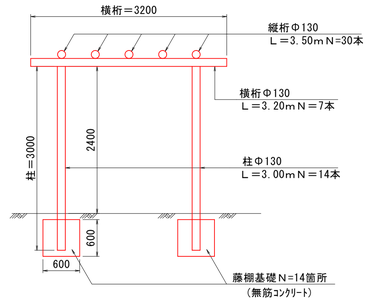


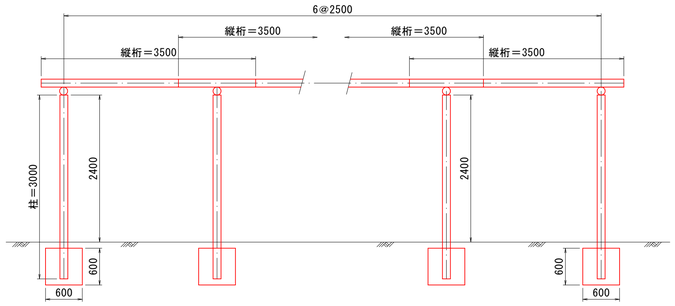
（180）断面図
構造物とりこわし
L=15.17m



藤棚コンクリート（鉄筋）S=1:50

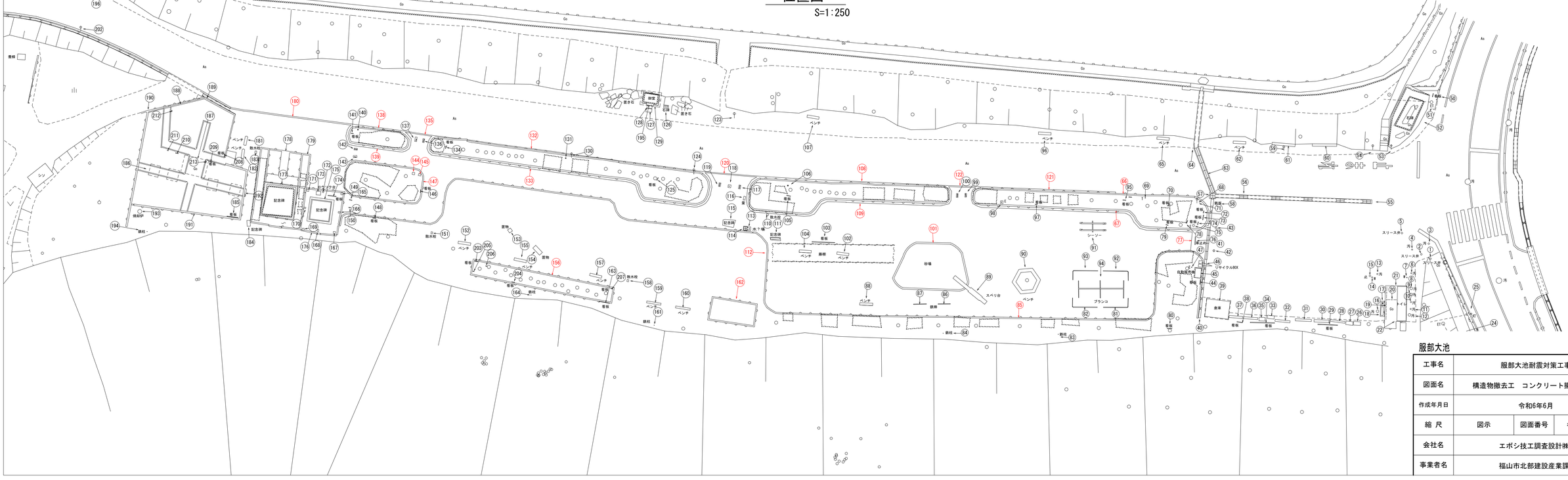
構造物とりこわし
（112）断面図





位置図

S=1:250

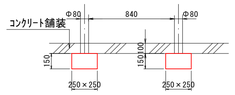


服部大池		サイズ：A1	
工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	構造物撤去工　コンクリート撤去図 1/2		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	図示	図面番号	参考図-01
会社名	エボシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

コンクリート撤去図（2）　S=1:30

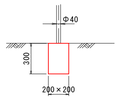
（76）車止め

N=2箇所



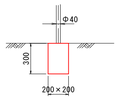
（81）安全柵

N=5箇所

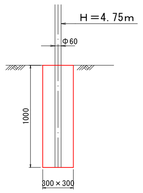


（82）安全柵

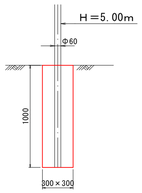
N=5箇所



（83）鉄柱

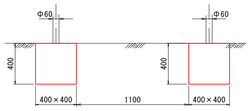


（84）鉄柱



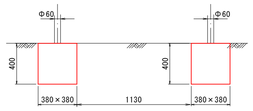
（86）鉄棒

N=2箇所

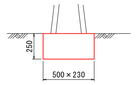


（87）鉄棒

N=2箇所

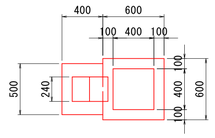


（99・100）車止め

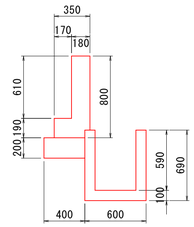


（113・114）水道・水路桝

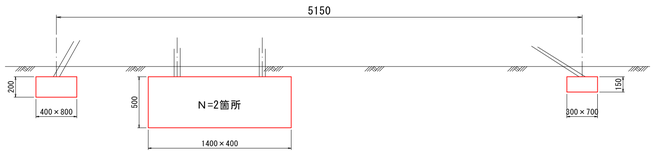
平面図



断面図

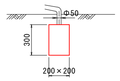


（89）スベリ台



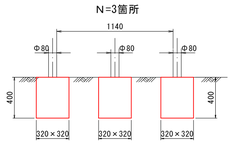
（90）ベンチ

N=18箇所



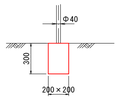
（91）シーソー

N=3箇所



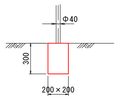
（92）安全柵

N=5箇所



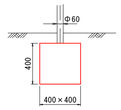
（93）安全柵

N=5箇所

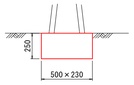


（94）ブランコ

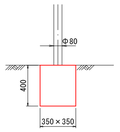
N=6箇所



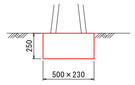
（117）車止め



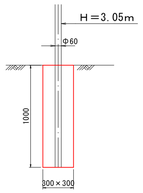
（118）車止め



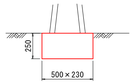
（119）車止め



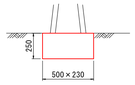
（124）鉄柱



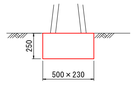
（136・137）車止め



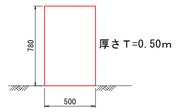
（142・143）車止め



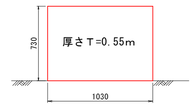
（149・150）車止め



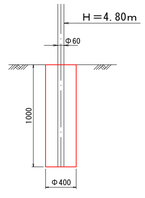
（153）置物（パンダ）



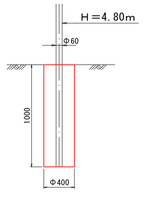
（154）置物（ラクダ）



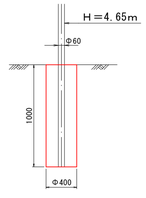
（161）鉄柱



（164）鉄柱

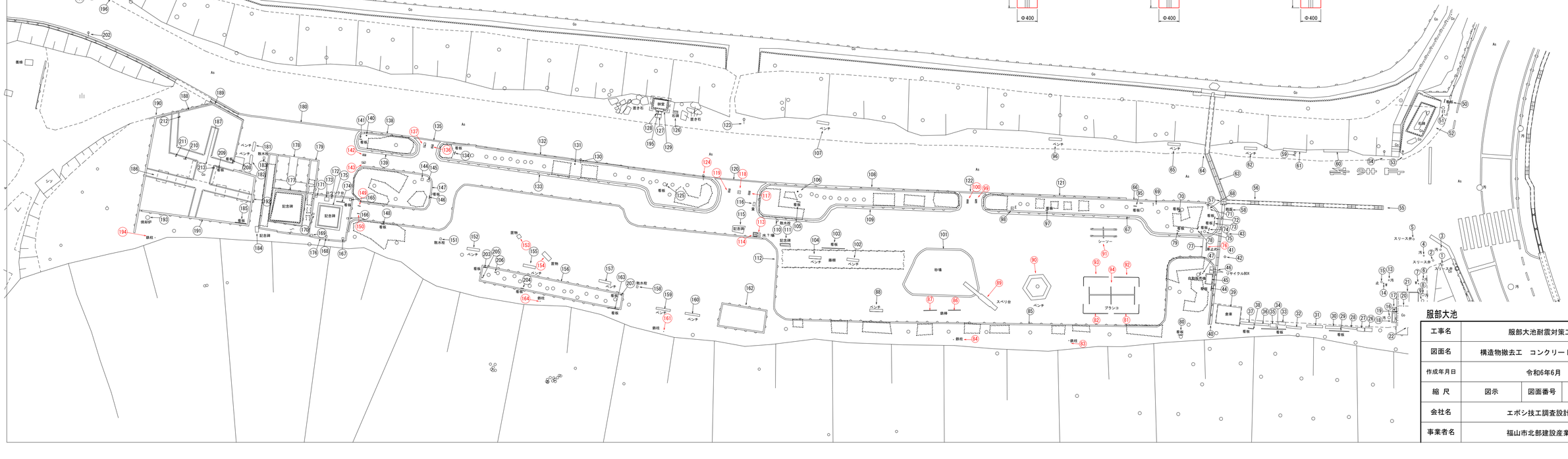


（194）鉄柱



位置図

S=1:250



服部大池

サイズ：A1

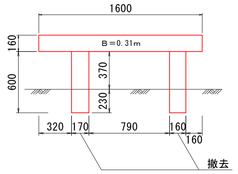
工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	構造物撤去工　コンクリート撤去図 2/2		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	図示	図面番号	参考図-02
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

ベンチ石・記念碑仮置図　S=1:30

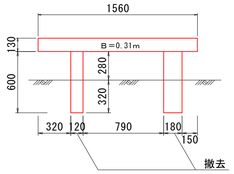
ベンチ石断面図

※座面のみ活用し、足部は撤去する。

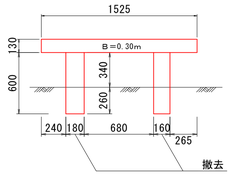
(88) 断面図
運搬L=47.5m



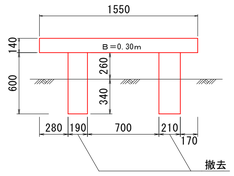
(102) 断面図
運搬L=50.0m



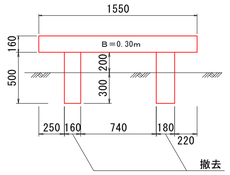
(104) 断面図
運搬L=54.5m



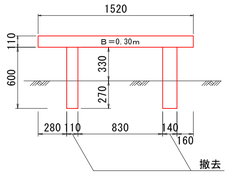
(152) 断面図
運搬L=97.0m



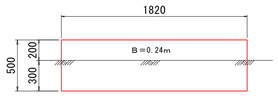
(155) 断面図
運搬L=90.0m



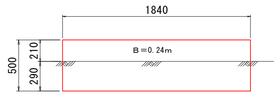
(157) 断面図
運搬L=80.5m



(159) 断面図
運搬L=74.0m

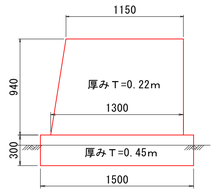


(160) 断面図
運搬L=70.0m

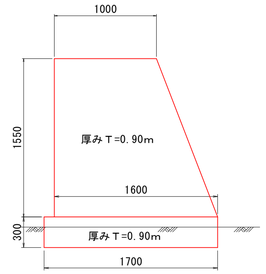


記念碑断面図

(111) 記念碑(小)断面図
運搬L=58.0m



(115) 記念碑(大)断面図
運搬L=64.0m



位置図
S=1:250

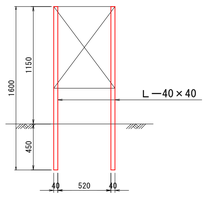
服部大池　　サイズ：A1

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	構造物撤去工　ベンチ石・記念碑仮置図		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	図示	図面番号	参考図-03
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

鋼材撤去図　S=1:30

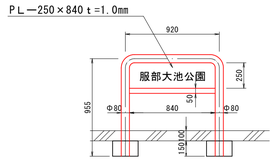
(44・80) 看板

山形鋼Ｌ－40×40L=3.20m



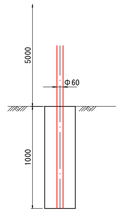
(76) 車止め

鉄パイプΦ80L=2.83m
鉄パイプΦ50L=0.84m
ＰＬ－0.25×0.84ｔ=1.0㎜



(83・84) 鉄柱

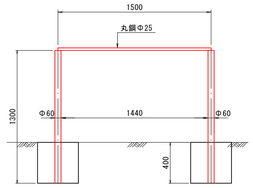
鉄パイプΦ60L=6.00m



遊具等撤去 N=1基

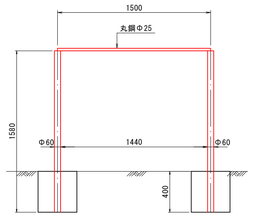
(86) 鉄棒

鉄パイプΦ60L=1.30×2=2.60m
丸鋼Φ25L=1.50m



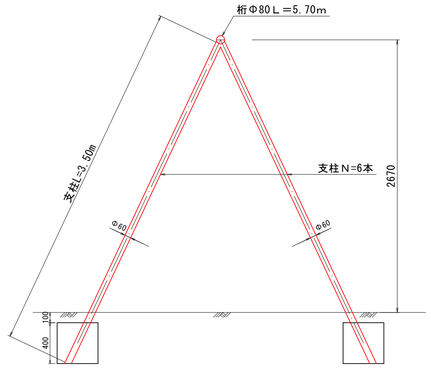
(87) 鉄棒

鉄パイプΦ60L=1.58×2=3.16m
丸鋼Φ25L=1.50m



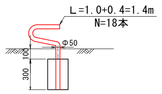
遊具等撤去 N=1基
(94) ブランコ

鉄パイプΦ80L=5.70m
鉄パイプΦ60L=3.50×6=21.00m



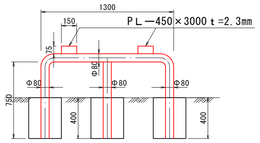
(90) ベンチ

鉄パイプΦ50L=1.40×18=25.20m



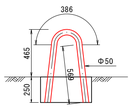
遊具等撤去 N=1基
(91) シーソー

鉄パイプΦ80L=3.55m
２ＰＬ－0.45×3.00ｔ=2.3㎜



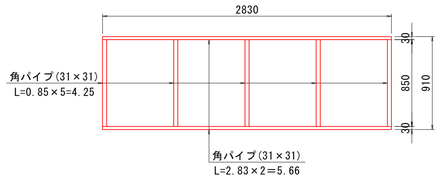
(99・100) 車止め

鉄パイプΦ50L=1.52m



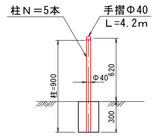
(103) 看板

角パイプ(31×31)L=4.25+5.66=9.91m



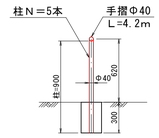
(81) 安全柵

鉄パイプΦ40L=8.70m



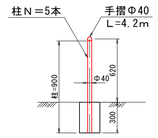
(82) 安全柵

鉄パイプΦ40L=8.70m



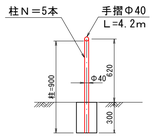
(92) 安全柵

鉄パイプΦ40L=8.70m

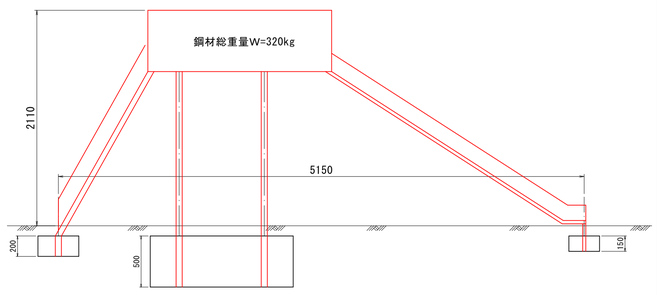


(93) 安全柵

鉄パイプΦ40L=8.70m

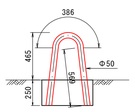


遊具等撤去 N=1基
(89) スベリ台



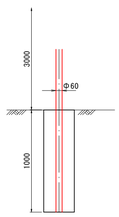
(117・119) 車止め

鉄パイプΦ50L=1.52m



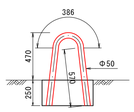
(124) 鉄柱

鉄パイプΦ60L=4.00m



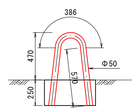
(136・137) 車止め

鉄パイプΦ50L=1.52m



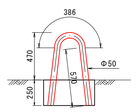
(142・143) 車止め

鉄パイプΦ50L=1.52m



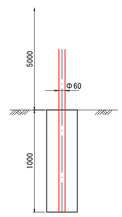
(149・150) 車止め

鉄パイプΦ50L=1.52m



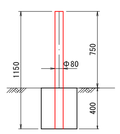
(161・164・194) 鉄柱

鉄パイプΦ60L=6.00m



(118) 車止め

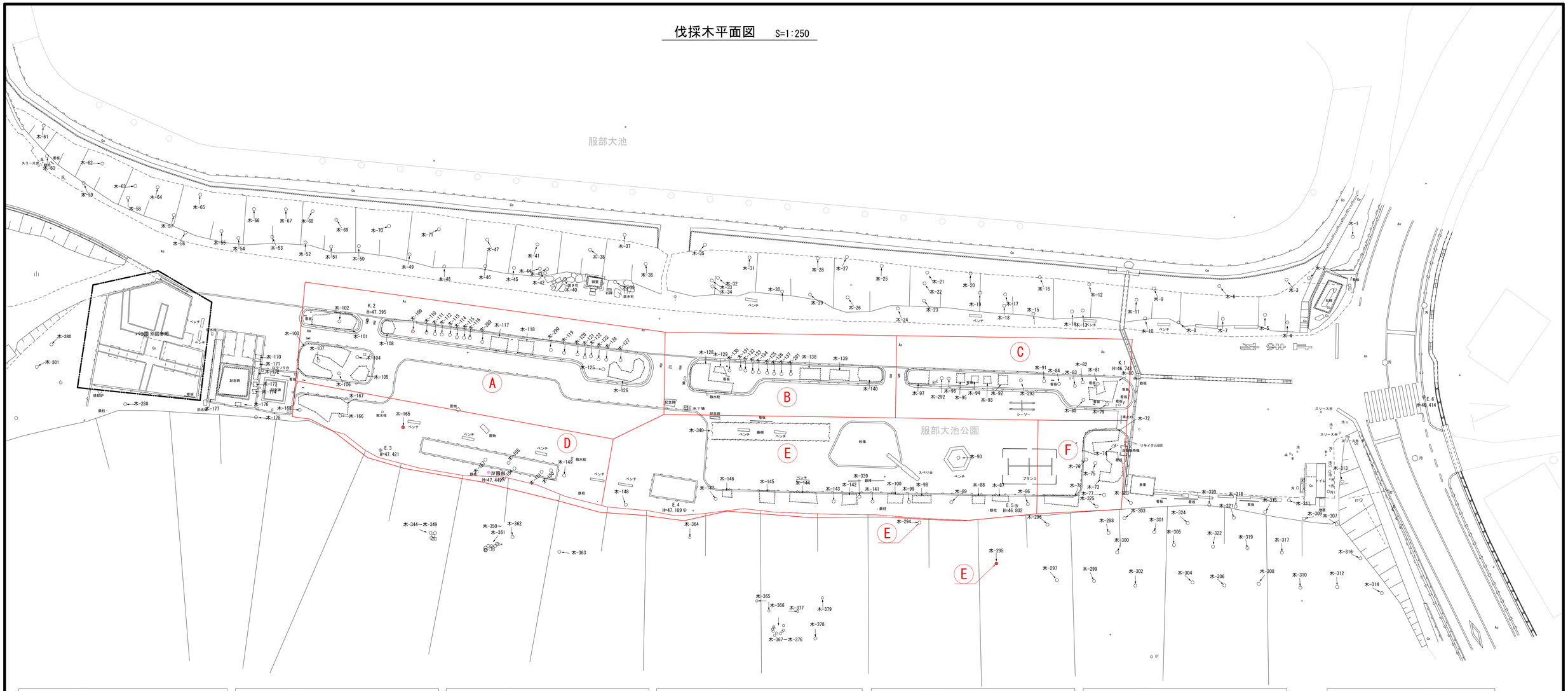
鉄パイプΦ80L=1.15m



服部大池　　サイズ：A1

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	構造物撤去工　鋼材撤去図		
作成年月日	令和6年6月		
縮 尺	図示	図面番号	参考図-04
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		

伐採木平面図　S=1:250



A区画

番　号	樹種名	本数	幹周(cm)	運搬区分
101	ツツジ	20	9	中低100以上200未満
102	クロガネモチ	1	75	高60以上90未満
103	ツツジ	35	6	中低100以上200未満
104	カイズカイブキ	1	79	高60以上90未満
105	サツキ	1	13	中低100以上200未満
106	カイズカイブキ	1	110	見積り
107	〃	1	119	見積り
108	トベラ	1	6	中低100以上200未満
110～116	キョウチクトウ	7	6	中低100以上200未満
117	ツバキ	2	31	中低100以上200未満
118	〃	2	31	中低100以上200未満
119	キョウチクトウ	1	6	中低50以上100未満
120～124	キョウチクトウ	5	6	中低100以上200未満
125	シャリンバイ	1	13	中低100以上200未満
126	ツツジ	22	6	中低50以上100未満
127	クロガネモチ	1	94	見積り
計		102		

伐採伐根区分	運搬区分
20cm未満　N=93	中低木　樹高50cm以上100cm未満　N=23
20cm以上30cm未満　N=-	中低木　樹高100cm以上200cm未満 N=74
30cm以上60cm未満　N=4	高木　幹周60cm以上90cm未満　N=2
60cm以上90cm未満　N=2	木-106,107,127　一式
90cm以上120cm未満　N=3	

B区画

番　号	樹種名	本数	幹周(cm)	運搬区分
128	ツツジ	23	6	中低100以上200未満
129	シャリンバイ	3	9	中低100以上200未満
130	クロガネモチ	1	79	高60以上90未満
131	キョウチクトウ	1	6	中低100以上200未満
132	キョウチクトウ	1	6	中低50以上100未満
133	キョウチクトウ	1	6	中低50以上100未満
134～137	キョウチクトウ	4	6	中低100以上200未満
138	ツバキ	2	22	中低100以上200未満
139	〃	3	16	中低100以上200未満
140	シャリンバイ	9	16	中低100以上200未満
計		48		

伐採伐根区分	運搬区分
20cm未満　N=45	中低木　樹高50cm以上100cm未満　N=2
20cm以上30cm未満　N=2	中低木　樹高100cm以上200cm未満 N=45
30cm以上60cm未満　N=-	高木　幹周60cm以上90cm未満　N=1
60cm以上90cm未満　N=1	

C区画

番号	樹種名	本数	幹周(cm)	運搬区分
79	シュロ	1	38	中低100以上200未満
80	シャリンバイ	9	9	中低100以上200未満
81	クロガネモチ	1	75	高60以上90未満
82	キョウチクトウ	1	6	中低100以上200未満
83	〃	1	6	中低100以上200未満
84	〃	1	3	中低50以上100未満
85	サクラ	1	38	高25以上40未満
91	キョウチクトウ	1	6	中低100以上200未満
92	ツバキ	1	16	中低100以上200未満
93	〃	1	13	中低100以上200未満
94	〃	1	16	中低100以上200未満
95	〃	1	16	中低100以上200未満
96	モミジ	1	31	高25以上40未満
97	トベラ	5	13	中低100以上200未満
計		26		

伐採伐根区分	運搬区分
20cm未満　N=22	中低木　樹高50cm以上100cm未満　N=1
20cm以上30cm未満　N=-	中低木　樹高100cm以上200cm未満　N=22
30cm以上60cm未満　N=3	高木　幹周25cm以上40cm未満　N=2
60cm以上90cm未満　N=1	高木　幹周60cm以上90cm未満　N=1

D区画

番　号	樹種名	本数	幹周(cm)	運搬区分
149	クロガネモチ	1	173	見積り
150	バラ	1	3	中低50以上100未満
151	バラ	1	3	中低100以上200未満
154～155	バラ	2	3	中低50以上100未満
157	バラ	1	3	中低50以上100未満
165	クスノキ	1	236	見積り
166	キンモクセイ	1	50	高40以上60未満
167	ツツジ	16	6	中低100以上200未満
168	サクラ	1	53	高40以上60未満
計		25		

伐採伐根区分	運搬区分
20cm未満　N=21	中低木　樹高50cm以上100cm未満　N=4
20cm以上30cm未満　N=-	中低木　樹高100cm以上200cm未満　N=17
30cm以上60cm未満　N=2	高木　幹周40cm以上60cm未満　N=2
60cm以上90cm未満　N=-	木-149　一式
90cm以上120cm未満　N=-	木-165　一式
150cm以上180cm未満 N=1	
木-165　N=1	

E区画

番号	樹種名	本数	幹周(cm)	運搬区分
86	クロガネモチ	1	132	見積り
87	シャリンバイ	3	16	中低100以上200未満
88	〃	3	19	中低100以上200未満
89	キンモクセイ	1	25	高25以上40未満
90	クスノキ	1	141	見積り
98	シャリンバイ	3	16	中低100以上200未満
99	キンモクセイ	1	16	中低100以上200未満
100	シャリンバイ	3	16	中低100以上200未満
141	クロガネモチ	1	173	見積り
142	シャリンバイ	3	16	中低100以上200未満
143	キンモクセイ	1	53	高40以上60未満
144	シャリンバイ	5	19	中低100以上200未満
145	〃	2	22	中低100以上200未満
146	〃	1	13	中低100以上200未満
147	クロガネモチ	1	110	見積り
148	サクラ	1	113	見積り
294	サクラ	1	41	高40以上60未満
295	スギ	1	345	見積り
340	フジ	4	63	高60以上90未満
計		37		

伐採伐根区分	運搬区分
20cm未満　N=22	中低木　樹高100cm以上200cm未満　N=24
20cm以上30cm未満　N=3	高木　幹周25cm以上40cm未満　N=1
30cm以上60cm未満　N=2	高木　幹周40cm以上60cm未満　N=2
60cm以上90cm未満　N=4	高木　幹周60cm以上90cm未満　N=4
90cm以上120cm未満 N=2	木-86,90,141,147,148　一式
120cm以上150cm未満 N=2	木-295　一式
150cm以上180cm未満 N=1	
木-295　N=1	

F区画

番号	樹種名	本数	幹周(cm)	運搬区分
72	ツツジ	15	6	中低100以上200未満
73	〃	16	6	中低100以上200未満
74	ナンテン	1	3	中低100以上200未満
75	ツツジ	1	3	中低50以上100未満
76	モミジ	1	31	高25以上40未満
77	キンモクセイ	1	16	中低200以上300未満
78	シャリンバイ	1	16	中低100以上200未満
325	サクラ	1	63	高60以上90未満
計		37		

伐採伐根区分	運搬区分
20cm未満　N=35	中低木　樹高50cm以上100cm未満　N=1
20cm以上30cm未満　N=-	中低木　樹高100cm以上200cm未満　N=33
30cm以上60cm未満　N=1	中低木　樹高200cm以上300cm未満　N=1
60cm以上90cm未満　N=1	高木　幹周25cm以上40cm未満　N=1
	高木　幹周60cm以上90cm未満　N=1

枯木（伐根）

番　号	樹種名	本　数	幹周(cm)
109	切株	1	188
289	〃	1	126
290	〃	1	251
291	〃	1	188
292	〃	1	188
293	〃	1	157
計		6	

120cm以上150cm未満 N=1
150cm以上180cm未満 N=1
180cm以上　N=4

服部大池　　サイズ：A1

工事名	服部大池耐震対策工事		
図面名	構造物撤去工　伐採木平面図		
作成年月日	令和6年6月		
縮　尺	図示	図面番号	参考図-05
会社名	エポシ技工調査設計㈱		
事業者名	福山市北部建設産業課		